

平成22年度  
日高市消費動向調査報告書

駿河台大学  
飯能信用金庫  
日高市  
日高市商工会

# 目 次

第1章 調査の実施概要	
1. 調査方法の概要	1
2. 調査対象者の概要	3
3. 調査対象商品	5
4. 調査資料利用上の注意	6
第2章 日高市の商圈動向	
1. 日高市商業の動向	7
(1) 日高市の主な小売店舗一覧表	7
(2) 日高市小売業の推移	8
(3) 日高市小売業の規模と店舗効率	9
(4) 埼玉県内小売業の吸引率と充足度	11
(5) 商品群別の市内吸引率と市外流出率	12
2. 日高市の商圈	
(1) 日高市の商業集積地別の商圈	15
(2) 商品群別、商業集積地別吸引率	17
3. 商業・商業集積地別の概要	
(1) 高麗地区	19
(2) 高麗川地区	21
(3) 高萩地区	23
第3章 日高市民の買物行動	
1. 普段の買物行動	
(1) 普段の買物頻度	25
(2) 1日の買物予算	26
(3) 買物時に利用する交通手段	27
(4) 普段の買物時間帯	28
(5) 商品購入時の通信販売の利用状況	30
(6) 通信販売で購入する商品	35
2. 日高市内の商店の利用状況および改善課題	
(1) 日高市内の商店の利用頻度	37
(2) 日高市内の商店の改善課題	38
(3) 消費者の動向と意識	41
(4) 高齢化社会に向けて商業者が取り組むべきこと	50
(5) 子育て支援事業への認知度および利用意向	52
(6) 日高市内の観光地およびレジャー施設の利用状況と利用意向	54
第4章 消費者の意見・要望	
1. 自由回答の傾向	61
2. 主な自由回答	65
第5章 調査結果の概要と調査地区の特徴	
1. 調査結果の概要（地区別比較）	78
2. 調査地区の特徴	81

## 第6章 資料編

1. 日高市の人口と世帯.....	84
2. アンケート調査票および市全体の調査結果.....	87

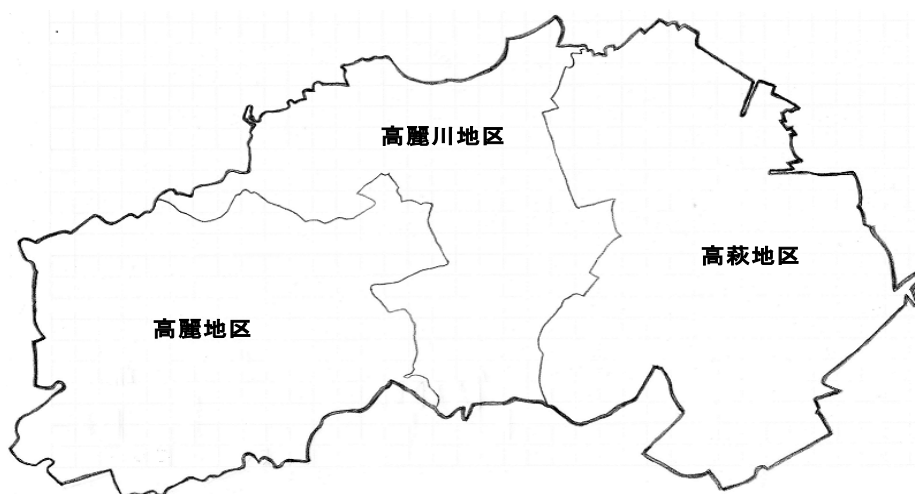
## 第1章 調査の実施概要

### 1. 調査方法の概要

- (1)調査実施期間 平成22年7月1日～7月20日
- (2)調査地域 日高市全域
- (3)調査対象 日高市に居住する世帯
- (4)調査方法 郵送法による自記式アンケート調査
- (5)調査対象の抽出と回収状況

- ①抽出方法 平成22年4月1日現在の日高市住民基本台帳から、図表1-1の3地区の居住地区別に等間隔抽出法により、1,000世帯を抽出しました。

図表1-1 日高市内の3居住地区図



- ②回収状況 配布先:1000世帯 回収数:493 回収率:49.3%

- ③総計回収数に対する各地区の割合  
日高市の地区別回収枚数は、図表1-2のとおりです。

図表1-2 地区別回収枚数等

(単位:件・%)

居住地区	回収数	構成比
高麗地区	138	28.0
高麗川地区	182	36.9
高萩地区	173	35.1
総計	493	100

## (6) 居住地区および商業集積地(買物場所)区分

### ① 日高市居住地区と大字名

各居住地区に含まれる大字名は、図表 1-3 のとおりです。  
大字名の番号は巻末のアンケート調査票に対応しています。

図表 1-3 日高市居住地区と大字名

居住地区	大 字 名				
高麗地区	101.梅原	102.栗坪	103.楡木	104.新堀	105.高岡
	106.清流	107.高麗本郷	108.台	109.久保	110.横手
	111.武蔵台 1～7	112.横手 1・2			
高麗川地区	201.原宿	202.鹿山	203.上鹿山	204.中鹿山	205.下鹿山
	206.猿田	207.野々宮	208.南平沢	209.北平沢	210.田波目
	211.山根	212.新堀新田	213.旭ヶ丘(高麗川)		
高萩地区	301.高萩	302.高萩東 1～3	303.下大谷沢	304.大谷沢	
	305.田木	306.高富	307.馬引沢	308.中沢	
	309.女影	310.女影新田	311.駒寺野新田	312.森戸新田	
	313.下高萩新田	314.旭ヶ丘(高萩)			

### ② 日高市の買物場所

大型店を中心に日高市内の買物場所をみると、図表 1-4 のとおりです。  
地区別に大型店の立地状況をみると、高麗地区には 1 店、高麗川地区には 10 店舗、高萩地区には 8 店舗と、3 地区間にはばらつきがあります。

図表 1-4 日高市地区別買物場所(平成 22 年1月 1 日時点)

地区名	大 型 店 (名 称)		
高麗地区	ティーマート飯能日高店(なるしま)		
高麗川地区	ファミリーまるひろ日高店	ヤオコー高麗川店	ビバホーム日高店
	オザム高麗川店	しまむら高麗川店(H22.8 閉店)	バイゴー日高こま川店
	バイゴー日高原宿店	ウエルシア薬局日高高麗川店	ドラッグJP日高店
	JA いるま野日高中央直売所		
高萩地区	ベシアひだかモール店	エコスタいらや高萩店	ベシア電器ひだかモール店
	しまむら旭ヶ丘店	バイゴー日高高萩店	JAいるま野高萩南農産物直売所
	サイボク本店	ザ・ダイソーひだか高萩店	

### ③ 各地区の買物環境

各地区の買物環境は以下のとおりです。

#### 【高麗地区】

商店が少ない地区であり、大型店の東急ストアが撤退したため、買物には市内高麗川地区と隣の飯能市まで自動車等に出かけていることが考えられます。

#### 【高麗川地区】

高麗川駅を中心として、駅前通りと県道 15 号川越日高線に沿って大型店が立地しているほか、県道 15 号線から市役所までの間の道路沿いにも商店が点在しているなど、

市内では商業施設が最も集積しているエリアです。

【高萩地区】

旭ヶ丘地区の大型ショッピングセンターを中心としたモールが形成されています。  
 ショッピングセンターが出店する前は、自動車等を使って高麗川地区あるいは川越市・鶴ヶ島市まで出かけていたと考えられます。

2. 調査対象者の概要

(1) 職業構成

調査対象世帯の主たる収入のある方の職業は、図表 1-5 のとおり、給与所得者が 70.3%であり、自営業等は 29.7%です。

給与所得者の勤務地をみると、日高市内への勤務者割合は 20.8%であり、日高市以外の勤務地には 79.2%が通勤しています。

図表 1-5 主たる収入のある方の職業区分 (単位:人・%)

給与所得者(勤務地別) (70.3)					その他 (29.7)				計
日高市内	県内他市町村	東京都特別区	東京都下	埼玉県 東京都 以外の 他府県	商工関係自営業	自由業	農林水産業	その他	
69	185	35	29	13	17	9	8	106	471
14.6	39.3	7.4	6.2	2.8	3.6	1.9	1.7	22.5	100
20.8	55.9	10.5	8.8	4.0	-				100

(2) 年齢構成

主に買物されている方の年齢を 5 歳と 10 歳で区分したところ、図表 1-6 のとおりです。今回調査の結果の分析は、年代別(10 歳区分)で実施しています。

年代構成をみると、60 代が 27.6%と最も多く、次いで 50 代 22.4%、30 代 18.1%、40 代 12.4%と続いています。

なお、60 代と 50 代を合せると 50%となり、半数を占めています。

図表 1-6 主に買物されている方の年代 (単位:人・%)

年齢 5 歳 区分	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	計
	-24	-29	-34	-39	-44	-49	-54	-59	-64	-69	-74	歳	
	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上	
	2	38	41	48	39	22	45	65	84	52	39	17	492
	0.4	7.7	8.3	9.8	7.9	4.5	9.1	13.2	17.1	10.6	7.9	3.5	100
年代	20 代		30 代		40 代		50 代		60 代		70 歳以上		計
	8.1		18.1		12.4		22.4		27.6		11.4		

(注)年齢未回答者 1 名は、当該表から除く。以下、年代別集計から除く。

### (3)買物担当者の有職状況

買物担当者が有給の仕事に就いているかどうかの状況は、図表 1-7 のとおりです。

買物担当者のうち「有給の仕事に就いている」割合は 46.6%であり、「有給の仕事に就いていない専業主婦など」の割合は 53.4%と過半数を超えています。

図表 1-7 主に買物されている方の有職状況 (単位:人・%)

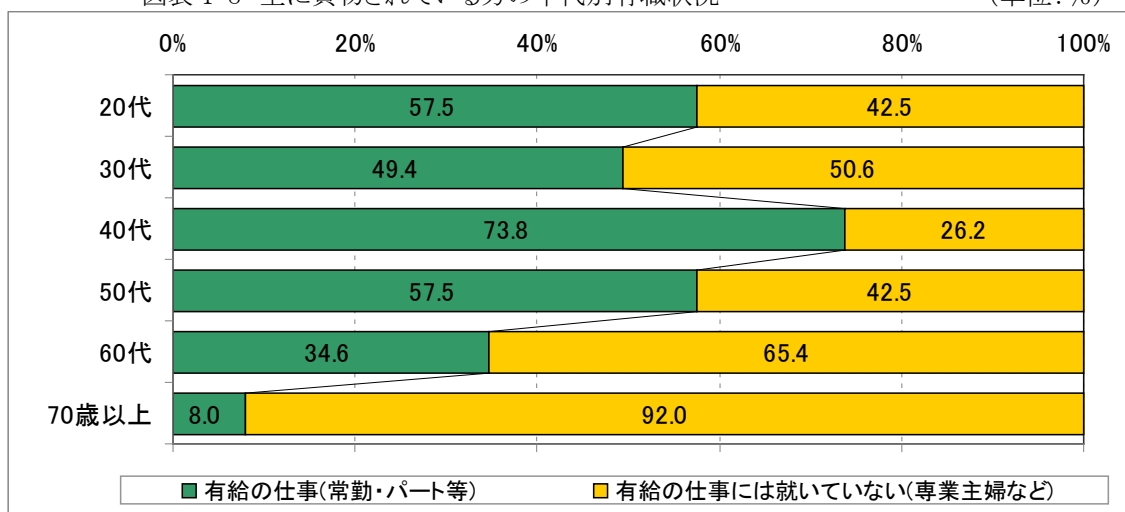
区 分	人 数	構 成 比
有給の仕事(常勤・パート等)	222	46.6
有給の仕事には就いていない(専業主婦など)	254	53.4
計	476	100

年代別に有職状況を見ると、図表 1-8 のとおりです。

年代別有職率をみると、40代が 73.8%と他の年代と比較して最も高くなっており、次いで 20代・50代がともに 57.5%、30代 49.4%と続いています。

なお、60代でも 34.6%の有職率となっていますが、70歳以上では、8.0%と低くなっています。

図表 1-8 主に買物されている方の年代別有職状況 (単位:%)



### 3. 調査対象商品

調査対象商品については、埼玉県が実施している「広域消費動向調査」と同じ基準とし、図表 1-9 のとおり、商品群は 5 群 22 商品としています。

また、買物行動特性については、図表 1-10 のとおり、当調査独自に、1 群 6 項目に分類しています。

図表 1-9 商品区分表

A 群	1	肉・魚・野菜・果物
	2	一般飲食料品(生鮮食料品以外)
	3	金物・陶磁器
	4	日用・家庭雑貨
B 群	5	呉服・帯
	6	寝具
	7	紳士服
	8	婦人・子供服
	9	男女洋品(帽子・ハンカチ等)
	10	下着・肌着
C 群	11	靴・はきもの
	12	かばん・ハンドバッグ
D 群	13	家具・インテリア
	14	家庭用電化製品
	15	自転車
E 群	16	時計・メガネ・コンタクトレンズ
	17	医薬・化粧品
	18	書籍・文房具
	19	楽器・CD
	20	玩具
	21	スポーツ用品
	22	花木・園芸・生花

図表 1-10 買物行動特性区分

F 群	23	家族で買物を楽しむ
	24	買物を兼ねたレクリエーション
	25	新しい流行を知る
	26	サービス(理美容・旅行会社等)の利用
	27	病院の利用
	28	塾・おけいごと等の利用



#### 4. 調査資料利用上の注意

本文中の集計方法や用語は次のとおりです。

##### (1)比率

集計結果は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを算出していますので、合計欄が100にならない場合があります。

##### (2)集計単位

「市全体」、「居住地区別」、「買物担当者年代別」に集計しています。

##### (3)使用した用語

###### ①買物吸引率

全市の買物吸引率は、市民が日高市内の商店で買物する割合のことであり、算式は次のとおりです。

$$\text{買物吸引率(\%)} = \text{買物世帯数} \div \text{調査回収世帯数} \times 100$$

居住地区別吸引率は、居住者が同一地区内にある商店で買物をする割合のことであり、算式は上記の全市と同じです。

###### ②買物流出率

全市の流出率は、市民が日高市以外の都市の商店街など商業集積地で買物する割合のことであり、算式は次のとおりです。

$$\text{買物流出率(\%)} = \text{他市での買物世帯数} \div \text{調査回収世帯数} \times 100$$

居住地区別流出率は、居住者が住んでいる地区以外の他地区の商店および商業集積地で買物をする割合のことであり、算式は上記の全市と同じです。

## 第2章 日高市の商圈動向

### 1. 日高市商業の動向

#### (1) 日高市の主な小売店舗一覧表

日高市の平成22年1月現在の主な小売店舗は、図表2-1のとおりです。

図表2-1 日高市の主な小売店舗一覧

区分	名 称	業 種	所在地	開店年月	面積(m <sup>2</sup> )
高麗地区	セブンイレブン日高高麗本郷店	コンビニ	高麗本郷	H09.02	159
	ティーマート飯能日高店(なるしま)	スーパーマーケット	横手1		
高麗川地区	ファミリーまるひろ日高店	スーパーマーケット	上鹿山	H11.10	4,840
	ヤオコー高麗川店	食品スーパー	鹿山	S56.03	4,072
	ビバホーム日高店	ホームセンター	鹿山	H14.07	1,496
	オザム高麗川店	スーパーマーケット	野々宮	H10.07	1,474
	しまむら高麗川店	総合衣料	鹿山	(H22.8廃店)	
	バイゴー日高こま川店	ドラッグストア	上鹿山	H10.09	479
	バイゴー日高原宿店	ドラッグストア	原宿	H10.04	826
	ウエルシア薬局日高高麗川店	ドラッグストア	上鹿山		
	ドラッグJP本部	ドラッグストア	原宿	H07.11	495
	セブンイレブン猿田店	コンビニ	猿田		
	ファミリーマートヤマゼン日高店	コンビニ	南平沢	S62.04	140
	サンクス高麗川店	コンビニ	南平沢	H02.06	100
	サンクス日高工業団地店	コンビニ	新堀新田		
	ファミリーマート日高下鹿山店	コンビニ	下鹿山		
	ローソン田波目店	コンビニ	田波目		
	ローソン日高原宿店	コンビニ	原宿		
	Yショップ鹿山店	コンビニ	下鹿山		
	JAいるま野日高中央直売所	農協	猿田		
高萩地区	ベシアひだかモール店	ショッピングセンター	森戸新田	H18.04	11,690
	ベシア電器ひだかモール店	家電	森戸新田	H18.04	3,512
	サイボク本店	食品スーパー	下大谷沢	S60.09	660
	エコスタいらや高萩店	食品スーパー	高萩	S63.03	497
	スーパーみどりや	食品スーパー	高萩2	S63.10	231
	しまむら旭ヶ丘店	総合衣料	旭ヶ丘	H18.07	995
	バイゴー日高高萩店	ドラッグストア	旭ヶ丘	H12.12	495
	セブンイレブン日高店	コンビニ	高萩		
	セブンイレブン旭ヶ丘店	コンビニ	旭ヶ丘		
	セブンイレブン日高女影店	コンビニ	女影	H10.08	155
	ファミリーマート日高大谷沢店	コンビニ	大谷沢		
	ファミリーマート日高高富店	コンビニ	高富		
	ローソン高萩店	コンビニ	高萩	S60.04	94
	ミニストップ日高高萩前店	コンビニ	高萩		
	スリーエイト日高店	コンビニ	大谷沢		
	セーブオン日高旭ヶ丘店	コンビニ	旭ヶ丘		
	JAいるま野高萩南農産物直売所	農協	大谷沢		
	ザ・ダイソーひだか高萩店	100円ショップ	高萩		

(出所:日高市商工会)

## (2)日高市小売業の推移

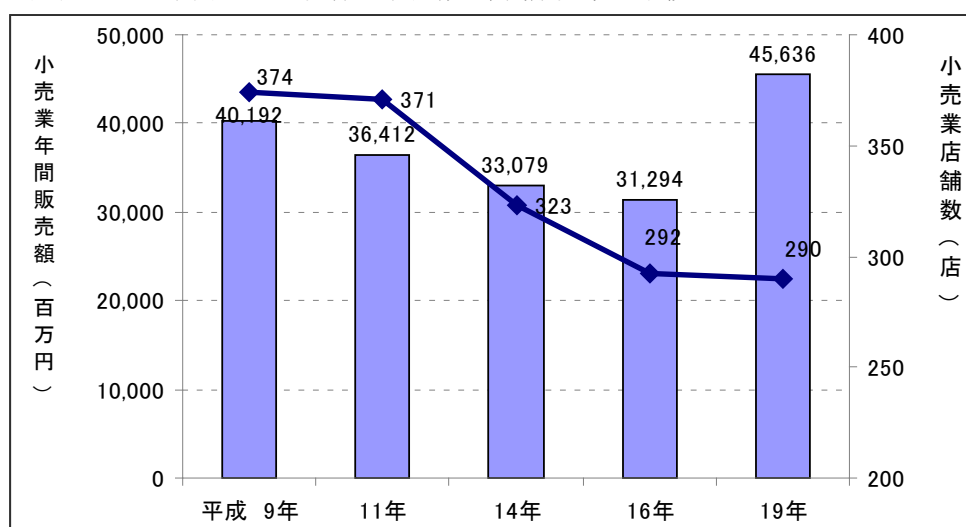
日高市の小売業の店舗数と年間販売額の推移は、図表 2-2 のとおりです。

小売業の店舗数は、折れ線グラフ(右目盛)のとおり、平成9年の374店から16年には292店と82店 28.1%減少していますが、19年は290店とほぼ横ばいとなっています。

年間販売額は、棒グラフ(左目盛)のとおり、平成9年の401億円から減少傾向にあり、平成16年には312億円まで減少しましたが、平成19年には456億円と平成16年比45.8%と大幅に増加しています。

年間販売額の増加は、平成18年に大型店舗の開店等があったことが大きく影響しているものと思われます。

図表 2-2 日高市内の小売業の店舗数・年間販売額の推移



(出所:統計ひだか)

日高市内の小売業の従業員数・売場面積の推移は、図表 2-3 のとおりです。

従業員数は、平成14年から16年にかけて減少し、平成19年には増加に転じています。

売場面積は、平成9年以降増減があり、平成16年以降増加しています。

1店舗当たりの年間販売額、売場面積は、平成14年から増加傾向にあり、平成16年から19年で大きく増加しています。

従業員1人当たりの年間販売額、売場面積は、平成16年から増加傾向がみられます。

図表 2-3 日高市小売業の推移

(単位:店・人・百万円・㎡)

年次	店舗数	従業員数	年間販売額	売場面積	1店舗当たり		従業員当たり	
					年間販売額	売場面積	年間販売額	売場面積
平成 9年	374	2,359	40,192	27,537	107.5	73.6	17.0	11.7
11年	371	2,511	36,412	30,877	98.1	83.2	14.5	12.3
14年	323	2,622	33,079	29,654	102.4	91.8	12.6	11.3
16年	292	2,143	31,294	34,031	107.2	116.5	14.6	15.9
19年	290	2,790	45,636	51,964	157.4	179.2	16.4	18.6

(注)「1店舗当たり」「従業員当たり」の数値は、「統計ひだか」の数値を元に算出。

### (3)日高市小売業の規模と店舗効率

#### ①日高市と近隣7市及び県内の商店の状況

平成19年の日高市の商店数、従業員数、年間販売額、売場面積を、近隣市(飯能市、狭山市、入間市、坂戸市、鶴ヶ島市、川越市、所沢市)及び埼玉県計と比較すると図表2-4のとおりであり、日高市の指標は、近隣市よりも規模が小さいことがわかります。

図表2-4 商店数・従業員数・年間販売額・売場面積の状況(単位:店・人・百万円・㎡)

項目	商店数	従業員数	年間商品販売額	売場面積
日高市	290	2,790	45,636	51,964
飯能市	668	4,301	57,643	82,704
狭山市	③ 966	7,418	129,669	140,388
入間市	904	③ 8,121	③ 142,132	③ 180,794
坂戸市	621	4,886	90,224	106,781
鶴ヶ島市	455	4,990	94,018	111,694
川越市	① 2,123	① 17,148	① 310,348	① 309,076
所沢市	② 1,852	② 15,863	② 290,087	② 280,231
埼玉県計	44,573	357,223	6,337,840	6,928,355

(注)○数字は上位3位までを表示。(以下同じ) (出所:平成19年埼玉県商業統計調査)

#### ②1店舗当たりの従業員数・年間販売額・売場面積の比較

小売業の大型化の指標のひとつである「1店舗当たりの従業員数、年間販売額、売場面積」について、日高市と近隣7市及び県平均と比較すると、図表2-5のとおりです。

日高市の「1店舗当たりの従業員数、年間販売額、売場面積」の3項目は、それぞれ、9.6人、157.4億円、179.2億円と埼玉県平均を上回っています。また、近隣7市との比較では、「1店舗当たりの従業員数、年間販売額」の2項目は、鶴ヶ島市に次いで高くなっています。

図表2-5 1店舗当たりの従業員数・年間販売額・売場面積(単位:店・人・百万円・㎡)

項目	従業員数	年間商品販売額	売場面積
日高市	② 9.6	② 157.4	③ 179.2
飯能市	6.4	86.3	123.8
狭山市	7.7	134.2	145.3
入間市	③ 9.0	③ 157.2	② 200.0
坂戸市	7.9	145.3	172.0
鶴ヶ島市	① 11.0	① 206.6	① 245.5
川越市	8.1	146.2	145.6
所沢市	8.6	156.6	151.3
埼玉県平均	8.0	142.2	155.4

(出所:平成19年埼玉県商業統計調査)

③小売業の販売効率(生産性)

小売業の販売効率(生産性)を示す指標である「従業員 1 人当たりの年間販売額および売場面積当たりの年間販売額」は、図表 2-6 のとおりです。

日高市の「従業員 1 人当たりの年間販売額」は、16.4 百万円であり、近隣 7 市と県平均との比較では、県平均の 17.7 百万円を下回っており、近隣市の中でも低位にあります。

「売場面積当たりの販売額」は 1.1 百万円で、県平均と同額であり、近隣 7 市の中位にあります。

図表 2-6 従業員 1 人当たりと売場面積当たりの年間販売額(百万円/人・百万円/m<sup>2</sup>)

項目	従業員1人当たり年間販売額	売場面積(m <sup>2</sup> )当たり年間販売額
日高市	16.4	1.1
飯能市	13.4	1.4
狭山市	17.5	1.1
入間市	17.5	1.3
坂戸市	18.5	1.2
鶴ヶ島市	18.8	1.2
川越市	18.1	1.0
所沢市	18.3	1.0
埼玉県平均	17.7	1.1

(出所:平成 19 年埼玉県商業統計調査)

#### (4) 埼玉県内小売業の吸引率と充足度

埼玉県内の市部における小売業の吸引率と充足度の相関関係は、図表 2-7 のとおりです。

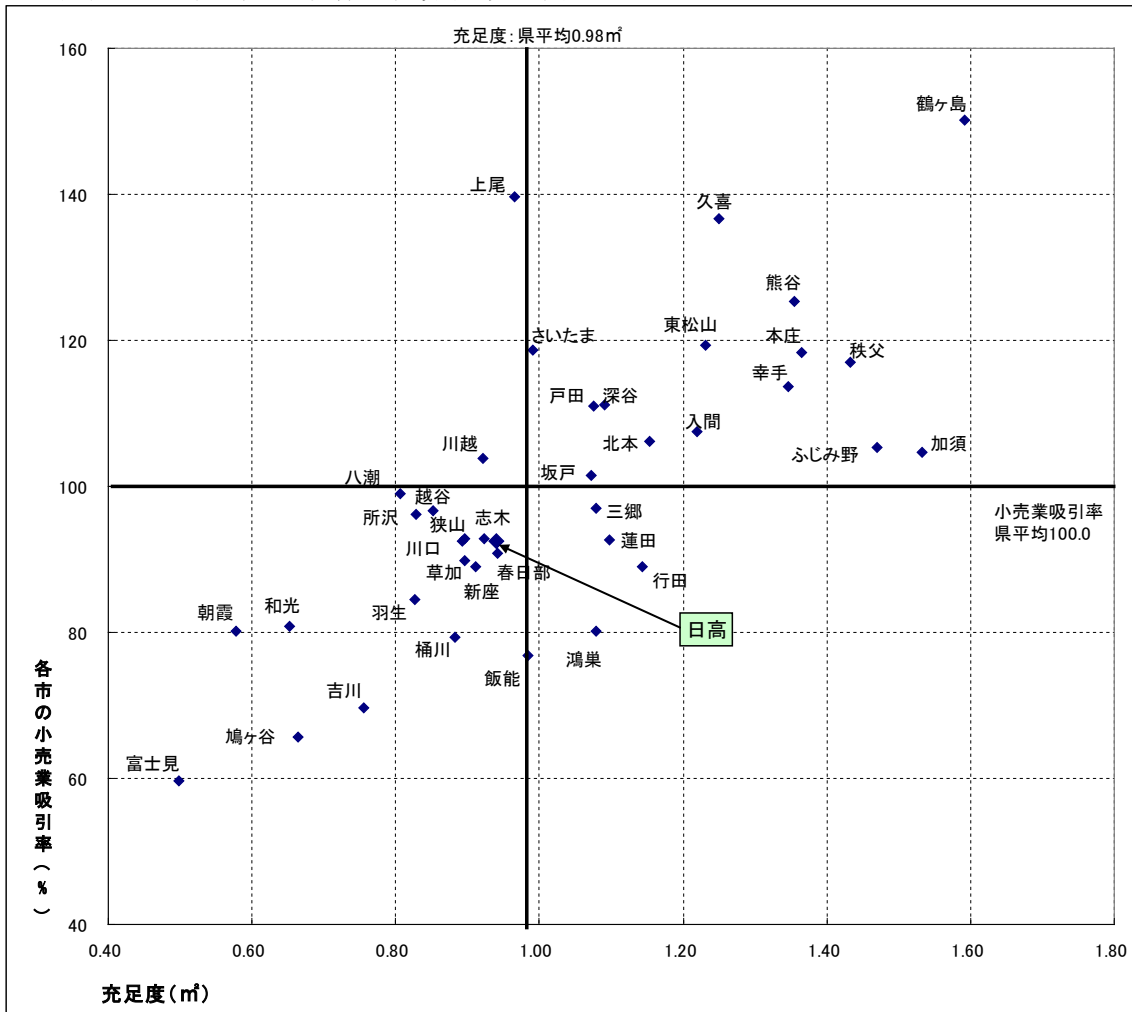
この相関図は、「小売業吸引率」を縦軸とし、「小売業充足度」を横軸としています。（「小売業吸引率」・「小売業充足度」は図の(注)2.～3. のとおり）

この相関関係は、正の相関の傾向があり、充足度が高い都市ほど小売業吸引率が高く、他市からの買物人口が流入する傾向が高くなっています。

日高市をみると、「小売充足度」は 0.93 m<sup>2</sup>であり、県平均の 0.98 m<sup>2</sup>よりもわずかに低く、「小売吸引率」は 89.3%であり、県平均の 100.0%より 10.7 ポイント下回っています。

このように、日高市の買物に関しては、「小売充足度」はほぼ県平均並みではあるものの、「小売吸引率」は、日高市への流入よりも、他市への流出の方が多いことがわかります。

図表 2-7 埼玉県内小売業の吸引率と充足度



(注) 1. 人口は、平成 20 年 3 月現在

2. 「小売業充足度」は、都市商業の充足の程度を見る指標であり、人口1人当たりの売場面積である。数値が高いほど、消費者の買物利便性が高いとされている。

$$\text{小売業充足度 (m}^2\text{)} = \text{売場面積} / \text{人口}$$

3. 「小売業吸引率」は、都市商業の販売力の程度を見る指標である。「当該都市の1人当たり販売額」を「県民1人当たり販売額」で割った値で示している。100 超ならば他都市から買物人口が流入していることを表し、100 未満ならば他都市へ流出していることを示す。

$$\text{小売業吸引率 (\%)} = (\text{当該市の年間販売額} / \text{当該市の人口}) / (\text{県の年間販売額} / \text{県の人口}) \times 100$$

## (5)商品群別の市内吸引率と市外流出率

### ①商品購入場所

今回の調査によると、日高市民の日用品や衣類など商品別に購入する主な場所は、図表 2-8 のとおりです。

A～E群の商品総合について、日高市全体でみると、市内で買物をする比率(日高市内の吸引率)は43.7%、日高市以外の都市で買物する比率(市外流出率)は56.3%となっており、市外流出率の方が、市内吸引率を12.6ポイント上回っています。

流出先は、県内45.6%(うち飯能市13.4%、鶴ヶ島市9.9%)が多くなっており、県外は10.7%です。

### ②商品群別の吸引率・流出率

商品群別の市内吸引率と市外流出率については、以下のとおりです。

#### 【A群(食料品・日用雑貨)】

市内吸引率は65.3%、市外流出率は34.7%で、主な流出先は県内では飯能市13.8%、鶴ヶ島市11.2%などです。

#### 【B群(衣料品・男女洋品)】

市内吸引率は39.2%、市外流出率は60.8%で、主な流出先は県内では飯能市15.5%など、県外流出率は14.1%です。

#### 【C群(靴・カバン)】

市内吸引率は20.5%、市外流出率は79.5%と大きく、主な流出先は県内では飯能市、川越市がそれぞれ13.7%です。県外流出率は24.9%で、池袋・新宿など都心部11.1%が多くなっています。

#### 【D群(家具・家電・自転車)】

市内吸引率は32.0%、市外流出率は68.0%となっており、主な流出先は県内では鶴ヶ島市22.6%、坂戸市13.8%で、県外流出率は24.9%です。

#### 【E群(医薬・化粧品・書籍・玩具・園芸品)】

市内吸引率は43.1%、市外流出率は56.9%で、主な流出先は県内では飯能市13.4%、鶴ヶ島市10.5%などです。県外流出率は10.3%です。

#### 【F群の市内吸引率】

最も高いのは「塾・おけいこごと等の利用」で63.8%、次いで「病院」が54.1%、「理美容・旅行会社等の利用」47.2%、「家族で買物を楽しむ」31.7%です。

一方、「新しい流行を知る」は、市外流出率が92.7%と非常に高く、県外では池袋・新宿など都心部24.5%、東京都内10.5%、県内では川越市10.0%、通信販売24.1%などです。

また、「買物を兼ねたレクリエーション」は、市外流出率が87.7%と高く、県内では入間市15.0%、県外では池袋・新宿など都心部10.6%、東京都内12.8%などです。

### ③商品別市内吸引率

商品別の市内吸引率は、図表 2-9 のとおりです。

市内吸引率が高いのは、「生鮮食料品」や「一般食料品」などが75%を超えているほか、「医薬・化粧品」は67.4%、「日用・家庭雑貨」や「下着・肌着」などが6割前後、「家庭用電化製品」、「男女洋品」、「書籍・文房具」が約5割です。

一方、市内吸引率が低いのは、「家具・インテリア」6.6%、「呉服・帯」12.8%、「カバン・ハンドバッグ」17.2%、「紳士服」21.9%、「靴・はきもの」23.1%、「自転車」24.8%です。

なお、F群では、「塾・おけいこごと」、「病院」、「理美容・旅行会社等」は、5割～6割が市内を利用しています。

図表 2-8 商品群からみた市内吸引率

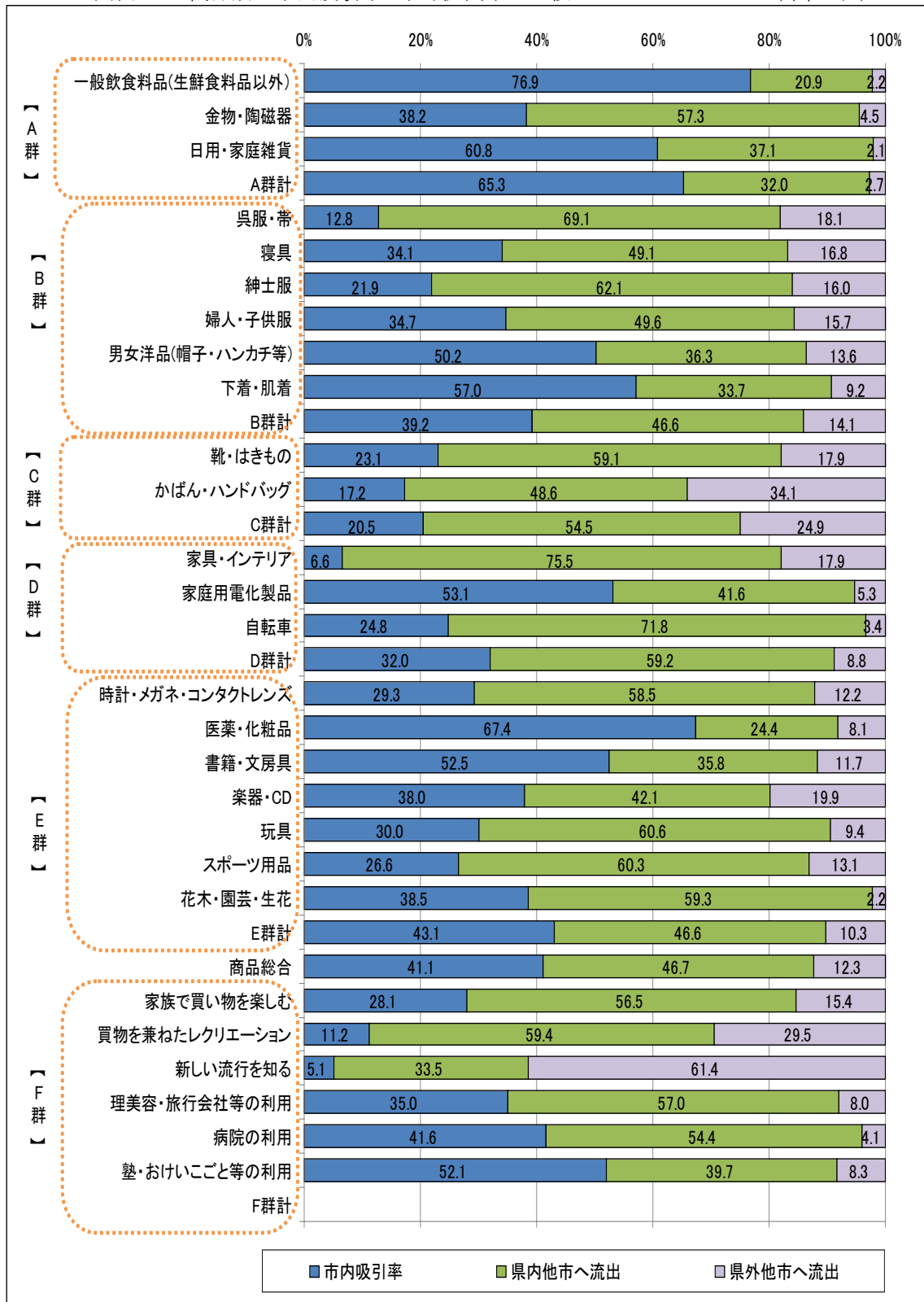
(単位%)

	市内吸引率	市外流出率	日高市以外県内								県外				
			飯能市	川越市	狭山市	入間市	坂戸市	鶴ヶ島市	県内他市町村	市外県内計	都心部	都心以外都内	東京以外他都市	通信販売	県外他市計
生鮮食料品	75.3	24.7	12.8	1.3	2.3	0.9	0.2	4.5	0.2	22.2	0.0	0.4	0.4	1.7	2.6
生鮮以外の食料品	76.9	23.1	12.6	1.6	2.0	0.7	0.2	3.6	0.2	20.9	0.0	0.4	0.2	1.6	2.2
金物・陶磁器	38.2	61.8	16.0	3.5	3.5	3.5	1.7	26.7	2.4	57.3	1.4	2.1	0.0	1.0	4.5
日用・家庭雑貨	60.8	39.2	14.6	0.7	2.7	1.4	0.9	15.7	1.1	37.1	0.2	0.9	0.0	0.9	2.1
<b>A 群 計</b>	<b>65.3</b>	<b>34.7</b>	<b>13.8</b>	<b>1.6</b>	<b>2.6</b>	<b>1.4</b>	<b>0.7</b>	<b>11.2</b>	<b>0.9</b>	<b>32.0</b>	<b>0.3</b>	<b>0.9</b>	<b>0.2</b>	<b>1.3</b>	<b>2.7</b>
呉服・帯	12.8	87.2	24.5	25.5	5.3	4.3	1.1	1.1	7.4	69.1	8.5	7.4	0.0	2.1	18.1
寝具	34.1	65.9	9.7	4.7	1.8	5.7	6.5	16.8	3.9	49.1	2.9	1.8	0.4	11.8	16.8
紳士服	21.9	78.1	23.2	7.8	4.9	7.8	9.2	3.3	5.9	62.1	5.9	5.9	0.7	3.6	16.0
婦人・子供服	34.7	65.3	14.4	8.0	4.3	8.0	2.9	3.2	8.8	49.6	5.9	4.0	0.8	5.1	15.7
男女洋品	50.2	49.8	13.2	7.8	2.0	4.4	1.7	1.7	5.4	36.3	6.4	3.4	0.7	3.1	13.6
下着・肌着	57.0	43.0	14.3	5.1	4.4	3.2	1.6	1.2	3.9	33.7	1.8	2.8	0.5	4.2	9.2
<b>B 群 計</b>	<b>39.2</b>	<b>60.8</b>	<b>15.5</b>	<b>7.6</b>	<b>3.7</b>	<b>5.7</b>	<b>3.9</b>	<b>4.5</b>	<b>5.7</b>	<b>46.6</b>	<b>4.7</b>	<b>3.8</b>	<b>0.6</b>	<b>5.2</b>	<b>14.1</b>
靴・はきもの	23.1	76.9	15.3	13.5	6.5	8.8	3.4	3.9	7.8	59.1	7.3	5.2	0.8	4.7	17.9
かばん・ハンドバッグ	17.2	82.8	11.1	13.5	2.4	7.1	1.4	3.0	10.1	48.6	16.2	7.8	1.4	8.8	34.1
<b>C 群 計</b>	<b>20.5</b>	<b>79.5</b>	<b>13.5</b>	<b>13.5</b>	<b>4.7</b>	<b>8.1</b>	<b>2.5</b>	<b>3.5</b>	<b>8.8</b>	<b>54.5</b>	<b>11.1</b>	<b>6.3</b>	<b>1.0</b>	<b>6.5</b>	<b>24.9</b>
家具・インテリア	6.6	93.4	7.0	4.0	1.5	5.1	9.9	37.7	10.3	75.5	2.6	5.5	0.7	9.2	17.9
家庭用電化製品	53.1	46.9	4.8	1.0	2.8	1.8	21.7	6.0	3.5	41.6	1.3	0.8	0.3	3.0	5.3
自転車	24.8	75.2	15.5	2.4	4.9	4.4	3.9	34.5	6.3	71.8	0.5	1.0	0.5	1.5	3.4
<b>D 群 計</b>	<b>32.0</b>	<b>68.0</b>	<b>8.0</b>	<b>2.3</b>	<b>2.9</b>	<b>3.4</b>	<b>13.8</b>	<b>22.6</b>	<b>6.3</b>	<b>59.2</b>	<b>1.5</b>	<b>2.3</b>	<b>0.5</b>	<b>4.6</b>	<b>8.8</b>
時計・メガネ・コンタクト	29.3	70.7	23.5	8.7	2.9	5.1	6.1	6.8	5.5	58.5	5.1	4.2	0.3	2.6	12.2
医薬・化粧品	67.4	32.6	11.9	3.2	1.7	0.7	0.5	4.2	2.2	24.4	1.5	1.0	0.0	5.7	8.1
書籍・文房具	52.5	47.5	13.3	8.6	3.1	2.2	1.4	4.7	2.5	35.8	3.9	3.3	0.3	4.2	11.7
楽器・CD	38.0	62.0	11.1	12.5	3.2	3.7	1.4	4.2	6.0	42.1	6.0	4.2	0.5	9.3	19.9
玩具	30.0	70.0	13.9	6.7	4.4	22.8	1.7	6.1	5.0	60.6	1.1	3.3	0.0	5.0	9.4
スポーツ用品	26.6	73.4	9.6	12.2	3.1	7.0	13.1	7.0	8.3	60.3	5.7	3.1	0.4	3.9	13.1
花木・園芸・生花	38.5	61.5	11.5	4.8	3.4	0.6	1.4	34.8	2.8	59.3	0.0	0.8	0.3	1.1	2.2
<b>E 群 計</b>	<b>43.1</b>	<b>56.9</b>	<b>13.7</b>	<b>7.5</b>	<b>3.0</b>	<b>4.6</b>	<b>3.3</b>	<b>10.5</b>	<b>4.2</b>	<b>46.6</b>	<b>3.1</b>	<b>2.6</b>	<b>0.2</b>	<b>4.3</b>	<b>10.3</b>
<b>商品総合</b>	<b>43.7</b>	<b>56.3</b>	<b>13.4</b>	<b>6.1</b>	<b>3.2</b>	<b>4.3</b>	<b>4.1</b>	<b>9.9</b>	<b>4.5</b>	<b>45.6</b>	<b>3.4</b>	<b>2.8</b>	<b>0.4</b>	<b>4.1</b>	<b>10.7</b>
家族で買物を楽しむ	31.7	68.3	8.7	9.0	4.0	13.7	2.0	7.7	8.7	53.7	5.0	8.3	1.3	0.0	14.7
買物兼レクリエーション	12.3	87.7	4.8	7.5	6.2	15.0	3.1	6.6	15.4	58.6	10.6	12.8	5.7	0.0	29.1
新しい流行を知る	7.3	92.7	3.2	10.0	0.5	4.5	0.5	0.0	14.1	32.7	24.5	10.5	0.9	24.1	60.0
理美容・旅行会社等	47.2	52.8	13.8	10.8	4.3	2.8	3.0	4.5	7.0	46.2	2.3	2.3	0.8	1.3	6.5
病院	54.1	45.9	10.6	5.9	2.2	2.0	1.2	3.2	17.7	42.8	0.5	2.0	0.7	0.0	3.2
塾・おけいこごと等	63.8	36.3	10.6	6.3	1.9	1.3	0.0	1.9	8.1	30.0	2.5	2.5	0.6	0.6	6.3
<b>F 群 計</b>	<b>37.9</b>	<b>62.1</b>	<b>9.3</b>	<b>8.4</b>	<b>3.3</b>	<b>6.2</b>	<b>1.8</b>	<b>4.2</b>	<b>12.0</b>	<b>45.1</b>	<b>6.3</b>	<b>5.7</b>	<b>1.5</b>	<b>3.4</b>	<b>17.0</b>



図表 2-9 商品別の市内吸引率と市外流出率の比較

(単位:%)



## 2. 日高市の商圈

### (1) 日高市の商業集積地別の商圈

#### ① 居住地区別吸引率と商圈区分

市内3地区の居住者は、どの地区の商業・商業集積地に買物に行っているのか、商品総合における各地区間の相関的な吸引率を探りました。

その関係は、図表2-10のとおりです。

日高市全体でみると、日高市民が市内で買物をしている割合、すなわち、市内での買物吸引率は43.7%です。

一方、日高市民が、日高市外の他市町村で買物をしている割合、すなわち、市外への買物流出率は56.3%です。

この結果、日高市では、市外での買物割合の方が、市内での買物割合を12.6ポイント上回っています。

これらの関係を居住地区別にみると、

**高麗地区**は、地区内の吸引率は2.0%にとどまり、市内吸引率が28.6%で、市外流出率が71.8%と非常に高いなど、買物は他地域に依存せざるを得ないことがわかります。

**高麗川地区**は、地区内の吸引率が39.5%と市内3地区の中で最も高く、日高市内の吸引率は56.5%で、市外流出率は43.5%です。

**高萩地区**は、地区内吸引率は34.2%であり、日高市内の吸引率は42.8%、市外流出率は56.3%です。

図表2-10 各地区間における吸引率(商品総合)

商業集積地		居住地区				
		高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体	
市内	高麗地区	2.0	0.1	0.1	0.6	
	高麗川地区	19.4	39.5	8.5	22.8	
	高萩地区	7.2	16.9	34.2	20.3	
日高市内吸引率		28.6	56.5	42.8	43.7	
日高市外流出率		71.4	43.5	57.2	56.3	
市外	県内	飯能市	35.4	7.3	2.3	13.4
		川越市	1.8	5.9	9.7	6.1
		狭山市	0.9	1.5	6.9	3.2
		入間市	5.4	4.2	3.6	4.3
		坂戸市	2.5	3.8	5.5	4.1
		鶴ヶ島市	4.7	7.3	16.7	9.9
		その他県内市町村	5.0	4.1	4.5	4.5
		日高市以外県内計	55.6	34.1	49.2	45.6
	県外	池袋・新宿等都心部	6.4	2.2	2.3	3.4
		その他東京都内	4.8	2.3	1.7	2.8
東京以外の県外都市		0.5	0.6	0.2	0.4	
通信販売		4.0	4.3	3.8	4.1	
県外計		15.8	9.5	8.0	10.7	

(注)表の見方:左の商業集積地と居住地区とクロスする数値が吸引率です。

例えば、商業集積地としての「高麗川地区」は、「高麗川地区」居住者から39.5%、「高麗地区」居住者の19.4%、「高萩地区」居住者の8.5%を吸引していることを表わします。5%以上の吸引率に網かけをしています(以下同じ)。

②A群(食料品)からみた商圈

食料品(生鮮食料品及び生鮮食料品以外の食料品の合計)からみた居住地区別吸引状況は、表2-11のとおりです。

居住地区別には、次のとおりです。

**高麗地区**は、地区内の吸引率は3.1%にとどまり、3地区のうち最も低い吸引率です。

流出率では、市内の高麗川地区へ38.9%、高萩地区へ9.7%、市外では飯能市へ40.5%流出しています。

**高麗川地区**は、地区内吸引率は65.9%と高く、流出率は、市内高萩地区へ25.8%、市外へは8.0%流出しています。

**高萩地区**も、地区内吸引率は66.9%と高く、流出率は、市内の高麗川地区へ11.9%、市外では、鶴ヶ島市へ7.8%、狭山市へ5.0%流出しています。

図表2-11 食料品からみた各地区における吸引率 (単位:%)

商業集積地		居住地区				
		高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体	
市内	高麗地区	3.1	0.3	0.0	1.0	
	高麗川地区	38.9	65.9	11.9	39.4	
	高萩地区	9.7	25.8	66.9	35.7	
日高市内吸引率		51.8	92.0	78.8	76.1	
日高市外流出率		48.2	8.0	21.3	24.0	
市外	県内	飯能市	40.5	3.3	0.3	12.7
		川越市	0.0	0.0	4.1	1.4
		狭山市	0.8	0.6	5.0	2.2
		入間市	0.0	0.9	1.3	0.8
		坂戸市	0.0	0.0	0.6	0.2
		鶴ヶ島市	1.2	2.7	7.8	4.0
		その他県内市町村	0.8	0.0	0.0	0.2
		県内日高市以外計	43.2	7.4	19.1	21.6
	県外	池袋・新宿など都心部	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他東京都内	1.6	0.0	0.0	0.4
		東京以外の県外都市	0.0	0.0	0.9	0.3
通信販売		3.5	0.6	1.3	1.6	
県外計		5.1	0.6	2.2	2.4	

## (2)商品群別、市内商業・商業集積地別吸引率

A～E群の商品群別の市内商業・商業集積地ごとの吸引率は図表 2-12 のとおりです。

A群とE群では、高麗川地区(それぞれ 35.3%、27.3%)が高萩地区(それぞれ 29.3%、14.4%)より高く、B群、C群、D群は高萩地区(それぞれ 20.6%、12.9%、22.5%)が高麗川地区(それぞれ 18.6%、7.6%、9.1%)より高くなっています。

図表 2-12 商品群別、市内商業別吸引率 (単位:%)

商 品 群	商業集積地			
	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市内計
A群 食料品・日用雑貨	0.7	35.3	29.3	65.3
B群 衣料品・男女洋品	0.0	18.6	20.6	39.2
C群 靴・カバン	0.0	7.6	12.9	20.5
D群 家具・家電・自転車	0.3	9.1	22.5	32.0
E群 医薬・化粧品・書籍・玩具・園芸品	1.4	27.3	14.4	43.1
商品総合	0.6	22.8	20.3	43.7

F群についてサービス別に地区別吸引率をみると、図表 2-13 のとおりです。

サービス別に吸引率が高いところは、次のとおりです。

「家族で買物を楽しむ」では、高萩地区の 22.8%、次いで高麗川地区が 5.3%です。

「買物を兼ねたレクリエーション」では、高萩地区が 9.8%です。

「理美容・旅行会社等の利用」では、高麗川地区 16.4%、高萩地区 11.8%、高麗地区 6.8%の順です。

「病院」では、高麗川地区 17.2%、高麗地区 10.0%、高萩地区 7.2%の順です。

「塾・おけいごと」は、高麗川地区 26.4%、高萩地区 10.7%、高麗地区 5.8%の順です。

「新しい流行を知る」ということについては、市内吸引率は 5.1%にとどまっています。

サービス別に、市外流出率が高いところは、次のとおりです。

「家族で買物を楽しむ」・「買物を兼ねたレクリエーション」は、いずれも入間市が高く(それぞれ 14.4%、15.2%)です。

「新しい流行を知る」は、池袋・新宿などの都心部が 25.1%、都心以外の東京都内が 10.7%、川越市 10.2%で、通信販売が 24.7%です。

「理美容・旅行会社等の利用」・「病院」・「塾・おけいごと」は、飯能市がそれぞれ 17.0%、13.4%、14.0%と高くなっています。

図表 2-13 サービス別市内利用場所

(単位:%)

商業集積地		家族で 買物を 楽しむ	買物兼 レクリ エーショ ン	新しい流 行を知る	理美容 ・旅行会 社等 利用	病院	塾・おけ いごと 等	
日高市内	高麗地区計	0.0	0.0	0.0	6.8	10.0	5.8	
	高麗川地区計	5.3	1.3	2.3	16.4	17.2	26.4	
	高萩地区計	22.8	9.8	2.8	11.8	7.2	10.7	
	日高市(地区不明)	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	9.1	
日高市内吸引率		28.1	11.2	5.1	35.0	41.6	52.1	
日高市外流出率		71.9	88.8	94.9	65.0	58.4	47.9	
日高市外	県内	飯能市	9.1	4.9	3.3	17.0	13.4	14.0
		川越市	9.5	7.6	10.2	13.3	7.5	8.3
		狭山市	4.2	6.3	0.5	5.3	2.8	2.5
		入間市	14.4	15.2	4.7	3.4	2.5	1.7
		坂戸市	2.1	3.1	0.5	3.7	1.6	0.0
		鶴ヶ島市	8.1	6.7	0.0	5.6	4.1	2.5
		その他県内市町村	9.1	15.6	14.4	8.7	22.5	10.7
		日高市以外県内計	56.5	59.4	33.5	57.0	54.4	39.7
	県外	池袋・新宿など都心部	5.3	10.7	25.1	2.8	0.6	3.3
		その他東京都内	8.8	12.9	10.7	2.8	2.5	3.3
		東京以外の県外都市	1.4	5.8	0.9	0.9	0.9	0.8
		通信販売	0.0	0.0	24.7	1.5	0.0	0.8
		県外その他計	15.4	29.5	61.4	8.0	4.1	8.3

### 3. 商業・商業集積地別の概要

ここでは、各地区の居住者が、地元以外に主にどこの商業・商業集積地に買物に行くかという流出率と、その集積地にどの地区から買物に来るのかという流入比率を商品群別に算出しました。

#### (1)高麗地区

①高麗地区の居住者が買物に行く商業・商業集積地について

高麗地区の商品ごとに買物をする主な場所は、図表 2-14 のとおりです。

高麗地区居住者の地元購買比率は、商品総合で 2.0%と低く、商品群別でも最も高いE群でも 4.8%にとどまっております、地区外流出率は 98.0%です。

商品群別に地区外流出率をみると、

**A群(食料品・日用雑貨)**は、飯能市への流出率が 40.7%と最も高く、市内では高麗川地区 34.5%、高萩地区 7.6%です。

**B群(衣料品・男女洋品)**も、飯能市への流出率が 38.2%と高く、市内では高麗川地区 16.1%、県外では新宿・池袋など都心部 8.7%です。

**C群(靴・カバン)**も、飯能市への流出率が 33.2%と最も高く、市内では高萩地区 7.8%、その他新宿・池袋など都心部が 19.7%です。

**D群(家具・家電・自転車)**は、飯能市への流出率が 20.5%、市内では高萩地区 16.7%、高麗川地区 7.1%、県内他市では鶴ヶ島市 13.4%です。

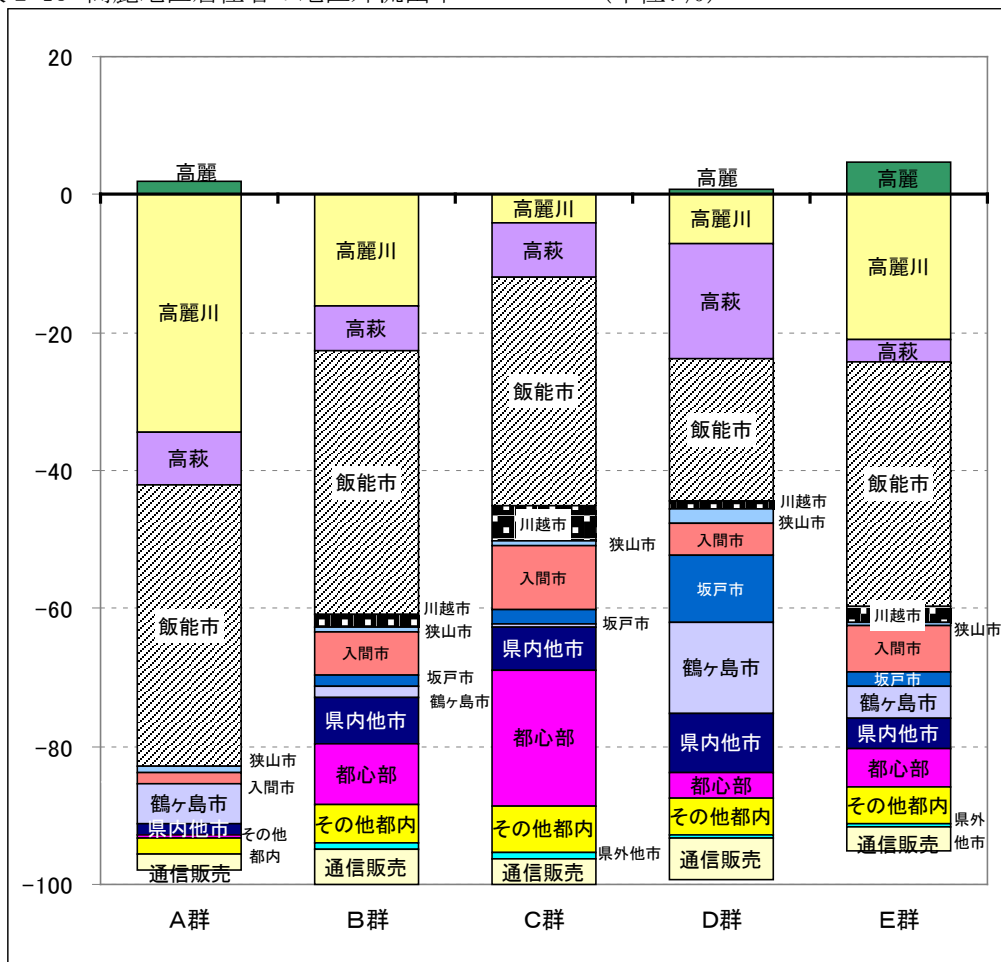
**E群(医薬・化粧品・書籍・玩具・園芸品)**は、飯能市への流出率が 35.5%、市内では高麗川地区 20.9%、県内他市では入間市 6.6%です。

図表 2-14 高麗地区居住者の商品群別にみた主な買物場所

単位：%)

商業集積地		A群 食料品・日 用雑貨	B群 衣料品・男 女洋品	C群 靴・ カバン	D群 家具・家 電・自転車	E群 医薬化粧・ 書籍玩具	商品 総合
市内	高麗地区	2.0	0.0	0.0	0.8	4.8	2.0
	高麗川地区	34.5	16.1	4.1	7.1	20.9	19.4
	高萩地区	7.6	6.6	7.8	16.7	3.4	7.2
	日高市計	44.1	22.7	11.9	24.7	29.1	28.6
県内市外	飯能市	40.7	38.2	33.2	20.5	35.5	35.4
	川越市	0.0	1.7	5.2	1.3	2.2	1.8
	狭山市	0.9	0.8	0.5	2.1	0.5	0.9
	入間市	1.6	6.2	9.3	4.6	6.6	5.4
	坂戸市	0.2	1.7	2.1	9.6	2.2	2.5
	鶴ヶ島市	5.8	1.6	0.5	13.4	4.6	4.7
	その他県内市町村	1.6	6.8	6.2	8.4	4.3	5.0
	県内その他計	50.8	57.0	57.0	59.8	56.0	55.6
県外	池袋・新宿など都心部	0.4	8.7	19.7	3.8	5.6	6.4
	その他東京都内	2.2	5.6	6.7	5.4	5.3	4.8
	東京以外の県外都市	0.0	0.8	1.0	0.4	0.5	0.5
	通信販売	2.5	5.2	3.6	5.9	3.6	4.0
	県外計	5.1	20.3	31.1	15.5	15.0	15.8

図表 2-15 高麗地区居住者の地区外流出率 (単位:%)



②高麗地区への流入状況

高麗地区へ日高市内の他の居住地区から買物に来る割合をみると、図表 2-16 のとおり、どの商品群についても高麗地区へは、ほとんど買物に来ていない状況です。

図表 2-16 各地区から高麗地区へ買物に来る割合 (単位:%)

高麗地区への流入率	A群	B群	C群	D群	E群	商品総合
高麗川地区から	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1	0.1
高萩地区から	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1	0.1

## (2)高麗川地区

### ①高麗川地区の居住者が買物に行く商業・商業集積地について

高麗川地区居住者が商品ごとに買物をする主な場所は、図表 2-17 のとおりです。  
高麗川地区居住者の地元購買比率は、商品総合では 39.5%であり、商品群別ではA群で 60.3%、B群で 33.6%、C群 12.7%、D群 17.7%、E群で 45.6%です。

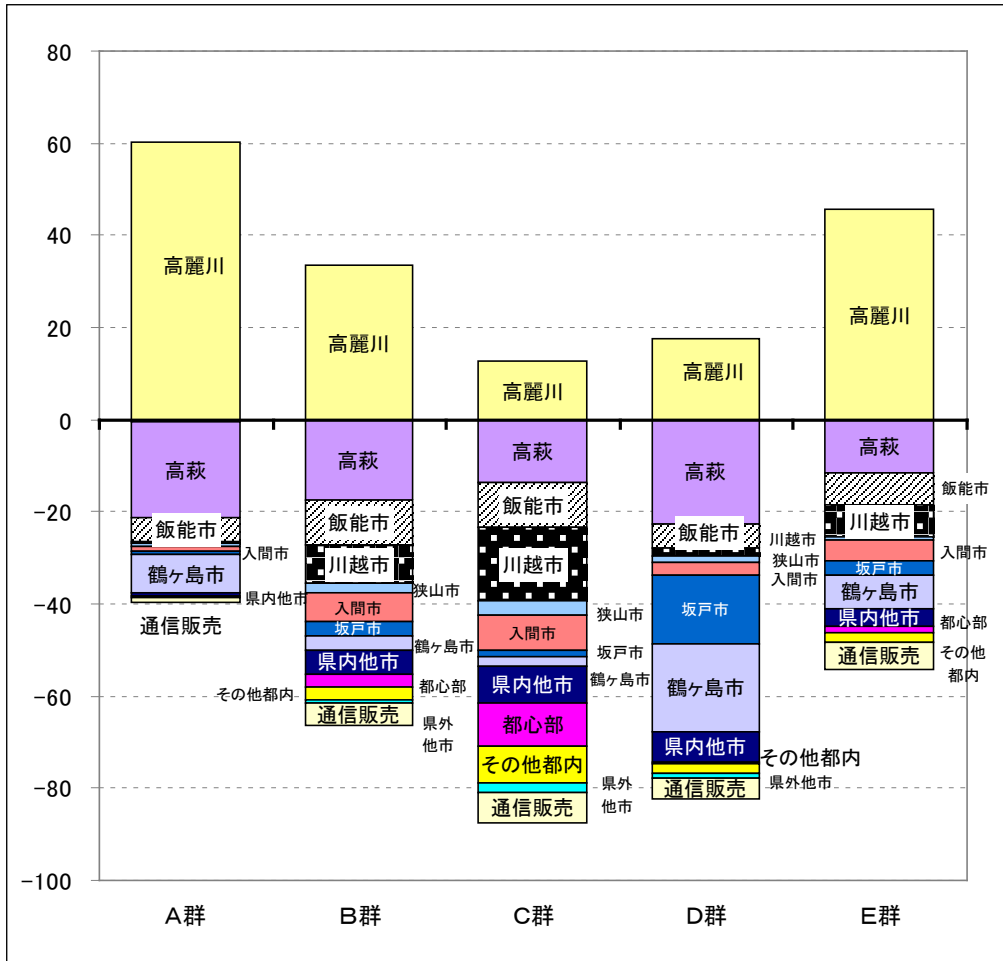
商品群別に地区外流出率をみると、  
**A群(食料品・日用雑貨)**は、市内高萩地区への流出率は 21.0%、市外では鶴ヶ島市 8.0%です。  
**B群(衣料品・男女洋品)**は、市内高萩地区への流出率は 17.5%、市外では飯能市 9.7%、川越市 8.2%です。  
**C群(靴・カバン)**は、市内高萩地区への流出率は 13.5%、市外では川越市 15.9%、飯能市 10.0%、その他新宿・池袋など都心部 9.6%、東京都下が 8.0%です。  
**D群(家具・家電・自転車)**は、市内高萩地区への流出率は 22.6%、市外では鶴ヶ島市 19.0%、坂戸市 14.8%です。  
**E群(衣料・化粧品・書籍・玩具・園芸品)**は、市内高萩地区への流出率は 11.7%、市外では鶴ヶ島市 7.4%です。

図表 2-17 高麗川地区居住者の商品群別にみた主な買物場所 (単位:%)

商業集積地		A群 食料品・ 日雑	B群 衣料品・ 男女洋品	C群 靴・ カバン	D群 家具家電 ・自転車	E群 医薬化 粧・書籍 玩具	商品 総合
市内	高麗地区	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	高麗川地区	60.3	33.6	12.7	17.7	45.6	39.5
	高萩地区	21.0	17.5	13.5	22.6	11.7	16.9
	日高市計	81.6	51.1	26.3	40.3	57.3	56.5
県内市外	飯能市	5.2	9.7	10.0	5.2	6.9	7.3
	川越市	0.3	8.2	15.9	1.9	6.9	5.9
	狭山市	0.8	2.2	3.2	1.3	0.8	1.5
	入間市	1.1	6.1	7.6	2.9	4.3	4.2
	坂戸市	0.7	3.3	1.2	14.8	3.1	3.8
	鶴ヶ島市	8.0	3.0	2.0	19.0	7.4	7.3
	その他県内市町村	0.7	5.2	8.0	6.8	3.6	4.1
	県内その他計	16.9	37.7	47.8	51.9	33.0	34.1
県外	池袋・新宿など都心部	0.2	3.0	9.6	0.3	1.6	2.2
	その他東京都内	0.3	2.5	8.0	1.9	2.0	2.3
	東京以外の県外都市	0.0	0.9	2.0	1.0	0.1	0.6
	通信販売	1.0	4.7	6.4	4.5	5.9	4.3
	県外計	1.5	11.2	25.9	7.7	9.7	9.5



図表 2-18 高麗川地区居住者の地区外流出率 (単位:%)



②高麗川地区への流入状況

高麗川地区への他居住地区からの買物流入比率は、図表 2-19 のとおりです。  
 高麗地区からの流入率は商品総合で 19.4%と、高萩地区からの流入率の 2 倍強です。  
 そのうち A 群が 34.5%と最も多く、次いで B 群 16.1%、D 群 7.1%、C 群 4.1%の順です。  
 高萩地区からの流入率は、商品総合で 8.5%、商品群別では、E 群 13.9%、A 群 9.9%、  
 B 群 5.6%、C 群 5.0%、D 群 2.4%です。

図表 2-19 各地区から高麗川地区へ買物に来る割合 (単位:%)

高麗川地区への流入率	A群	B群	C群	D群	E群	商品総合
高麗地区から	34.5	16.1	4.1	7.1	20.9	19.4
高萩地区から	9.9	5.6	5.0	2.4	13.9	8.5

### (3)高萩地区

#### ①高萩地区の居住者が買物に行く商業・商業集積地について

高萩地区居住者が商品ごとに買物をする主な場所は、図表 2-20 のとおりです。

高萩地区居住者の地元購買率は、商品総合で 34.2%であり、地域外への流出率は 65.8%です。

地域内での購買率を商品群別にみると、A群が 54.6%、B群 35.2%、C群 16.4%、D群 26.6%、E群 26.0%です。

商品群別に地区外流出率をみると、

**A群(食料品・日用雑貨)**は、市内高麗川地区への流出率は 9.9%、市外では鶴ヶ島市が 18.5%です。

**B群(衣料品・男女洋品)**は、市内高麗川地区への流出率は 5.6%、市外では川越市 11.9%、鶴ヶ島市 8.4%です。

**C群(靴・カバン)**は、市内高麗川地区への流出率は 5.0%、市外では川越市 17.6%、狭山市 9.7%です。

**D群(家具・家電・自転車)**は、市内他地区への流出はほとんどなく、市外で鶴ヶ島市 32.7%、坂戸市 15.9%です。

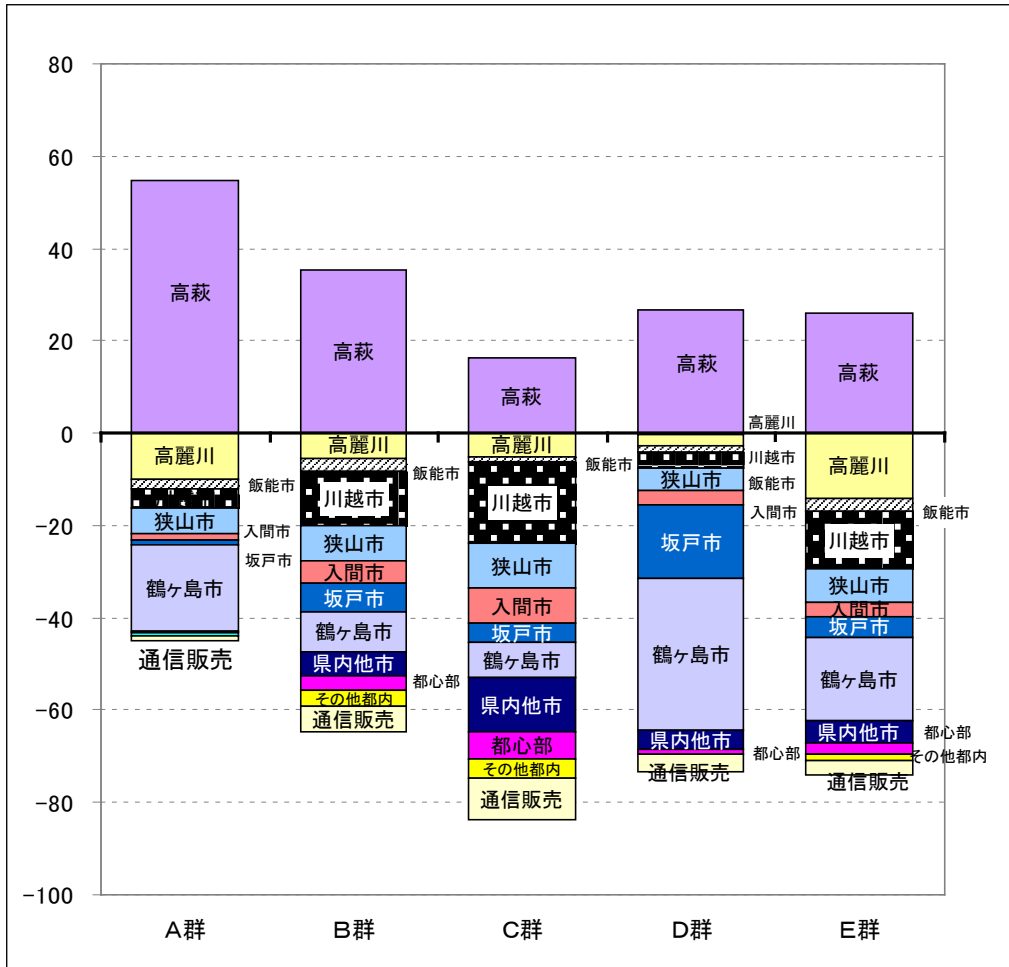
**E群(衣料・化粧品・書籍・玩具・園芸品)**は、市内高麗川地区への流出率は 13.9%、市外では鶴ヶ島市 18.3%、川越市 12.5%です。

図表 2-20 高萩地区居住者の商品群別にみた主な買物場所

(単位:%)

商業集積地		A群 食料品・ 日雑	B群 衣料品・ 男女洋品	C群 靴・カバン	D群 家具家 電・自転 車	E群 医薬化 粧・書籍 玩具	商品 総合
市内	高麗地区	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1	0.1
	高麗川地区	9.9	5.6	5.0	2.4	13.9	8.5
	高萩地区	54.6	35.2	16.4	26.6	26.0	34.2
	日高市計	64.6	40.8	21.4	29.4	40.0	42.8
県内市外	飯能市	2.1	2.7	1.3	1.5	2.9	2.3
	川越市	4.1	11.9	17.6	3.4	12.5	9.7
	狭山市	5.7	7.6	9.7	4.9	7.2	6.9
	入間市	1.5	4.8	7.6	3.1	3.2	3.6
	坂戸市	1.0	6.3	4.2	15.9	4.3	5.5
	鶴ヶ島市	18.5	8.4	7.6	32.7	18.3	16.7
	その他県内市町村	0.5	5.4	11.8	4.3	4.7	4.5
	県内その他計	33.4	47.1	59.7	65.7	53.0	49.2
県外	池袋・新宿など都心部	0.3	3.0	5.9	0.9	2.6	2.3
	その他東京都内	0.3	3.5	4.2	0.3	1.1	1.7
	東京以外の県外都市	0.5	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2
	通信販売	0.9	5.6	8.8	3.7	3.2	3.8
	県外計	2.1	12.1	18.9	4.9	7.0	8.0

図表 2-21 高萩地区居住者の地区外流出率 (単位:%)



②高萩地区への流入状況

高萩地区への他居住地区からの買物流入比率は、図表 2-22 のとおりです。

高麗地区からの流入率は、商品総合で 7.2%であり、商品群別では、D 群が 16.7%と最も多く、次いで C 群 7.8%、A 群 7.6%、B 群 6.6%、E 群 3.4%です。

高麗川地区からの流入率は、商品総合で 16.9%であり、高麗地区居住者と同様に D 群が 22.6%と最も多く、次いで A 群 21.0%、B 群 17.5%、C 群 13.5%、E 群 11.7%の順です。

図表 2-22 各地区から高萩地区へ買物に来る割合 (単位:%)

高萩地区への流入率	A群	B群	C群	D群	E群	商品総合
高麗地区から	7.6	6.6	7.8	16.7	3.4	7.2
高麗川地区から	21.0	17.5	13.5	22.6	11.7	16.9

### 第3章 日高市民の買物行動

#### 1. 普段の買物行動

##### (1) 普段の買物頻度

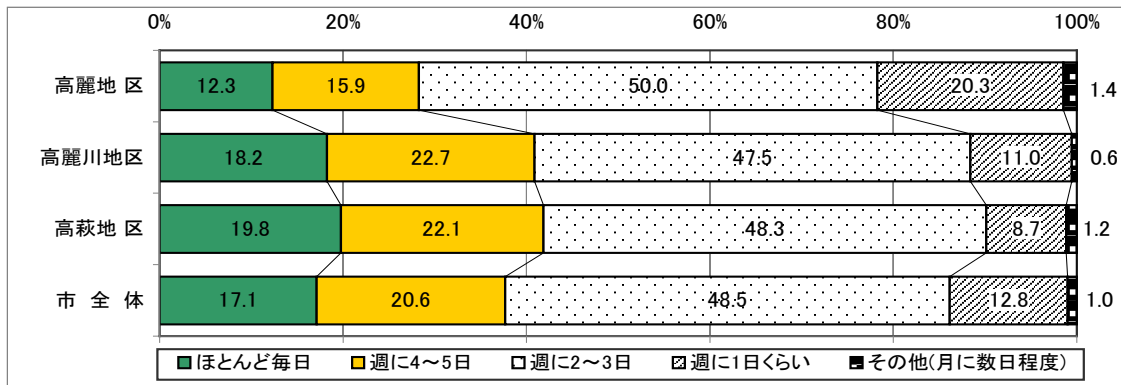
1週間における買物頻度は、図表3-1のとおりです。

市全体でみると、「週に2～3日」が48.5%と最も多く、次いで「週に4～5日」20.6%、「ほとんど毎日」17.1%の順です。

居住地区別にみると、高麗地区では「ほとんど毎日」が12.3%、「週に4～5日」が15.9%であり、合わせても28.2%と、買物頻度は比較的低い傾向がみられます。

一方、高麗川地区と高萩地区は、「ほとんど毎日」と「週に4～5日」の合計が、それぞれ40.9%、41.9%であり、高麗地区よりも買物頻度は高くなっています。

図表3-1 地区別にみた普段の買物頻度 (単位:%)



年代別の買物頻度は、図表3-2のとおり、全ての年代で「週に2～3日」が最多です。

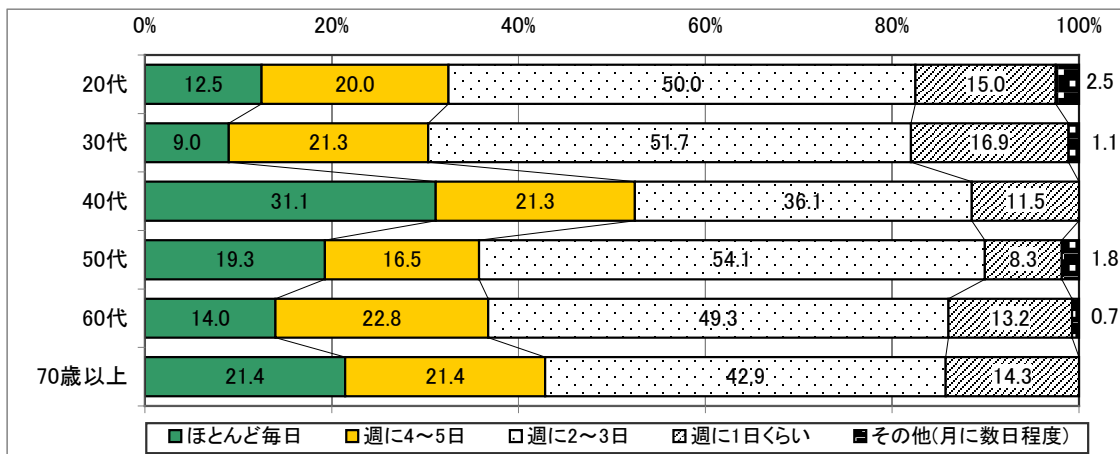
この中で特徴的なのは40代です。先に図表1-8でみたように、40代の買物担当者の有給就業率は73.8%と高く、多頻度買物比率(「ほとんど毎日」31.1%+「週に4～5日」21.3%)も52.4%と、他の年代より高いなど、買物に積極的であることがわかります。

次に、買物頻度が高いのは70歳以上の42.8%であり、60代の36.8%、50代の35.8%が続いています。

逆に、「週に1日くらい」と「その他」を合わせた値が20代では17.5%、30代が18.0%と若い年代の買物頻度が低くなっています。

これは、20代・30代の就業率がそれぞれ57.5%、49.4%とかなりの高いこと、また、子育て世代であることなどから、買物回数を控えざるをえないのではないかと推測されます。

図表3-2 年代別にみた普段の買物頻度 (単位:%)



## (2)1日の買物予算

1日の平均買物予算は、図表3-3のとおりです。

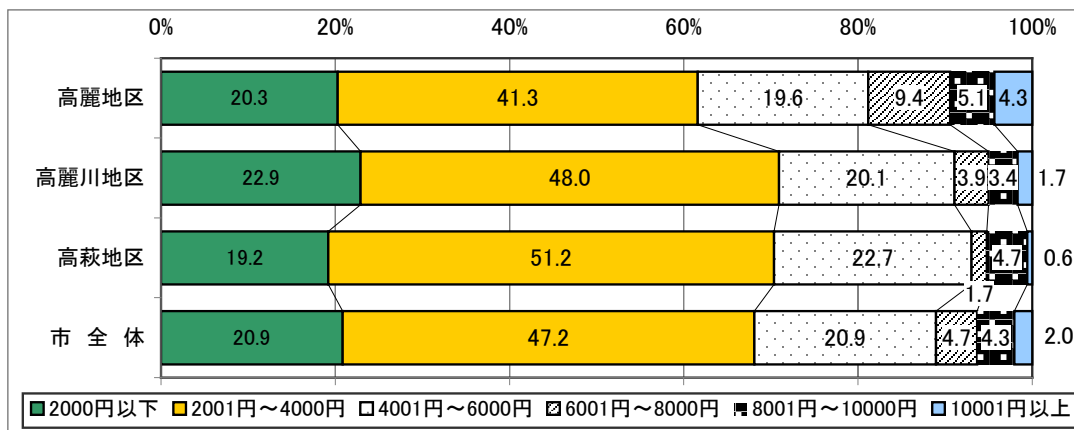
市全体では、「2,001～4,000円」が47.2%と最も多く、「2,000円以下」・「4,001～6,000円」が共に20.9%、「6,001円以上」は11.0%です。

平均買物予算を居住地区別にみると、高麗地区は、買物頻度が低いためか、「6,001～8,000円」が9.4%、「8,000～10,000円以上」が5.1%とやや高く、「4,001円以上」の合計は38.7%と、他の2地区よりも高くなっています。

逆に、高麗川・高萩地区では、「2,001～4,000円」が50%前後、「2,000円以下」が20%前後であり、「4,000円以下」の合計がそれぞれ70.9%、70.4%と、高麗地区と比較して買物頻度は高いですが、1日当たりの支出金額は若干低くなっています。

図表3-3 地区別にみた1日の買物予算

(単位:%)



年代別の1日の買物予算は、図表3-4のとおりです。

全ての年代で「2,001～4,000円」が最多です。

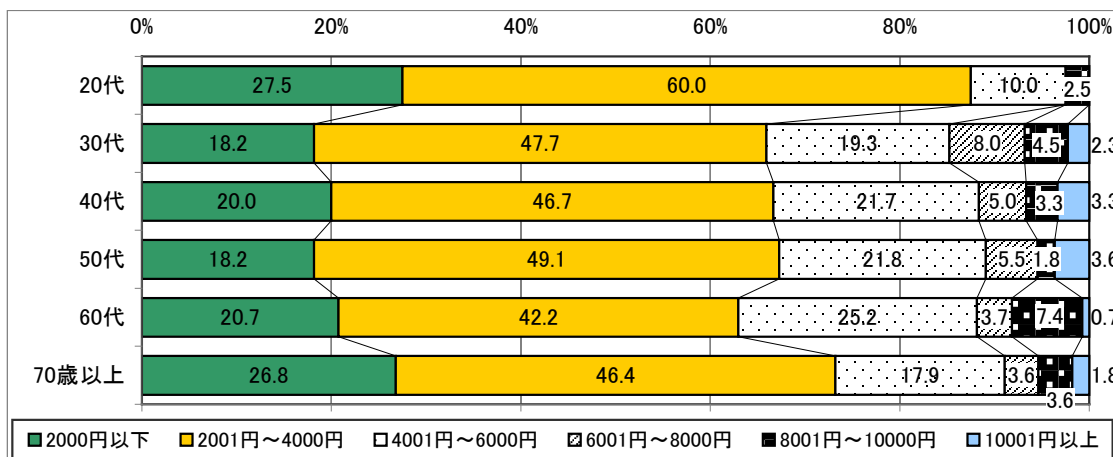
年代別の「2,000円以下」～「2,001～4,000円」の合計をみると、30～50代は65%前後で次いで70歳以上が73.2%、20代が87.5%と最も高くなっています。

一方、60代は「4,000円以下」が62.9%と最も低くなっていますが、「4,001円以上」が37.0%と、他の年代より高くなっています。

また、30代は買物頻度が低いためか、1日の買物予算は「6,001円以上」が14.8%と他の年代より若干高くなっています。

図表3-4 年代別にみた1日の買物予算

(単位:%)



### (3) 買物時に利用する交通手段

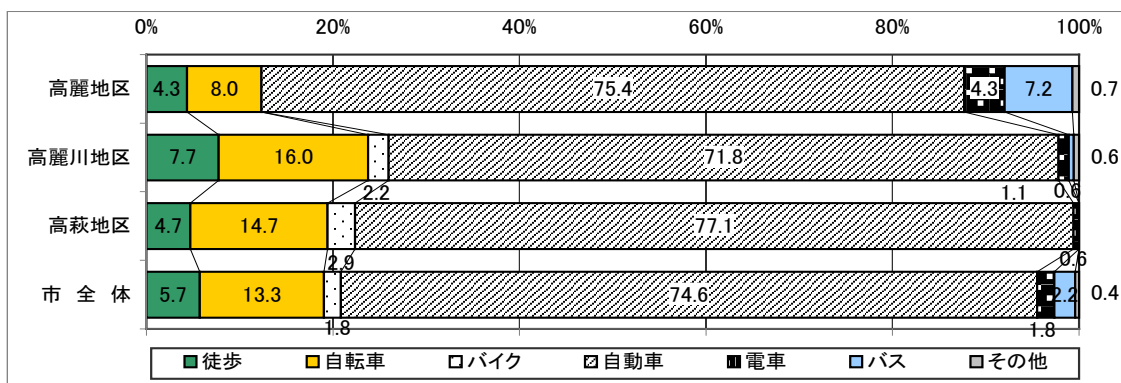
買物時に利用する交通手段については、図表 3-5 のとおり、市全体では「自動車」の利用率が 74.6%と圧倒的な比率で、自転車は 13.3%、徒歩 5.7%です。タクシーの利用はありません。

買物時に利用する交通手段を居住地区別にみると、「自動車」の利用率は高萩地区 77.1%が最も高く、次いで高麗地区 75.4%、高麗川地区 71.8%の順になっており、いずれの地区でも高い比率です。

そのほか、高麗川地区と高萩地区では、「自転車」利用がそれぞれ 16.0%、14.7%と、高麗地区より高くなっています。

また、電車・バスの利用率は市全体で低いものの、高麗地区では電車利用 4.3%、バス利用 7.2%と公共交通機関の利用率が他の2地区よりも高くなっています。

図表 3-5 地区別にみた買物時に利用する交通手段 (単位: %)



年代別の買物時に利用する交通手段は、図表 3-6 のとおりです。

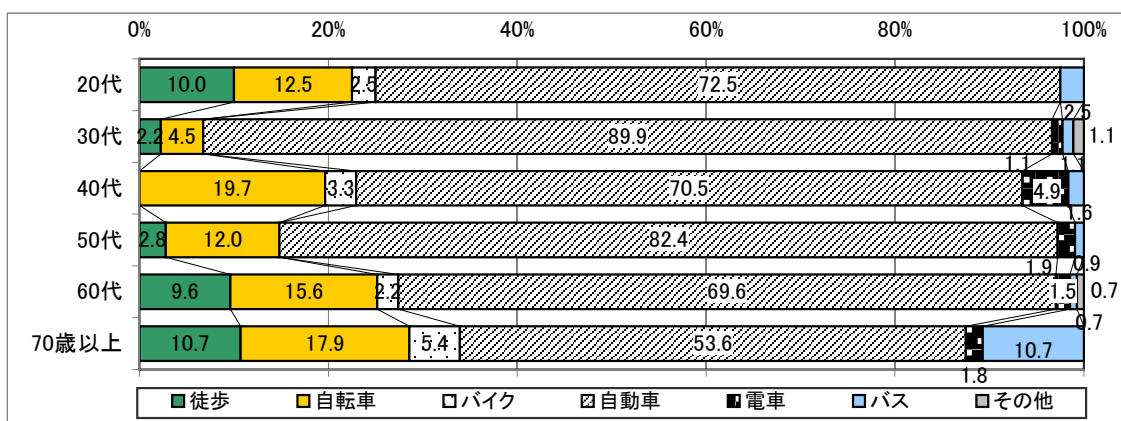
「自動車」の利用率が30代で89.9%と圧倒的に高く、次いで50代82.4%、20代72.5%、40代70.5%、60歳代69.6%と続き、70歳以上は53.6%と最も低くなっています。

「自転車」は、40代19.7%、70歳以上17.9%、60代15.6%の順です。

「徒歩」は、70歳以上10.7%、20代10.0%、60代9.6%で1割程度みられますが、40代ではまったく利用されていません。

「電車」は、40代が4.9%と、他の年代より若干高くなっています。

図表 3-6 年代別にみた買物時に利用する交通手段 (単位: %)



#### (4) 普段の買物時間帯

##### ① 平日

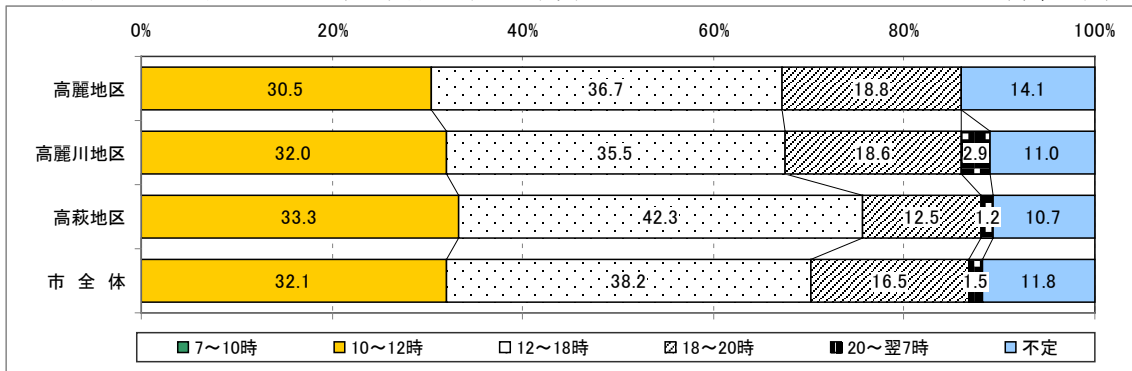
平日の買物時間帯については、図表 3-7 のとおり、市全体では、「12～18 時」(午後型)が 38.2%、「10～12 時」(午前型)が 32.1%、その他が 29.8%です。

平日の買物時間帯について居住地区別にみると、3地区とも「10～12 時」が 30%強で大きな差はみられません。

「12～18 時」(午後型)の比率が高萩地区で 42.3%と、他の2地区よりも高くなっています。

一方、「18～20 時」(夜型)は、高萩地区の 12.5%に対し、高麗地区 18.8%、高麗川地区 18.6%高くなっています。

図表 3-7 地区別にみた平日買物をする時間帯 (単位:%)



(注)「7 時～10 時」の時間帯はゼロ

年代別にみた平日の買物時間帯は、図表 3-8 のとおりです。

20 代では、「10～12 時」から「12～18 時」の時間帯(日中)の買物比率が 51.2%であり、18 時以降の 48.7%とほぼ 2 分されています。

30 代は「10～12 時」(午前型)31.3%、「12～18 時」(午後型)38.6%、その他 30.1%で 3 分されています。

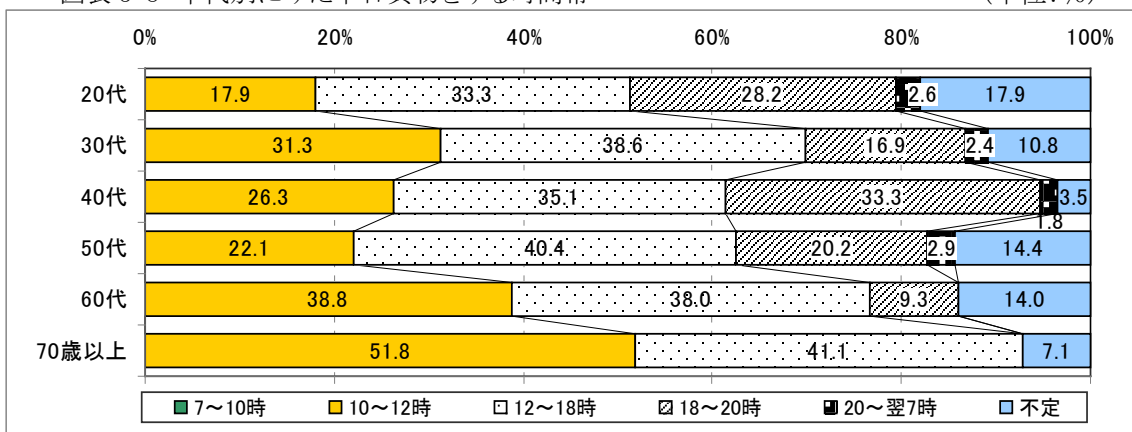
40 代は、「18～20 時」(夜型)が 33.3%と他の年代より高くなっています。

50 代は、「12～18 時」(午後型)が 40.4%と最多で、「10～12 時」・「18～20 時」が 20%強です。

60 代は、「10～12 時」(午前型)が 38.8%、「12～18 時」(午後型)が 38.0%とほぼ同率です。

70 歳以上では、「10～12 時」(午前型)が 51.8%と過半数を占めており、他の年代より高く、「12～18 時」(午後型)が 41.1%です。また、「不定」が 7.1%あるものの、18 時以降という回答はみられません。

図表 3-8 年代別にみた平日買物をする時間帯 (単位:%)



(注)「7 時～10 時」の時間帯はゼロ

## ②土日(祝日を含む)

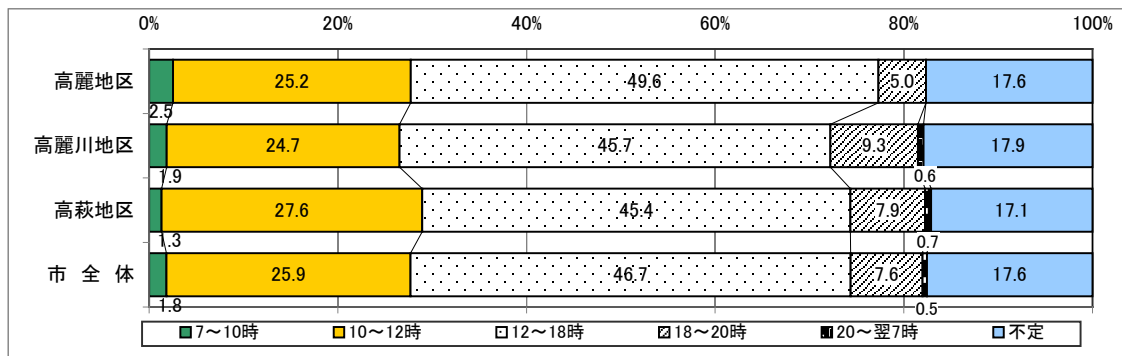
土日(祝日)の買物時間帯は、図表 3-9 のとおり、市全体では「12～18 時」(午後型)が 46.7%、「10～12 時」(午前型)が 25.9%、「不定」が 17.6%と続いています。

これを平日と比較すると、「18～20 時」が 8.9 ポイント、「10～12 時」が 6.2 ポイントそれぞれ少なくなっていますが、「12～18 時」が 8.5 ポイント、「不定」が 5.8 ポイント多くなっています。また、「20 時～翌 7 時」の深夜帯がほとんど無く、「7～10 時」(早朝型)が 1.8%です。

このように、土日(祝日)は、平日より午前型と夜型がともに減少しており、午後型もしくは特に時間を決めない不定型の買物をしている傾向がみられます。

居住地区別に大きな差はみられません。

図表 3-9 地区別にみた土日・祝日買物をする時間帯 (単位:%)



年代別にみた土日(祝日)の買物時間帯は、図表 3-10 のとおりです。

各年代とも「18～20 時」(夜型)が減少し、「12～18 時」(午後型)と「不定」が増加しています。

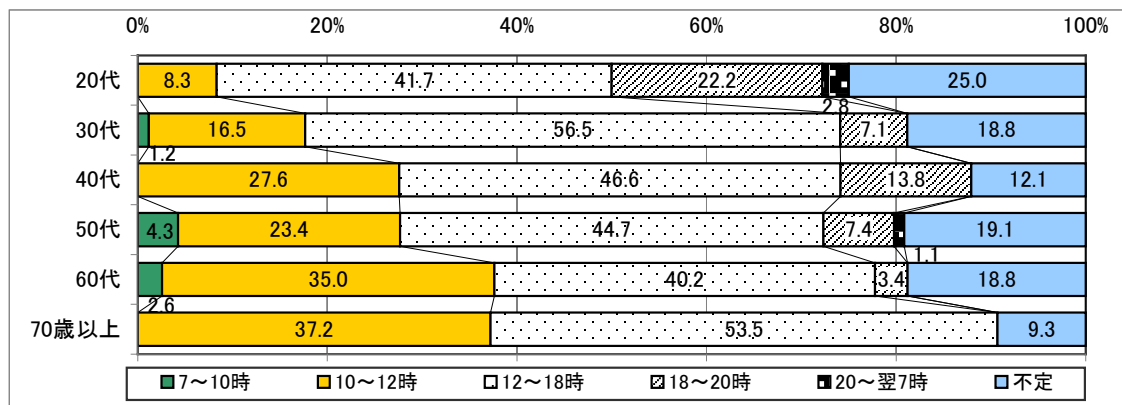
年代別にみると、20 代では、平日に比べ「10～12 時」(午前型)の割合が低く、「12～18 時」(午後型)と「不定」が高く、「18～20 時」(夜型)が 22.2%と他の年代より高くなっています。

30 代から 60 代は、「18 時」までに買物を済ませる比率が 70%強です。ただ、30 代・50 代・60 代では、「18～20 時」(夜型)より「不定」の方が多く、40 代では「18～20 時」(夜型)の方が多くなっています。

70 歳以上では、平日よりも「12～18 時」(午後型)の比率が 12.4 ポイント高くなっており、「18 時」までに買物を済ませる比率は 90%を超えています。

このように、各年代とも買物時間帯を平日よりも午後にしフトさせ、ゆっくり買物をしているようです。

図表 3-10 年代別にみた土日・祝日買物をする時間帯 (単位:%)





### (5)商品購入時の通信販売の利用状況

最近では、実店舗以外にさまざまな媒体による通信販売の利用率が高まっていることから、媒体別にその利用状況をまとめてみました。

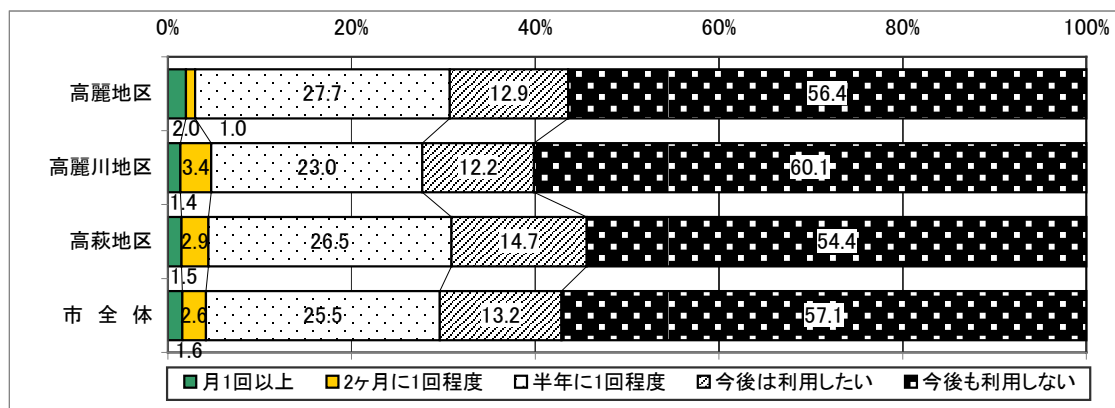
#### ① テレフォンショッピング(テレビ・ラジオ)

テレビ・ラジオのテレフォンショッピングの利用状況は図表 3-11 のとおり、市全体では「月 1 回以上」が 1.6%、「2ヶ月に1回程度」が 2.6%、「半年に 1 回程度」が 25.5%で、合計すると 29.7%です。

また、「今後は利用したい」の 13.2%、「今後も利用しない」の 57.1%を合わせた「利用していない」比率は 70.3%であり、利用していないほうが圧倒的に多くなっています。

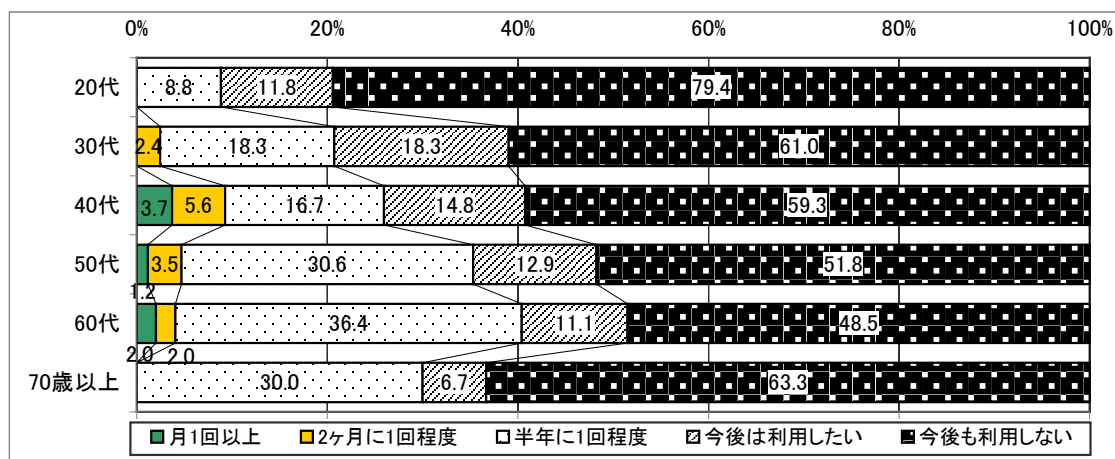
テレビ・ラジオのテレフォンショッピングの利用率(「月 1 回以上」から「半年に1回以上」の合計)は、居住地区別に大きな差はみられません。

図表 3-11 地区別にみた「テレフォンショッピング(テレビ・ラジオ)」利用状況 (単位:%)



年代別のテレビ・ラジオのテレフォンショッピング利用頻度は、図表 3-12 のとおりです。利用率(「月 1 回以上」から「半年に1回以上」の合計)は、20代 8.8%、30代 20.7%、40代 26.0%、50代 35.3%で、年代が上昇するに従って高くなり、60代の 40.4%が最も高く、テレビ・ラジオのテレフォンショッピングの利用率は、40代以下よりも50代・60代の方が高い傾向がみられます。

図表 3-12 年代別にみた「テレフォンショッピング(テレビ・ラジオ)」利用状況 (単位:%)



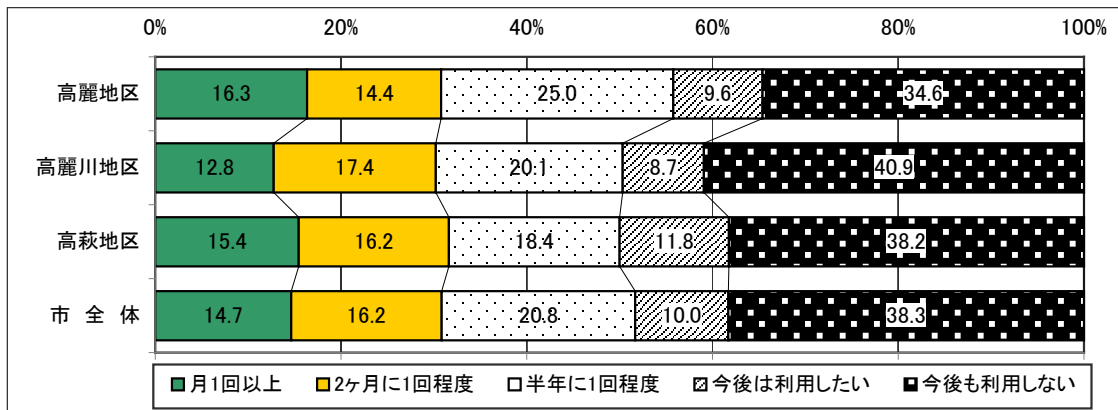
## ② インターネットショッピング

インターネットショッピングの利用状況は図表 3-13 のとおり、市全体では「月 1 回以上」は 14.7%、「2 ヶ月に 1 回程度」16.2%、「半年に 1 回程度」20.8%で、利用者は合計で 51.7%と過半数を超えています。

一方、「利用していない」割合は 48.3%で、「今後は利用したい」が 10.0%です。

インターネットショッピングの利用率(「月 1 回以上」から「半年に 1 回以上」の合計)を居住地区別にみると、高麗地区で利用者の割合は 55.7%と、高麗川地区の 50.3%、高萩地区の 50.0%よりも若干高くなっています。

図表 3-13 地区別にみた「インターネットショッピング」利用状況 (単位:%)

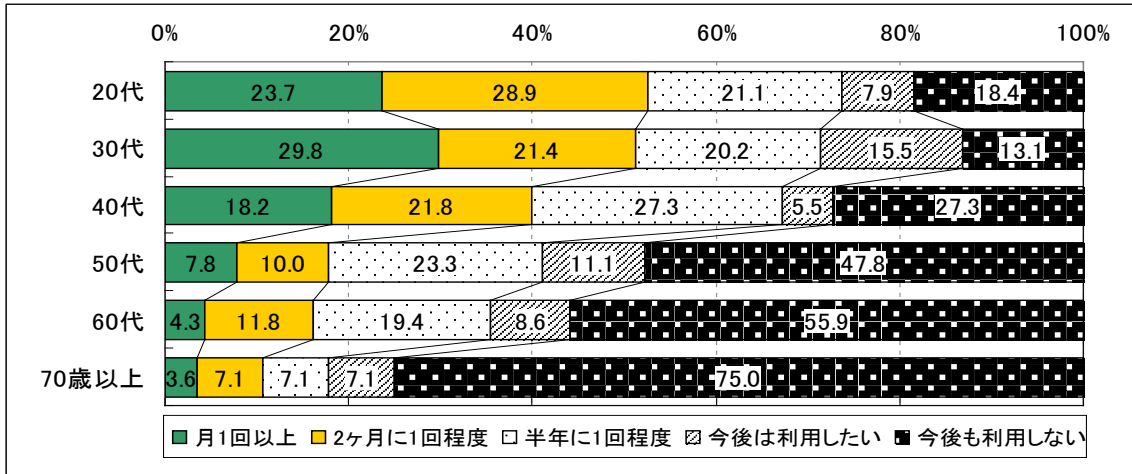


年代別のインターネットショッピング利用状況は、図表 3-14 のとおりです。

利用率(「月 1 回以上」から「半年に 1 回程度」の合計)は、20 代は 73.7%、30 代 71.4%、40 代 67.3%で約 70%と高く、50 代 41.1%、60 代 35.5%、70 歳以上では 17.8%の順で、特に「月 1 回以上」のヘビーユーザーは、30 代で 29.8%、20 代 23.7%です。

インターネットショッピングはパソコン等の設備が必要であるため、40 代以下の利用率が高くなっています。

図表 3-14 年代別にみた「インターネットショッピング」利用状況 (単位:%)

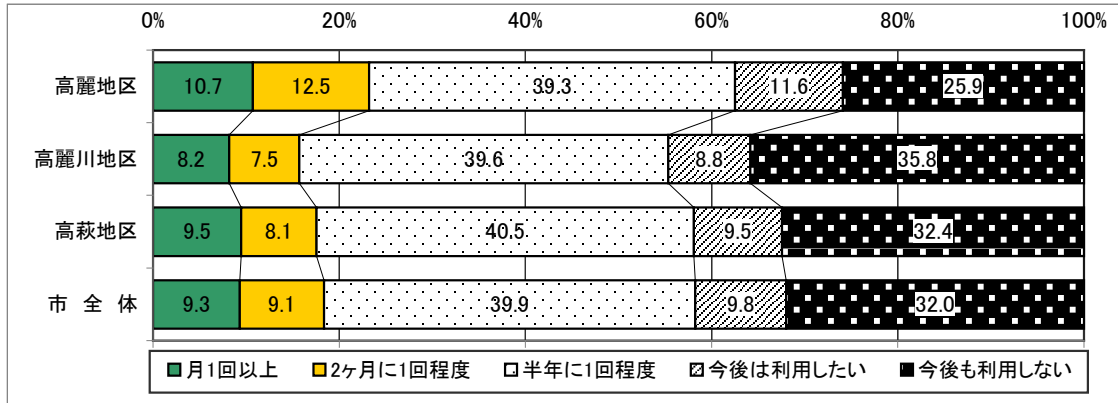


### ③ 新聞・雑誌・カタログ販売

新聞・雑誌・カタログなどの利用状況は、図表 3-15 のとおり、市全体では「半年に 1 回程度」が 39.9%、「月 1 回以上」が 9.3%、「2 ヶ月に 1 回程度」が 9.1%であり、利用率は合計で 58.3%と 6 割近くになっています。

新聞・雑誌・カタログなどの利用率（「月 1 回以上」から「半年に 1 回程度」の合計）を居住地区別にみると、高麗地区が 62.5%、高麗川地区 55.3%、高萩地区 58.1%で、大きな差はみられません。

図表 3-15 地区別にみた「新聞・雑誌・カタログ販売」利用状況 (単位:%)

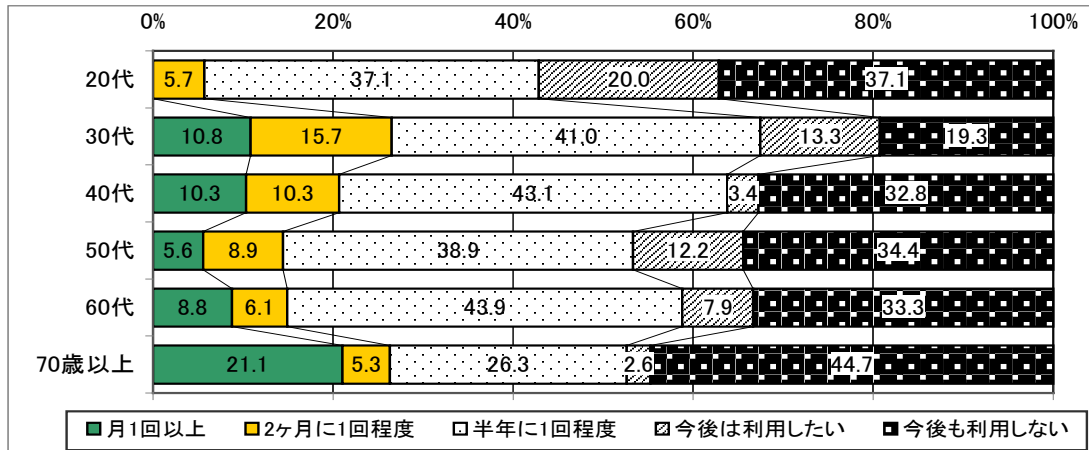


年代別の利用状況は、図表 3-16 のとおりです。

利用率（「月 1 回以上」～「半年に 1 回程度」の合計）は、30 代が 67.5%、40 代 63.7%、60 代が 58.8%、50 代 53.4%の順で、いずれの年代でも、50%を超える利用率ですが、20 代のみ 42.8%と最も低く、「月 1 回以上」の回答者はみられません。

「月 1 回以上」のヘビーユーザーの比率は、30 代・40 代が 10%強となっているのに対し、70 歳以上はその 2 倍の 21.1%と、年代別では最も高い割合です。

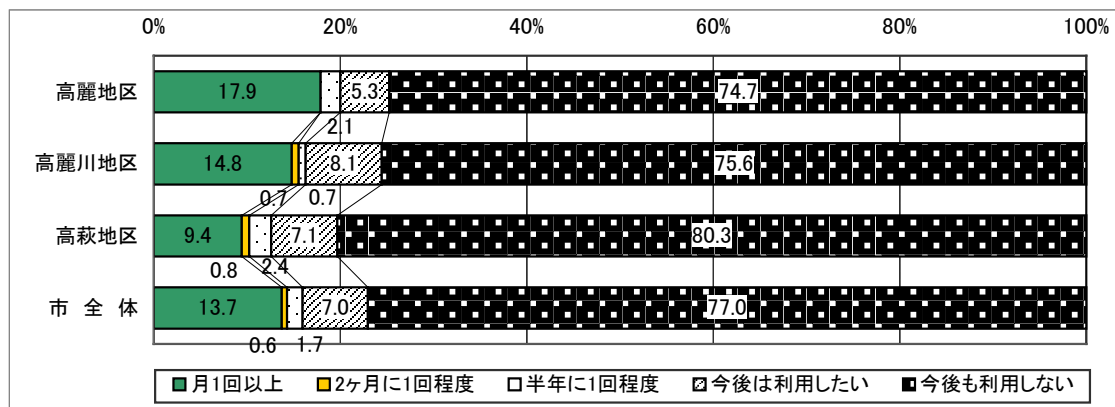
図表 3-16 年代別にみた「新聞・雑誌・カタログ販売」利用状況 (単位:%)



#### ④ 共同購入(生協等が行うもの)

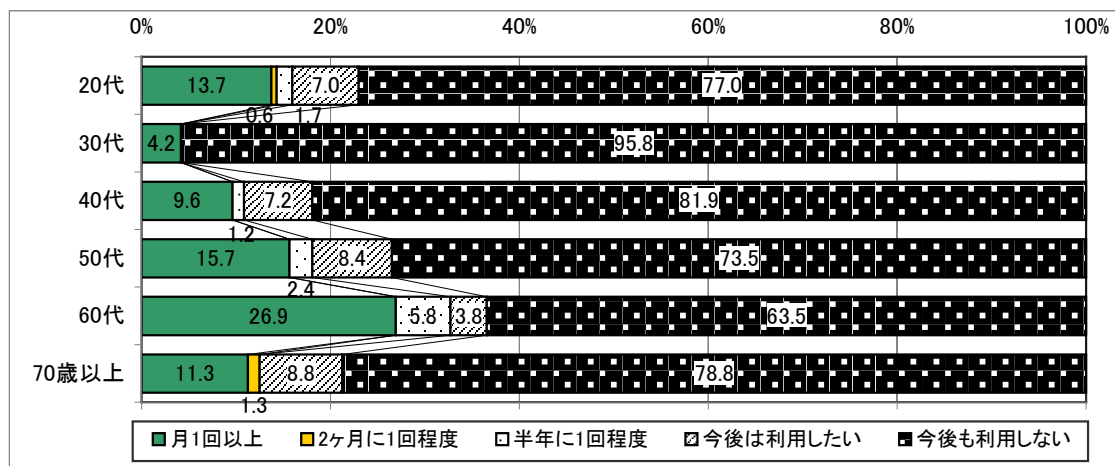
生協等が行う共同購入の利用状況は、図表 3-17 のとおりです。  
 市全体では、「今後も利用しない」が、77.0%と最も多く、「今後は利用したい」の 7.0%と合わせると、「利用していない」比率が 84.0%です。  
 利用しているグループでは「月 1 回以上」が 13.7%、「2 ヶ月に 1 回程度」が 0.6%、半年に 1 回程度」が 1.7%であり、利用率は合計で 16.0%です。  
 共同購入の利用頻度は、前出の 3 媒体よりもかなり低いです。  
 居住地区別に、「月 1 回以上」～「半年に 1 回以上」の合計をみると、高麗地区が 20.0%、高麗川地区 16.2%、高萩地区 12.6%と、居住地区別に大きな差はみられません。

図表 3-17 地区別にみた「共同購入(生協等が行うもの)」利用状況 (単位:%)



年代別の共同購入の利用状況は、図表 3-18 のとおりです。  
 利用率(「月 1 回以上」から「半年に 1 回程度」の合計)は、60 代が 32.7%で他の年代より高くなっています。  
 30 代の利用状況をみると、利用しているのは「月 1 回以上」の 4.2%のみで、年代別で最も低い割合です。また、「今後は利用したい」は皆無であり、「今後も利用しない」が 95.8%と、共同購入への関心は低いようです。

図表 3-18 年代別にみた「共同購入(生協等が行うもの)」利用状況 (単位:%)

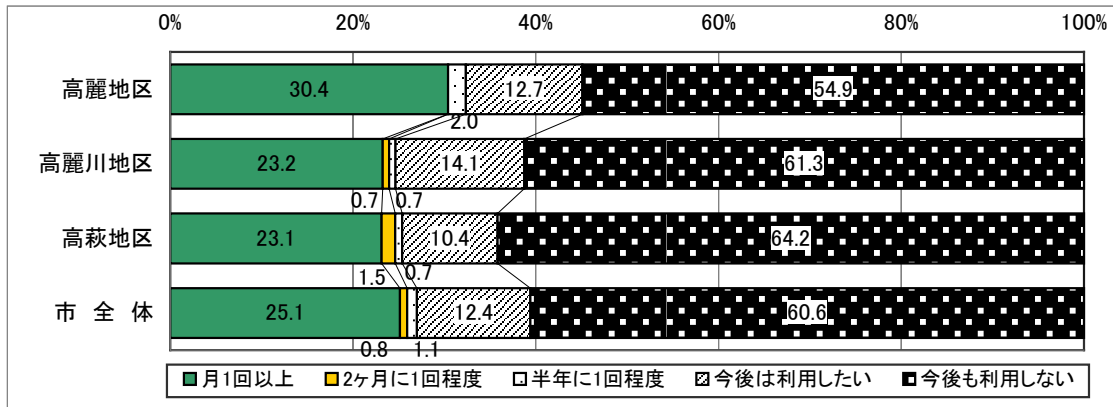


⑤ 宅配サービス(生協等が行う)

生協等が行う宅配サービスの利用状況は、図表 3-19 のとおり、市全体でみると、「月 1 回以上」が 25.1%、「2 ヶ月に 1 回程度」0.8%、「半年に 1 回程度」1.1%で、合計 27.0%です。

宅配サービスの利用率(「月 1 回以上」から「半年に 1 回以上」の合計)を居住地区別にみると、高麗地区は 32.4%と、高麗川地区の 24.6%、高萩地区の 25.3%よりも高くなっています。

図表 3-19 地区別にみた「宅配サービス(生協等が行うもの)」利用状況 (単位:%)



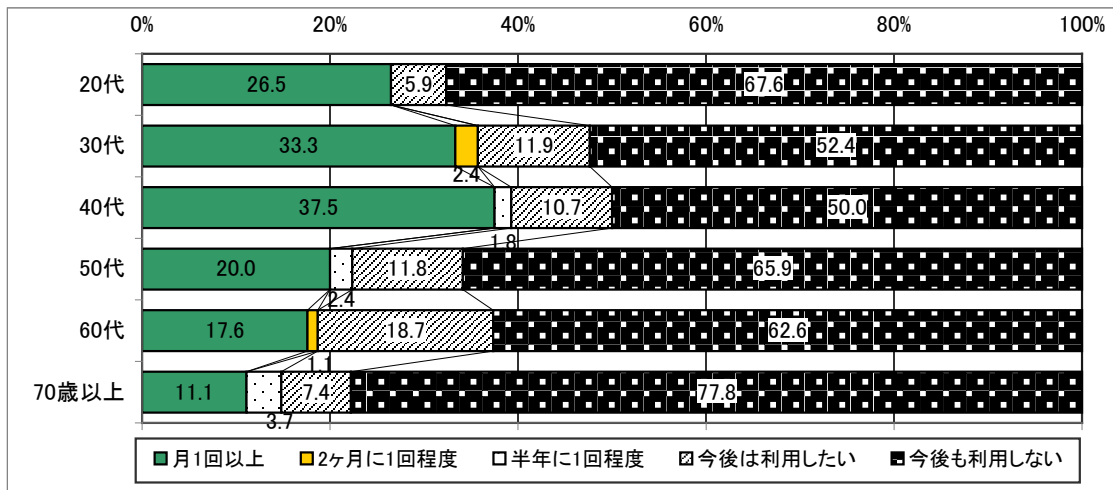
年代別の宅配サービスの利用状況は、図表 3-20 のとおりです。

どの年代でも「2 ヶ月に 1 回程度」あるいは「半年に 1 回程度」の利用はほとんどなく、利用者のはほとんどは「月 1 回以上」のヘビーユーザーです。「月 1 回以上」の利用は、40 代が 37.5%、次いで 30 代が 33.3%、20 代 26.5%の順で、他の年代より高くなっています。

宅配サービスの利用率が高いのは 40 代以下で、利用率が高いと思われた 60 代以上の利用率は「月 1 回以上」~「半年に 1 回程度」を合計しても 60 代 18.7%、70 歳以上 14.8%で低い割合です。

60 代以上の利用率が低いのは、生協等の組織への加盟率が低いためではないかと思われます。

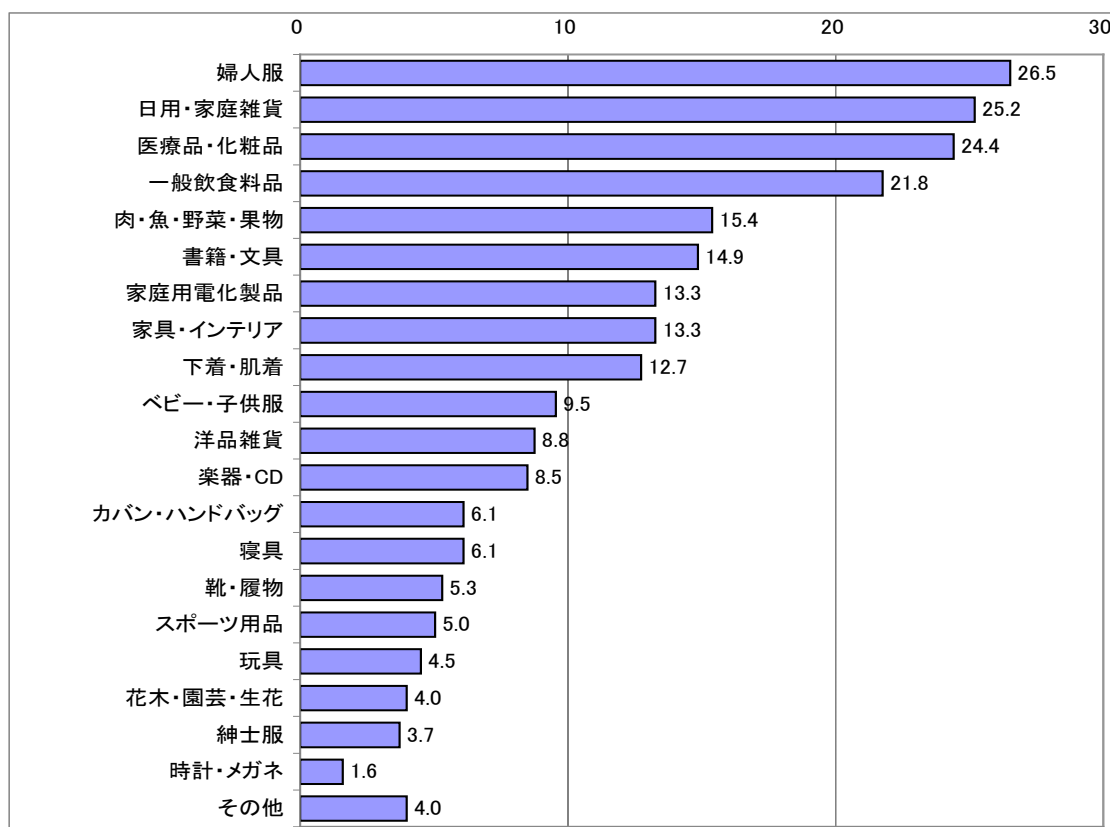
図表 3-20 年代別にみた「宅配サービス(生協等が行うもの)」利用状況 (単位:%)



## (6)通信販売で購入する商品

通信販売により購入する商品は、図表 3-21 のとおり、市全体では「婦人服」26.5%、「日用・家庭雑貨」25.2%、「医療品・化粧品」24.4%、「一般食料品」21.8%の順です。

図表 3-21 市全体での通信販売で購入する商品 (単位:%)



居住地区別の通信販売での購入商品は、次頁図表 3-22 のとおりです。

居住地区別の上位 3 品目をみると、

高麗地区 ①「日用・家庭雑貨」31.0%、②「婦人服」30.0%、③「医療品・化粧品」27.0%

高麗川地区 ①「一般食料品」24.8%、②「医療品・化粧品」22.0%、③「日用・家庭雑貨」21.3%

高萩地区 ①「婦人服」が 31.4%、②「日用・家庭雑貨」・「医療品・化粧品」24.8%と、居住地区別に購入品目が大きく異なっています。

年代別の購入商品の状況は、次頁図表 3-23 のとおりです。

年代別の上位 3 品目をみると、

20代 ①「婦人服」45.7%、②「ベビー・子供服」34.3%、③「下着・肌着」20.0%

30代 ①「婦人服」34.1%、②「ベビー・子供服」24.4%、③「一般食料品」20.7%

40代 ①「一般食料品」34.0%、②「日用・家庭雑貨」26.0%、③「書籍・文具」22.0%

50代 ①「医療品・化粧品」41.3%、②「婦人服」30.0%、③「日用・家庭雑貨」22.5%

60代 ①「日用・家庭雑貨」30.0%、②「一般食料品」23.0%、③「家庭用電化製品」20.0%

70歳以上 ①「日用・家庭雑貨」43.3%、②「医療品・化粧品」33.3%、③「下着・肌着」26.7%です。20代、30代では、「婦人服」と「ベビー・子供服」が上位を占めており、一方、40代以降は、「食料品」・「日用雑貨」・「医療品・化粧品」が上位になるなど、年代によって購入品目が大きく異なっています。

図表 3-22 市全体及び地区別通信販売で購入する商品

(単位:%)

商 品	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体
婦人服	② 30.0	④ 19.1	① 31.4	① 26.5
日用・家庭雑貨	① 31.0	③ 21.3	② 24.8	② 25.1
医療品・化粧品	③ 27.0	② 22.0	② 24.8	③ 24.3
一般飲食料品	④ 23.0	① 24.8	④ 17.5	④ 21.7
肉・魚・野菜・果物	⑤ 19.0	⑤ 17.7	10.2	⑤ 15.3
書籍・文具	18.0	14.9	12.4	14.8
家具・インテリア	12.0	13.5	⑤ 13.9	13.2
家庭用電化製品	14.0	12.1	⑤ 13.9	13.2
下着・肌着	13.0	12.1	13.1	12.7
ベビー・子供服	8.0	8.5	11.7	9.5
洋品雑貨	7.0	11.3	7.3	8.7
楽器・CD	7.0	8.5	9.5	8.5
寝具	7.0	5.0	6.6	6.1
カバン・ハンドバッグ	8.0	6.4	4.4	6.1
靴・履物	6.0	4.3	5.8	5.3
スポーツ用品	2.0	7.1	5.1	5.0
玩具	2.0	5.0	5.8	4.5
花木・園芸・生花	5.0	2.1	5.1	4.0
紳士服	2.0	3.5	5.1	3.7
時計・メガネ	0.0	2.8	1.5	1.6
その他	5.0	3.5	3.6	4.0

(注)○数字は、上位のランクを示す。以下同じ。

図表 3-23 年代別通信販売で購入する商品(複数回答)

(単位:%)

商 品	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
婦人服	① 45.7	① 34.1	④ 20.0	② 30.0	④ 18.0	13.3
日用・家庭雑貨	④ 14.3	④ 19.5	② 26.0	③ 22.5	① 30.0	① 43.3
医療品・化粧品	④ 14.3	④ 19.5	⑤ 18.0	① 41.3	④ 18.0	② 33.3
一般飲食料品	11.4	③ 20.7	① 34.0	④ 18.8	② 23.0	④ 20.0
肉・魚・野菜・果物	8.6	④ 19.5	⑤ 18.0	⑤ 16.3	12.0	⑤ 16.7
書籍・文具	8.6	15.9	③ 22.0	13.8	15.0	6.7
家具・インテリア	8.6	④ 19.5	16.0	7.5	15.0	6.7
家庭用電化製品	0.0	7.3	⑤ 18.0	12.5	③ 20.0	16.7
下着・肌着	③ 20.0	9.8	6.0	16.3	9.0	③ 26.7
ベビー・子供服	② 34.3	② 24.4	6.0	0.0	1.0	0.0
洋品雑貨	11.4	6.1	8.0	10.0	8.0	13.3
楽器・CD	④ 14.3	9.8	⑤ 18.0	2.5	7.0	0.0
寝具	0.0	2.4	6.0	6.3	11.0	6.7
カバン・ハンドバッグ	11.4	4.9	4.0	6.3	7.0	3.3
靴・履物	11.4	4.9	2.0	6.3	4.0	6.7
スポーツ用品	2.9	9.8	4.0	3.8	4.0	3.3
玩具	8.6	12.2	4.0	2.5	0.0	0.0
花木・園芸・生花	2.9	3.7	2.0	5.0	4.0	6.7
紳士服	2.9	7.3	6.0	2.5	1.0	3.3
時計・メガネ	0.0	2.4	2.0	1.3	2.0	0.0
その他	5.7	4.9	0.0	3.8	3.0	10.0

## 2. 日高市内の商店の利用状況および改善課題

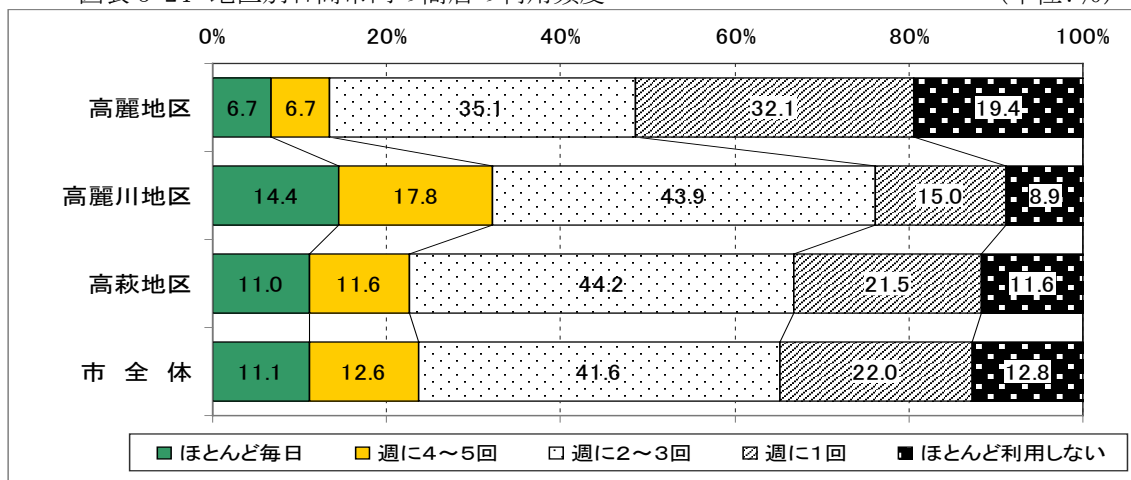
### (1) 日高市内の商店の利用頻度

日高市内の商店街の利用頻度は、図表 3-24 のとおりであり、市全体では「週に 2～3 回」が 41.6%と最も多く、次いで「週 1 回」が 22.0%、「週 4～5 回」12.6%、「ほとんど毎日」11.1%の順で、「ほとんど利用しない」は 12.8%です。

居住地区別にみると、高麗川地区で「ほとんど毎日」が 14.4%、「週 4～5 回」が 17.8%と、合わせて利用率が 32.2%と、他の地区より高くなっています。

逆に利用頻度が低いのは、高麗地区で、「ほとんど毎日」と「週 4～5 回」が共に 6.7%であり、合計 13.4%にとどまっています。また、高麗地区では「ほとんど利用しない」が 19.4%と、他の 2 地区よりも高くなっています。

図表 3-24 地区別日高市内の商店の利用頻度 (単位:%)



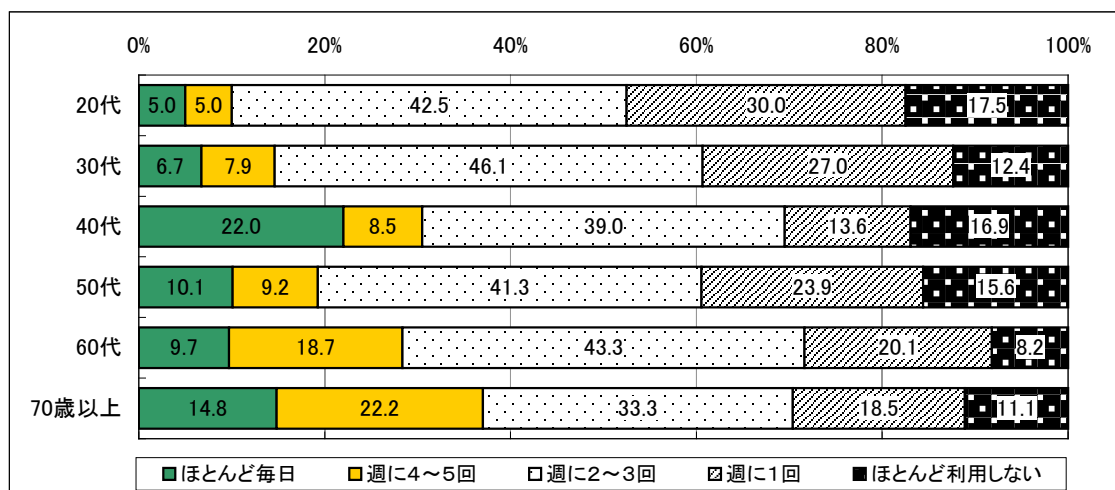
年代別の日高市内の商店街の利用頻度は、図表 3-25 のとおりです。

全世代で「週に 2～3 回」が最も多く、20 代～60 代ではそれぞれ 40%前後です。

日高市内の商店街の利用頻度(「ほとんど毎日」+「週に 4～5 回」+「週に 2～3 回」の合計)の高い順に、60 代 71.7%、70 代 70.3%、40 代 69.5%、30 代 60.7%、50 代 60.6%、20 代 52.5%です。

上位の 60 代・70 代・40 代は 70%前後の高い比率と、「ほとんど毎日」+「週に 4～5 回」の比率もそれぞれ 28.4%、37.0%、31.0%と他の年代より高くなっています。

図表 3-25 年代別にみた日高市内の商店の利用頻度 (単位:%)





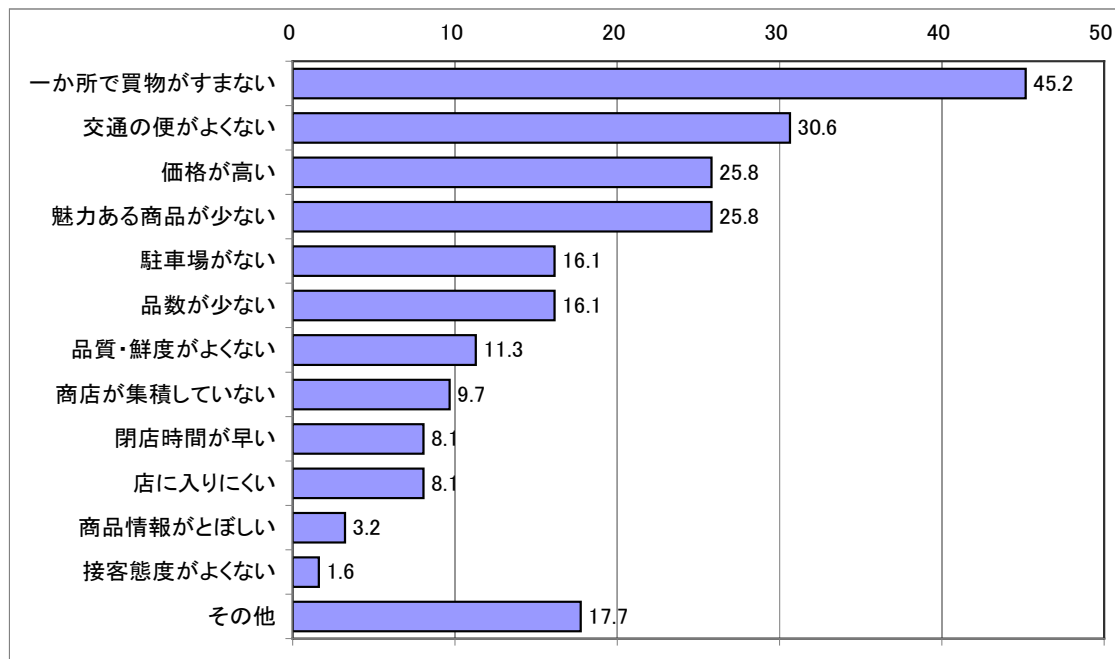
## (2) 日高市内の商店の改善課題

### ① 日高市内の商店を利用しない理由

「日高市内の商店をほとんど利用しない」と回答した 62 名の「利用しない理由」は、図表 3-26 のとおりです。

これによると、「一か所で買物がすまない」が 45.2% (28名) で最も多く、次いで「交通の便がよくない」30.6% (19名)、「価格が高い」25.8% (16名)、「魅力ある商品が少ない」25.8% (16名) の順です。

図表 3-26 日高市内の商店を利用しない理由(複数回答) (単位:%)  
(市内の商店を「ほとんど利用しない人(62名)」への限定質問)



居住地区別に「日高市の商店街を利用しない理由」をみると、図表 3-27 のとおり、高麗地区では「交通の便がよくない」が最多(61.5%)で他の地区より高く、高麗川地区と高萩地区では「一か所で買物がすまない」がそれぞれ 56.3%、45.0%と、高麗地区より高くなっています。

図表 3-27 日高市内の地区別商店を利用しない理由(複数回答) (単位:%)

区分	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体
一か所で買物がすまない	② 38.5	① 56.3	① 45.0	① 45.2
交通の便がよくない	① 61.5	6.3	10.0	② 30.6
魅力ある商品が少ない	③ 23.1	⑤ 12.5	② 40.0	③ 25.8
価格が高い	⑤ 7.7	② 43.8	③ 35.0	③ 25.8
品数が少ない	④ 15.4	③ 25.0	10.0	⑤ 16.1
駐車場がない	⑤ 7.7	6.3	③ 35.0	⑤ 16.1
品質・鮮度がよくない	0.0	6.3	⑤ 30.0	11.3
商店が集積していない	3.8	⑤ 12.5	15.0	9.7
店に入りにくい	7.7	6.3	10.0	8.1
閉店時間が早い	3.8	③ 25.0	0.0	8.1
商品情報がとぼしい	3.8	0.0	5.0	3.2
接客態度がよくない	0.0	0.0	5.0	1.6
その他	26.9	18.8	5.0	17.7

年代別に日高市の商店街を利用しない理由をみると、図表 3-28 のとおりです。  
 20 代、30 代、50 代、60 代では、「一か所で買物がすまない」(それぞれ 42.9%、54.5%、29.4%、81.8%)が 1 位です。  
 一方 40 代と 70 歳以上では、「交通の便がよくない」(それぞれ 40.0%、66.7%)が 1 位です。

図表 3-28 日高市内の地区別商店街を利用しない理由(複数回答) (単位:件)

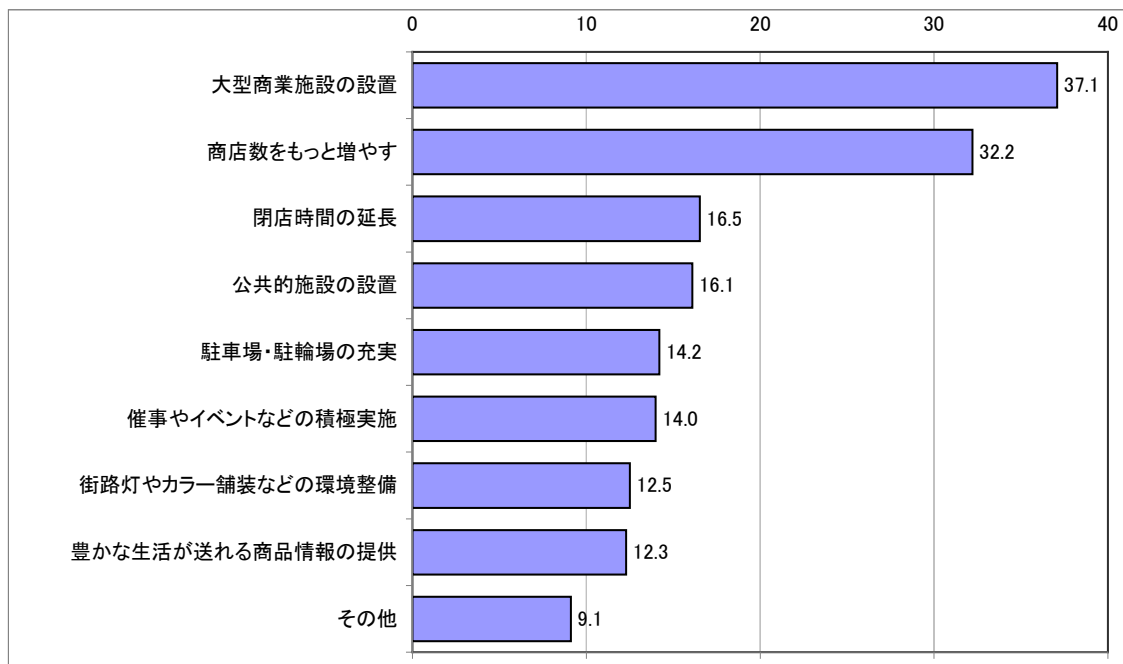
区 分	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上
一か所で買物がすまない	① 42.9	① 54.5	② 30.0	① 29.4	① 81.8	② 33.3
交通の便がよくない	② 28.6	③ 27.3	① 40.0	③ 23.5	18.2	① 66.7
魅力ある商品が少ない	0.0	② 45.5	② 30.0	② 29.4	④ 27.3	0.0
価格が高い	② 28.6	18.2	② 30.0	17.6	② 54.5	0.0
品数が少ない	0.0	9.1	10.0	③ 23.5	④ 27.3	③ 16.7
駐車場がない	② 28.6	③ 27.3	10.0	0.0	③ 36.4	0.0
品質・鮮度がよくない	0.0	9.1	10.0	③ 23.5	9.1	0.0
商店が集積していない	② 28.6	9.1	10.0	5.9	0.0	③ 16.7
店に入りにくい	0.0	0.0	10.0	17.6	9.1	0.0
閉店時間が早い	② 28.6	0.0	10.0	5.9	0.0	③ 16.7
商品情報がとぼしい	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0
接客態度がよくない	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0
その他	14.3	27.3	20.0	23.5	0.0	16.7

## ②買物環境をより魅力的にするために重要なこと

買物環境をより魅力的にするために重要なことについて尋ねたところ、図表 3-29 のとおり、市全体では、「大型商業施設の設置」が 37.1%、「商店数をもっと増やす」が 32.2%と他の項目よりも突出して高くなっています。

そのほか、「閉店時間の延長」、「公共的施設の設置」、「駐車場・駐輪場の充実」などが続いています。

図表 3-29 買物環境をより魅力的にするために重要なこと(複数回答) (単位:%)



買物環境をより魅力的にするために重要なことを居住地区別にみると、図表 3-30 のとおりです。

**高麗地区**は、「大型商業施設の設置」(44.6%)が1位で、2位が「商店数をもっと増やす」(33.8%)、3位が「公共的施設の設置」(20.0%)です。

**高麗川地区**でも、「大型商業施設の設置」(37.9%)が1位、「商店数をもっと増やす」(32.2%)が2位ですが、3位は「閉店時間の延長」(16.7%)です。

**高萩地区**は、「商店数をもっと増やす」(31.0%)が1位で、「大型商業施設の設置」(30.4%)は2位、3位は「閉店時間の延長」(21.4%)です。

図表 3-30 地区別買物環境をより魅力的にするために重要なこと(複数回答) (単位:%)

区 分	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体
大型商業施設の設置	① 44.6	① 37.9	② 30.4	① 37.1
商店数をもっと増やす	② 33.8	② 32.2	① 31.0	② 32.2
閉店時間の延長	10.0	③ 16.7	③ 21.4	③ 16.5
公共的施設の設置	③ 20.0	12.1	④ 17.3	④ 16.1
駐車場・駐輪場の充実	④ 18.5	12.6	12.5	⑤ 14.2
催事やイベントなどの積極実施	⑤ 13.8	13.8	14.3	14.0
街路灯やカラー舗装などの環境整備	4.6	⑤ 14.4	⑤ 16.7	12.5
豊かな生活が送れる商品情報の提供	6.2	④ 15.5	13.7	12.3
その他	10.0	9.2	8.3	9.1

買物環境をより魅力的にするために重要なことをみると、図表 3-31 のとおりです。

全ての年代で、「大型商業施設の設置」・「商店数をもっと増やす」の2項目が、1位または2位に入っており、強い要望であることが推察されます。

3位以下では、年代別に若干差が見られます。

図表 3-31 年代別買物環境をより魅力的にするために重要なこと(複数回答) (単位:%)

区 分	20代	30代	40代	50代	60代	70歳
大型商業施設の設置	① 41.0	① 47.7	① 34.5	① 43.8	② 31.3	② 20.8
商店数をもっと増やす	② 30.8	② 29.5	② 32.7	② 30.5	① 32.1	① 41.5
閉店時間の延長	③ 28.2	③ 28.4	③ 21.8	④ 12.4	10.7	5.7
公共的施設の設置	④ 17.9	④ 15.9	9.1	③ 15.2	④ 18.3	③ 18.9
駐車場・駐輪場の充実	12.8	⑤ 14.8	⑤ 12.7	④ 12.4	⑤ 17.6	9.4
催事やイベントなどの積極実施	⑤ 15.4	11.4	④ 18.2	10.5	③ 19.1	7.5
街路灯やカラー舗装などの環境整備	10.3	11.4	⑤ 12.7	10.5	15.3	⑤ 13.2
豊かな生活が送れる商品情報の提供	10.3	8.0	10.9	④ 12.4	14.5	④ 17.0
その他	7.7	10.2	10.9	8.6	7.6	9.4

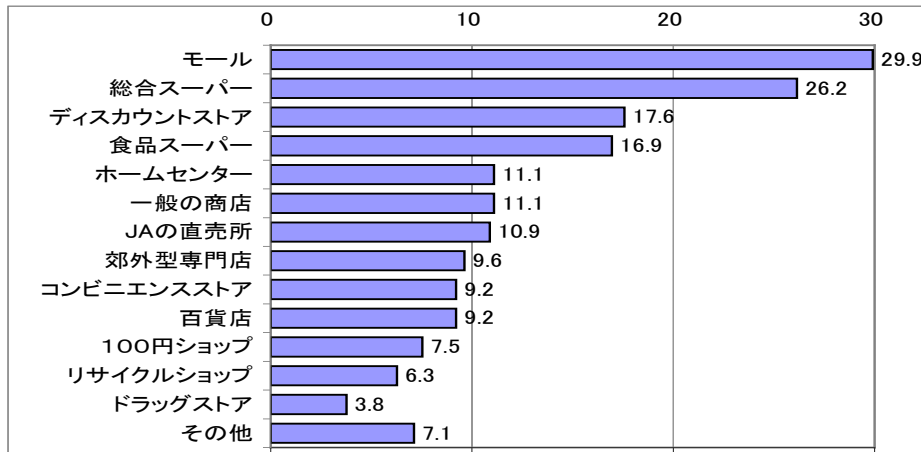
### (3)消費者の動向と意識

ここでは、消費者の動向と意識を探るため、「身近にあればよい買物施設」や飲食料品なども扱う「ドラッグストア」や「コンビニエンスストア」の利用方法などをまとめました。

#### ① 身近にあればよいと思う買物施設

身近にあればよいと思う買物施設について尋ねたところ、図表 3-32 のとおり、市全体では「モール」が 29.9%と最も多く、次いで「総合スーパー」26.2%、「ディスカウントストア」17.6%、「食品スーパー」16.9%と続いており、大型商業施設への要望が多くなっています。

図表 3-32 市全体でみた身近にあればよいと思う買物施設(複数回答) (単位:%)



居住地区別に希望する施設をみると、図表 3-33 のとおりです。

上位3施設は、

高麗地区 =①「総合スーパー」32.8%、②「食品スーパー」28.4%、③「モール」19.4%

高麗川地区 =①「モール」36.8%、②「総合スーパー」25.3%、③「ディスカウントストア」17.2%

高萩地区 =①「モール」31.2%、②「ディスカウントストア」23.5%、③「総合スーパー」21.8%

です。

年代別では図表 3-34 のとおり、20代から40代では「モール」が最多であり、50代以上では「総合スーパー」が最多ですが、2位以下は、各年代で要望する施設は異なっています。

20代 =①「モール」50.0%、②「100円ショップ」20.0%、③「総合スーパー」17.5%

30代 =①「モール」48.3%、②「総合スーパー」24.7%、③「ディスカウントストア」20.2%

40代 =①「モール」50.8%、②「郊外型専門店」18.6%、③「総合スーパー」16.9%

50代 =①「総合スーパー」30.1%、②「モール」22.3%、③「ディスカウントストア」・「食品スーパー」それぞれ 20.4%

60代 =①「総合スーパー」30.1%、②「食品スーパー」22.6%、③「ディスカウントストア」18.8%

70歳以上 =①「総合スーパー」28.3%、②「食品スーパー」・「一般の商店」それぞれ 20.8%

図表 3-33 地区別身近にあればよいと思う買物施設(複数回答)

(単位:%)

区 分	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体
モール	③ 19.4	① 36.8	① 31.2	① 29.9
総合スーパー	① 32.8	② 25.3	③ 21.8	② 26.2
ディスカウントストア	10.4	③ 17.2	② 23.5	③ 17.6
食品スーパー	② 28.4	④ 14.9	10.0	④ 16.9
一般の商店	⑤ 4.2	9.2	10.6	⑤ 11.1
ホームセンター	④ 14.9	4.6	④ 14.7	⑤ 11.1
JAの直売所	10.4	10.9	11.2	10.9
郊外型専門店	7.5	12.6	8.2	9.6
百貨店	6.0	8.0	⑤ 12.9	9.2
コンビニエンスストア	11.9	5.2	11.2	9.2
100円ショップ	3.7	⑤ 13.8	4.1	7.5
リサイクルショップ	3.7	5.2	9.4	6.3
ドラッグストア	0.7	3.4	6.5	3.8
その他	6.7	6.9	7.6	7.1

図表 3-34 年代別身近にあればよいと思う買物施設(複数回答)

(単位:%)

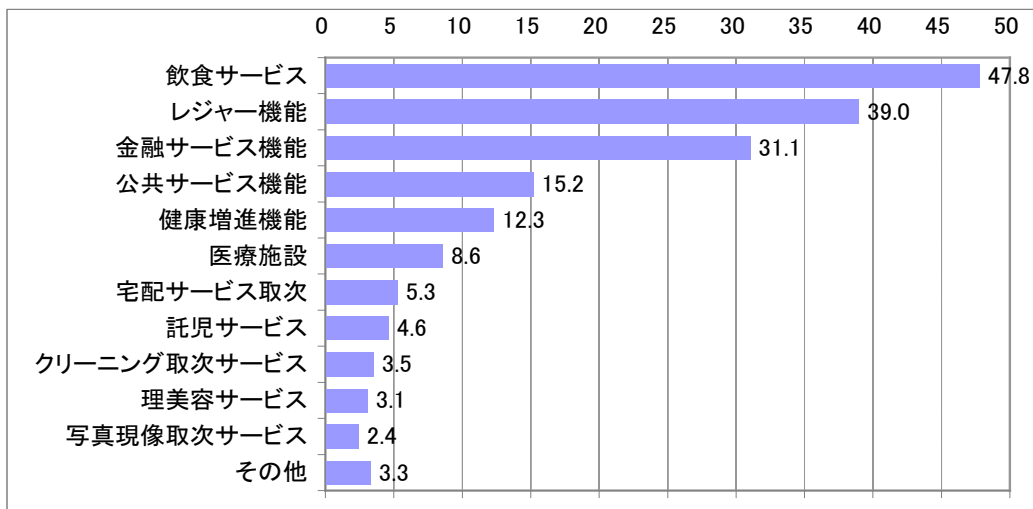
区 分	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
モール	①50.0	①48.3	①50.8	②22.3	15.0	⑤13.2
総合スーパー	③17.5	②24.7	③16.9	①30.1	①30.1	①28.3
ディスカウントストア	④15.0	③20.2	⑤15.3	③20.4	③18.8	9.4
食品スーパー	5.0	11.2	10.2	③20.4	②22.6	②20.8
一般の商店	5.0	5.6	5.1	⑤11.7	15.0	②20.8
ホームセンター	7.5	7.9	10.2	⑤11.7	⑤15.8	7.5
JAの直売所	10.0	5.6	1.7	10.7	④16.5	④17.0
郊外型専門店	10.0	④12.4	②18.6	9.7	7.5	0.0
百貨店	5.0	④12.4	10.2	6.8	11.3	5.7
コンビニエンスストア	⑤12.5	7.9	③16.9	8.7	6.8	7.5
100円ショップ	②20.0	7.9	5.1	6.8	6.0	5.7
リサイクルショップ	5.0	6.7	0.0	7.8	6.0	11.3
ドラッグストア	2.5	2.2	8.5	1.0	3.8	5.7
その他	12.5	10.1	11.9	4.9	3.8	5.7

## ② 買物施設にほしい機能や付随施設

買物施設にほしい機能や付随施設は、図表 3-35 のとおり、市全体では1位「飲食サービス」47.8%、2位「レジャー機能」39.0%、3位「金融サービス機能」31.1%です。

図表 3-35 買物施設にほしい機能や付随施設(複数回答)

(単位:%)



居住地区別に買物施設にほしい機能や付随施設についてみると、図表 3-36 のとおり、市全体の上位 3 項目がどの地区でも上位 3 位に入っています。

高麗地区 = ①「金融サービス機能」45.7%、②「飲食サービス」37.8%、③「レジャー機能」22.8%

高麗川地区 = ①「飲食サービス」60.4%、②「レジャー機能」47.6%、③「金融サービス機能」22.6%

高萩地区 = ①「飲食サービス」42.9%、①「レジャー機能」42.9%、③「金融サービス機能」28.2%

図表 3-36 地区別買物施設にほしい機能や付随施設(複数回答)

(単位:%)

区 分	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体
飲食サービス	② 37.8	① 60.4	① 42.9	① 47.8
レジャー機能	③ 22.8	② 47.6	① 42.9	② 39.0
金融サービス機能	① 45.7	③ 22.6	③ 28.2	③ 31.1
公共サービス機能	④ 22.0	⑤ 11.0	④ 14.1	④ 15.2
健康増進機能	⑤ 13.4	④ 13.4	10.4	⑤ 12.3
医療施設	7.9	6.7	⑤ 11.0	8.6
宅配サービス取次	7.1	2.4	6.7	5.3
託児サービス	3.1	5.5	4.9	4.6
クリーニング取次サービス	6.3	1.8	3.1	3.5
理美容サービス	1.6	2.4	4.9	3.1
写真現像取次サービス	0.8	3.0	3.1	2.4
その他	5.5	1.8	3.1	3.3

年代別に買物施設にほしい機能や付随施設についてみると、図表 3-37 のとおりです。

各年代で 1 位になったサービスは、30 代を除く全年代で「飲食サービス」、一方 30 代は子育て期間であるためか、1位は「レジャー機能」51.1%で、他の年代よりも高くなっています。

2位の要望は、20代・40代・50代は「レジャー機能」、60代では「金融サービス機能」、70歳以上では「公共サービス機能」です。

3位の要望は、60代を除く各年代で「金融サービス機能」です。

図表 3-37 年代別買物施設にほしい機能や付随施設(複数回答)

(単位:%)

区 分	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
飲食サービス	①47.2	②48.9	①63.8	①45.5	①45.2	①38.6
レジャー機能	②44.4	①51.1	②51.7	②39.6	③28.6	③22.7
金融サービス機能	③38.9	③33.0	③29.3	③30.7	②31.7	③22.7
公共サービス機能	5.6	⑤10.2	⑤ 8.6	④15.8	④20.6	②25.0
健康増進機能	5.6	④11.4	④13.8	⑤10.9	⑤16.7	6.8
医療施設	⑤11.1	8.0	3.4	8.9	9.5	11.4
宅配サービス取次	0.0	2.3	5.2	4.0	5.6	⑤15.9
託児サービス	④16.7	9.1	1.7	1.0	3.2	2.3
クリーニング取次サービス	2.8	1.1	0.0	4.0	5.6	6.8
理美容サービス	0.0	2.3	0.0	3.0	4.0	9.1
写真現像取次サービス	2.8	4.5	0.0	3.0	2.4	0.0
その他	2.8	1.1	1.7	6.9	4.0	0.0

### ③ ドラッグストアの利用頻度と購入商品

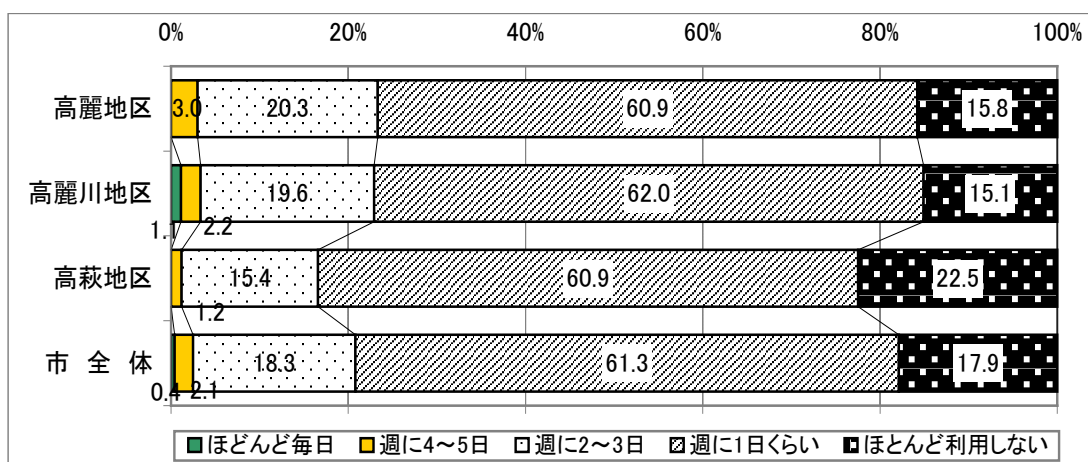
#### ⅰ) ドラッグストアの利用頻度

ドラッグストアの利用頻度は、図表 3-38 のとおり、市全体では「週に1日くらい」が61.3%で最も多く、「週に2~3日」18.3%の順です。また、「ほとんど毎日」は0.4%、「週に4~5日」は2.1%であり、高頻度利用はあまり多くありません。一方、「ほとんど利用しない」は17.9%です。

居住地区別にみると、高萩地区には大型商業施設があるためか、「ほとんど利用しない」が22.5%と、他2地区より若干高く、利用率(「ほとんど毎日」から「週に2~3日」の合計)は16.6%と、他の2地区より若干低くなっています。

図表 3-38 地区別ドラッグストアの利用頻度

(単位:%)



年代別にドラッグストアの利用頻度をみると、図表 3-39 のとおり、各年代で「週に1日くらい」が60%前後と最多です。

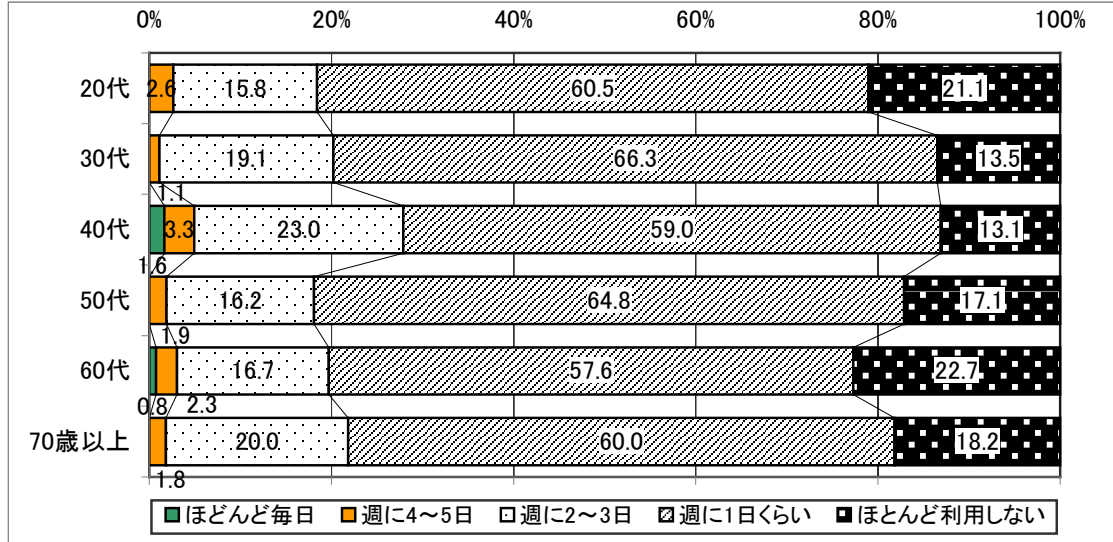
この中で、特徴的なのは40代であり、「ほとんど毎日」が1.6%、「週に4~5日」が3.3%、「週に2~3日」が23.0%で、これを合計すると利用率は27.9%と、他の年代よりも

高くなっています。

一方、「ほとんど利用しない」は、20代が21.1%、60代が22.7%と、他の年代より高くなっています。

図表 3-39 年代別ドラッグストアの利用頻度

(単位:%)

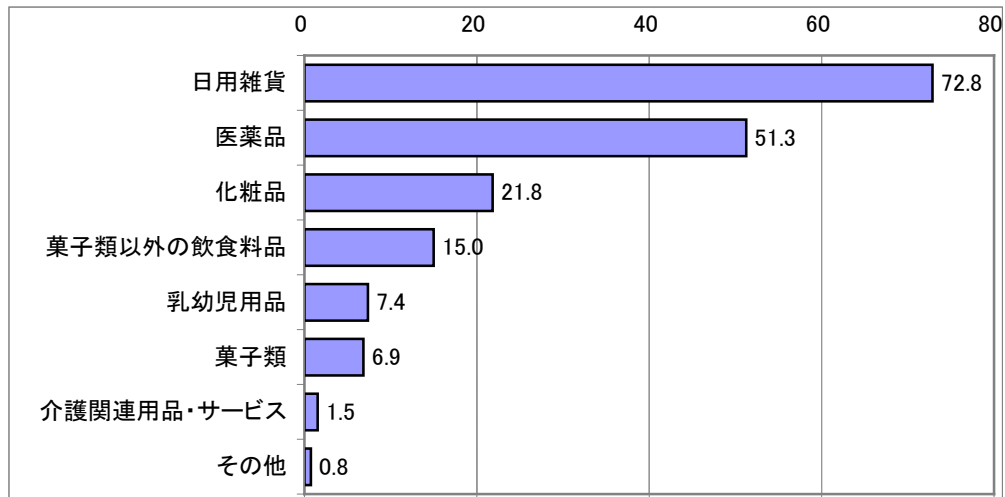


## ii) ドラッグストアでの購入商品

ドラッグストアでの購入商品は、図表 3-40 のとおり、市全体では1位「日用雑貨」72.8%、2位「医薬品」51.3%、3位「化粧品」21.8%です。

図表 3-40 地区別ドラッグストアでの購入商品(複数回答)

(単位:%)



居住地区別にドラッグストアでの購入商品を見ると、図表 3-41 のとおり、どの地区でも1位「日用雑貨」、2位「医薬品」、3位「化粧品」です。

高麗地区と高麗川地区は、「日用雑貨」がそれぞれ79.5%、75.0%と、高萩地区よりも高く、高麗川地区では、「医薬品」の割合が他の地区より低く、「菓子類以外の飲食料品」の割合が20.4%と他の2地区より高くなっています。一方高萩地区は、「医薬品」の購入率が56.9%と、他の2地区より高くなっています。



図表 3-41 地区別ドラッグストアでの購入商品(複数回答) (単位:%)

区 分	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体
日用雑貨	① 79.5	① 75.0	① 63.8	① 72.8
医薬品	② 51.8	② 46.1	② 56.9	② 51.3
化粧品	③ 20.5	③ 20.4	③ 24.6	③ 21.8
菓子類以外の飲食料品	10.7	③ 20.4	11.5	15.0
乳幼児用品	8.0	6.6	7.7	7.4
菓子類	8.9	6.6	5.4	6.9
介護関連用品・サービス	0.0	2.0	2.3	1.5
その他	22.2	0.0	0.8	0.8

年代別にドラッグストアでの購入商品を見ると、図表 3-42 のとおりです。

20代は1位「日用雑貨」で、50代とともに他の年代より購入率が高く、2位の「化粧品」も、他の年代より高くなっています。

30代から60代は市全体と同様「日用雑貨」が最多で、2位が「医薬品」です。

70歳以上では、「医薬品」と「日用雑貨」の購入率はそれぞれ64.4%、62.2%と、同じ程度です。

また、20代や30代の子育て世代では3位が「乳幼児用品」で、40代以上より高い購入率となっています。

「日用雑貨」は、20代、50代でそれぞれ80.0%、80.5%と他の年代より高く、「医薬品」は、年代が高くなるに従って高くなり、70歳以上が最も高くなっています。

図表 3-42 年代別ドラッグストアでの購入商品(複数回答) (単位:%)

区 分	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
日用雑貨	① 80.0	① 70.1	① 67.9	① 80.5	① 73.5	② 62.2
医薬品	16.7	② 44.2	② 50.9	② 54.0	② 58.8	① 64.4
化粧品	② 30.0	19.5	③ 24.5	③ 19.5	③ 22.5	③ 17.8
菓子類以外の飲食料品	6.7	22.1	17.0	11.5	13.7	13.3
乳幼児用品	③ 26.7	③ 24.7	1.9	1.1	0.0	0.0
菓子類	23.3	10.4	13.2	1.1	2.0	4.4
介護関連用品・サービス	0.0	0.0	0.0	1.1	3.9	2.2
その他	0.0	0.0	0.0	2.3	1.0	0.0

#### ④ コンビニエンスストアの利用頻度と購入商品

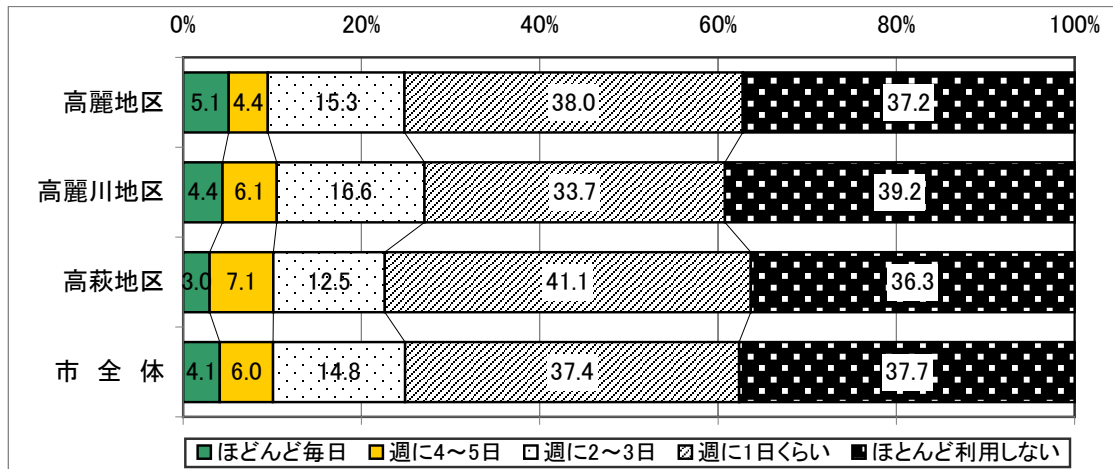
##### ⅰ) コンビニエンスストアの利用頻度

コンビニエンスストアの利用頻度は、図表 3-43 のとおり、市全体では、「週に1日くらい」が37.4%、「週に2~3日」が14.8%、「週に4~5日」は6.0%、「ほとんど毎日」は4.1%です。利用率(「ほとんど毎日」から「週に1日くらい」の合計)は62.3%、「ほとんど利用しない」が37.7%で、ドラッグストアと比べて利用率はかなり低いですが、多頻度利用(「ほとんど毎日」+「週に4~5日」)の比率は10.1%で、ドラッグストアより若干高くなっています。

居住地区別の利用状況は、居住地区間で大きな差はみられません。

図表 3-43 地区別コンビニエンスストアの利用頻度

(単位:%)



年代別の利用頻度は、図表 3-44 のとおりです。

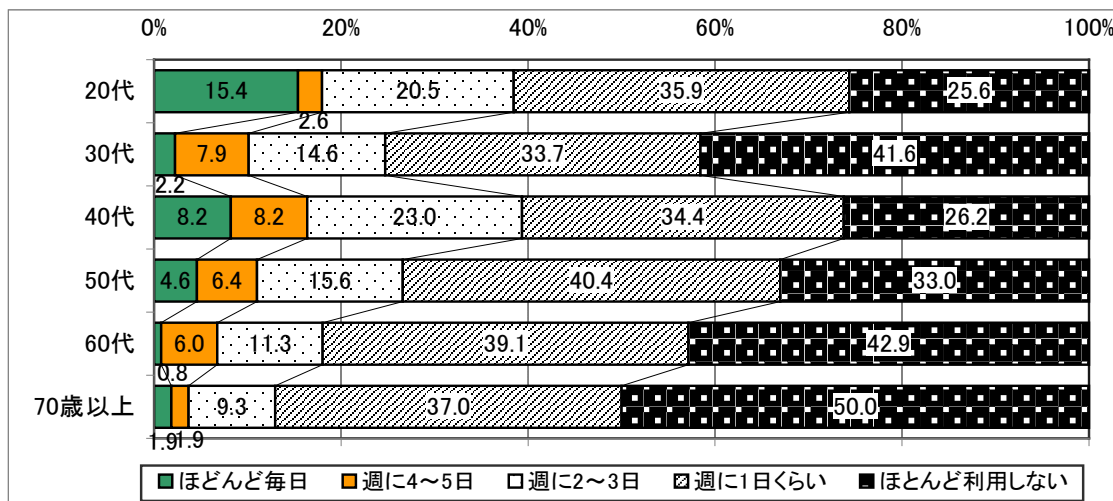
利用率(「ほとんど毎日」から「週 1 日くらい」までの合計)の高い順に、20 代 74.4%、40 代 73.8%で、次いで、50 代 67.0%、30 代 58.4%、60 代 57.2%です。

また、多頻度利用(「ほとんど毎日」+「週に 4~5 日」)も、20 代が 18.0%、40 代の 16.4%と、他の年代より若干高くなっています。

利用率が一番低いのは 70 歳以上ですが、それでも 50.1%と半数は利用しており、コンビニエンスストアは、地域に溶け込んだ買物施設となっているようです。

図表 3-44 年代別コンビニエンスストアの利用頻度

(単位:%)



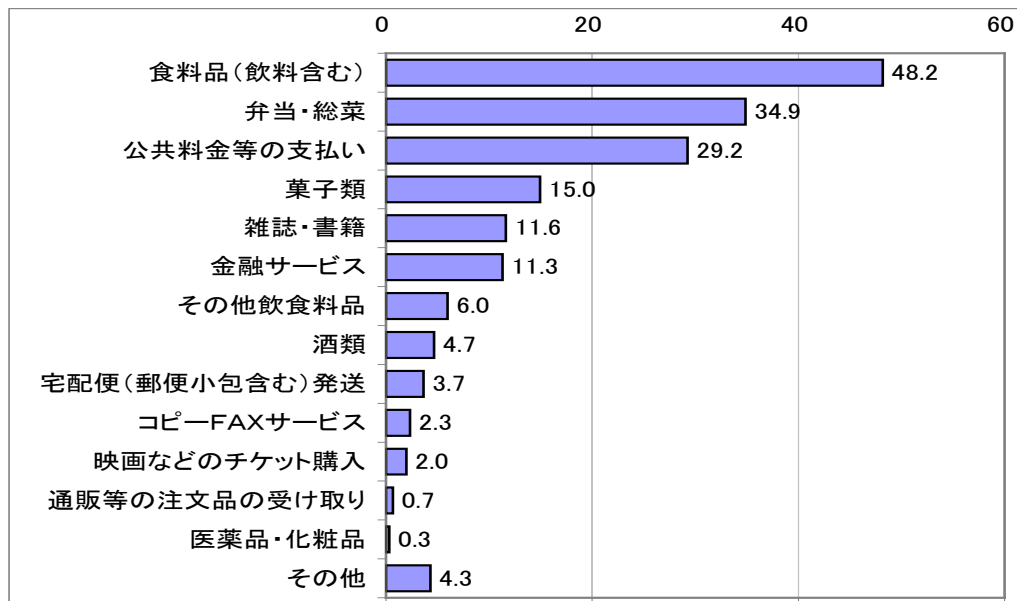
## ii) コンビニエンスストアでの購入商品

コンビニエンスストアでの購入商品の内訳は、図表 3-45 のとおりです。

市全体では「食料品(飲料含む)」が 48.2%と最多であり、次いで「弁当・惣菜」34.9%、「公共料金等の支払い」29.2%、「菓子類」15.0%の順です。

なお、「金融サービス」は 11.3%ですが、「公共料金等の支払い」29.2%と合わせると、金融サービス関連の利用率は 40.5%と高くなっています。

図表 3-45 市全体でみたコンビニエンスストアでの購入商品(複数回答) (単位:%)



居住地区別の購入商品を見ると、図表 3-46 のとおりです。

高麗地区は「食料品(飲料含む)」が 1 位ですが、2 位の「弁当・惣菜」が 39.5%と高麗川地区とともに高萩地区より高く、「公共料金の支払い」は高萩地区とともに高麗川地区より高くなっています。

高麗川地区では、「食料品(飲料含む)」が 52.7%と最多で、他 2 地区より高く、「弁当・惣菜」が 37.3%と、高麗地区とともに高萩地区より高くなっています。

高萩地区では、食料品や弁当・惣菜の購入率は他 2 地区より低いものの、「公共料金の支払い」が高麗地区と同様 3 割を超え、高麗川地区より高く、雑誌・書籍は 18.1%と他 2 地区より高くなっています。

図表 3-46 地区別コンビニエンスストアでの購入商品(複数回答) (単位%)

区 分	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体
食料品(飲料含む)	① 44.2	① 52.7	① 46.7	① 48.2
弁当・惣菜	② 39.5	② 37.3	③ 28.6	② 34.9
公共料金等の支払い	③ 33.7	③ 23.6	② 31.4	③ 29.2
菓子類	④ 15.1	④ 16.4	⑤ 13.3	④ 15.0
雑誌・書籍	4.7	⑤ 10.9	④ 18.1	⑤ 11.6
金融サービス	⑤ 12.8	10.0	11.4	11.3
その他飲食料品	8.1	4.5	5.7	6.0
酒類	3.5	7.3	2.9	4.7
宅配便(郵便小包含む)発送	3.5	3.6	3.8	3.7
コピーFAXサービス	0.0	2.7	3.8	2.3
映画などのチケット購入	1.2	0.0	4.8	2.0
通販等の注文品の受け取り	1.2	0.9	0.0	0.7
医薬品・化粧品	0.0	0.0	1.0	0.3
その他	4.7	6.4	1.9	4.3

年代別の購入商品は、図表 3-47 のとおりです。

各年代とも共通して「食料品(飲料含む)」が最多で、40代と70歳以上がそれぞれ53.3%、55.6%と、他の年代より購入率が高くなっています。

20代、40代、50代では、2位が「弁当・惣菜」で、4割前後と他の年代より購入率が高く、「公共料金の支払い」は3位です。

30代、60代は「公共料金等の支払い」が2位で他の年代より高く、「弁当・惣菜」は3位です。

70歳以上では、「弁当・惣菜」が2位に、「公共料金等の支払い」が3位ですが、他の年代と比べて利用率は高くありません。

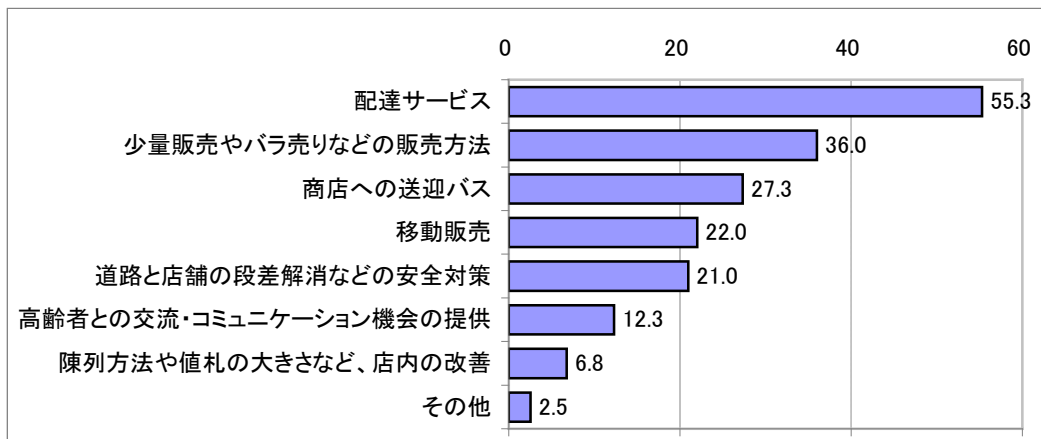
図表 3-47 年代別コンビニエンスストアでの購入商品(複数回答) (単位%)

区 分	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
食料品(飲料含む)	① 48.3	① 48.1	① 53.3	① 47.9	① 40.8	① 55.6
弁当・惣菜	② 41.4	③ 25.0	② 40.0	② 37.0	③ 34.2	② 33.3
公共料金等の支払い	③ 27.6	② 32.7	③ 28.9	③ 16.4	② 39.5	③ 25.9
菓子類	⑤ 13.8	③ 25.0	④ 26.7	8.2	6.6	④ 18.5
雑誌・書籍	④ 17.2	⑤ 17.3	6.7	⑤ 13.7	⑤ 9.2	3.7
金融サービス	⑤ 13.8	11.5	⑤ 11.1	④ 15.1	7.9	7.4
その他食料品	3.4	5.8	2.2	4.1	④ 10.5	7.4
酒類	3.4	5.8	6.7	4.1	5.3	0.0
宅配便(郵便小包含む)発送	0.0	1.9	2.2	1.4	6.6	⑤ 11.1
コピーFAXサービス	0.0	1.9	0.0	5.5	2.6	0.0
映画などのチケット購入	3.4	3.8	0.0	2.7	1.3	0.0
通販等の注文品の受け取り	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0
医薬品・化粧品	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0
その他	3.4	5.8	2.2	6.8	2.6	3.7

#### (4) 高齢化社会に向けて商業者が取り組むべきこと

高齢化社会に向けて消費者が商業者に望んでいるサービスは、図表 3-48 のとおりです。市全体では、1 位「配達サービス」55.3%、2 位「少量販売やバラ売りなどの販売方法」36.0%、3 位「商店への送迎バス」27.3%、以下「移動販売」22.0%、「道路と店舗の段差解消などの安全対策」21.0%などの順です。また、「高齢者との交流・コミュニケーション機会の提供」は、12.3%にとどまっています。

図表 3-48 市全体でみた消費者の望むサービス(複数回答) (単位:%)



居住地区別に高齢化社会に向けて望むサービスをみると、図表 3-49 のとおり、どの地区でも 1 位は「配達サービス」です。

高麗地区では 2 位の「商店への送迎バス」と 3 位の「移動販売」が他の 2 地区より高くなっています。

高麗川地区では 2 位の「少量販売やバラ売りなどの販売方法」と 4 位の「道路と店舗の段差解消などの安全対策」は高麗地区より高くなっています。

高萩地区では、2 位の「少量販売やバラ売りなどの販売方法」、3 位の「道路と店舗の段差解消などの安全対策」への要望が、高麗川地区と同様に、高麗地区より高くなっています。

図表 3-49 地区別消費者の望むサービス(複数回答) (単位:%)

区 分	高麗地区	高麗川地区	高萩地区	市全体
配達サービス	① 59.1	① 56.0	① 51.5	① 55.3
少量販売やバラ売りなどの販売方法	④ 26.5	② 40.0	② 39.4	② 36.0
商店への送迎バス	② 37.1	③ 24.6	④ 22.4	③ 27.3
移動販売	③ 29.5	⑤ 20.0	⑤ 18.2	④ 22.0
道路と店舗の段差解消などの安全対策	⑤ 14.4	④ 22.3	③ 24.8	⑤ 21.0
高齢者との交流・コミュニケーション機会の提供	8.3	14.9	12.7	12.3
陳列方法や値札の大きさなど、店内の改善	3.0	7.4	9.1	6.8
その他	3.8	1.1	3.0	2.5

年代別に高齢化社会に向けて望むサービスをみると、図表 3-50 のとおりです。

どの年代でも、「配達サービス」が 1 位で、その比率は 30 代が 62.8%、次いで 50 代 58.5%、20 代 57.9%、40 代 54.4%、60 代 53.4% の順です。

「配達サービス」への要望がどの年代よりも高いと推測していた 70 歳以上の要望は 39.2% で、70 歳以上の中では最も高い要望ではあるものの、他の年代と比べ最も低い割合です。

20 代から 40 代では、「商店への送迎バス」が 2 位で、3 割を超えており、50 代以上より高くなっています。

一方、50 代から 70 歳以上では、消費量が少なくなっているためか、「少量販売やバラ売りなどの販売方法」が 2 位で、4 割前後と、40 代以下より高くなっています。

なお、20 代と 70 歳以上では、「道路と店舗の段差解消などの安全対策」が 3 位になっています。

図表 3-50 年代別消費者の望むサービス(複数回答) (単位:%)

区 分	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上
配達サービス	① 57.9	① 62.8	① 54.4	① 58.5	① 53.4	① 39.2
少量販売やバラ売りなどの販売方法	④ 22.5	③ 24.7	④ 28.1	② 39.1	② 42.6	② 37.5
商店への送迎バス	② 32.5	② 37.1	② 31.6	④ 19.1	③ 24.3	④ 19.6
移動販売	⑤ 20.0	④ 22.5	③ 29.8	③ 23.6	⑤ 16.9	⑤ 17.9
道路と店舗の段差解消などの安全対策	③ 25.0	④ 22.5	14.0	⑤ 18.2	④ 21.3	③ 21.4
高齢者との交流・コミュニケーション機会の提供	15.0	10.1	⑤ 17.5	9.1	10.3	16.1
陳列方法や値札の大きさ等店内の改善	0.0	4.5	3.5	4.5	11.8	8.9
その他	2.5	2.2	5.3	2.7	1.5	1.8

## (5) 子育て支援事業への認知度および利用意向

埼玉県では、子育て支援事業の一つとして県内全域で「パパ・ママ応援ショップ事業」を展開しており、出産予定家庭や中学生までの子どもを持つ家庭に「優待カード」を配布しています。この「優待カード」を「パパ・ママ応援ショップ」に提示すると優遇・割引などの特典が受けられます。この制度の認知度や今後の利用の意向などについてまとめました。

### ① 「パパ・ママ応援ショップ」の認知度

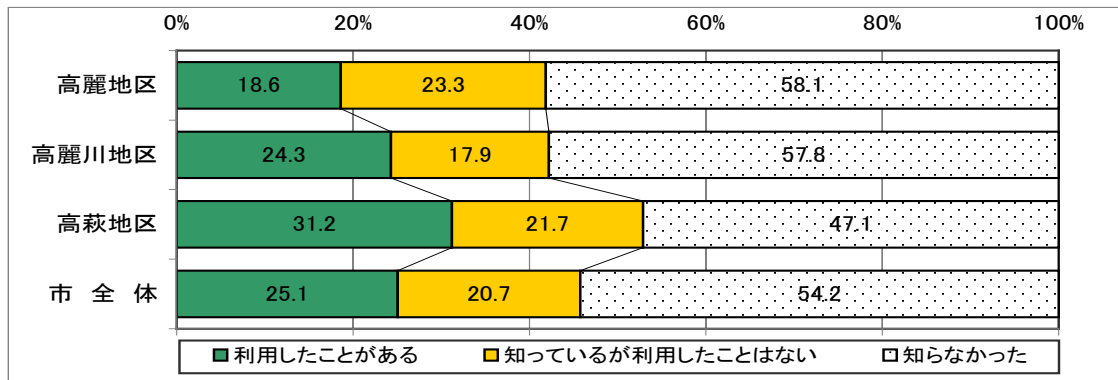
「パパ・ママ応援ショップ」の認知度は、図表 3-51 のとおりです。

市全体では、「利用したことがある」は 25.1%、「知っているが利用したことはない」は 20.7%であり、これを合計した認知度は 45.8%です。

認知度（「利用したことがある」+「知っているが利用したことはない」）を居住地区別にみると、高麗地区で 41.9%、高麗川地区で 42.2%と、4 割程度に対し、高萩地区では 52.9%と過半数を超える高い比率です。

実際に「利用したことがある」という利用率が高いのは、高萩地区の 31.2%、次いで高麗川地区の 24.3%、高麗地区 18.6%の順です。

図表 3-51 地区別 「パパ・ママ応援ショップ」の認知度 （単位：%）

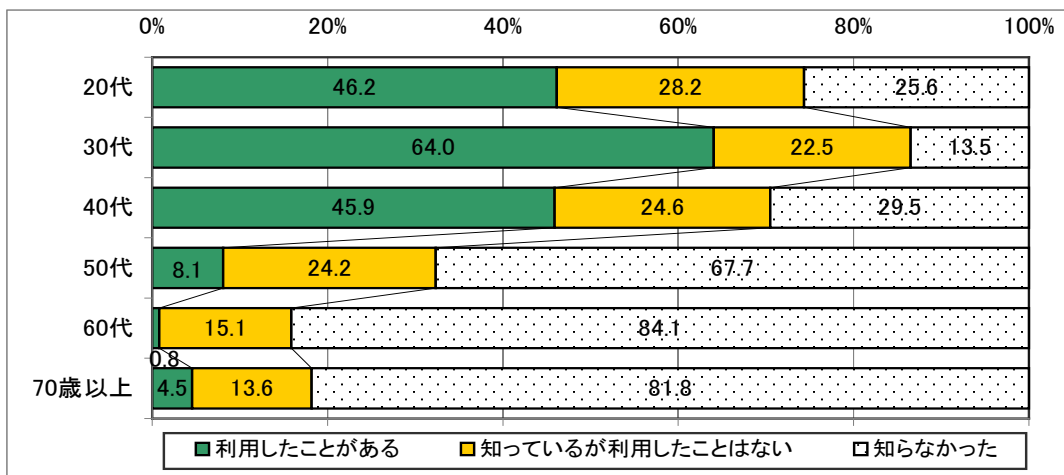


年代別の認知度は、図表 3-52 のとおりです。

30代は 86.5%と認知度が他の年代より高く、次いで 20代の 74.4%、40代の 70.5%の順で、20代から 40代の子育て世代の認知度は、50代以上より高くなっています。

実際に「利用したことがある」という利用率が高いのも 30代で 64.0%、次いで 20代 46.2%、40代 45.9%の順です。

図表 3-52 年代別 「パパ・ママ応援ショップ」の認知度 （単位：%）



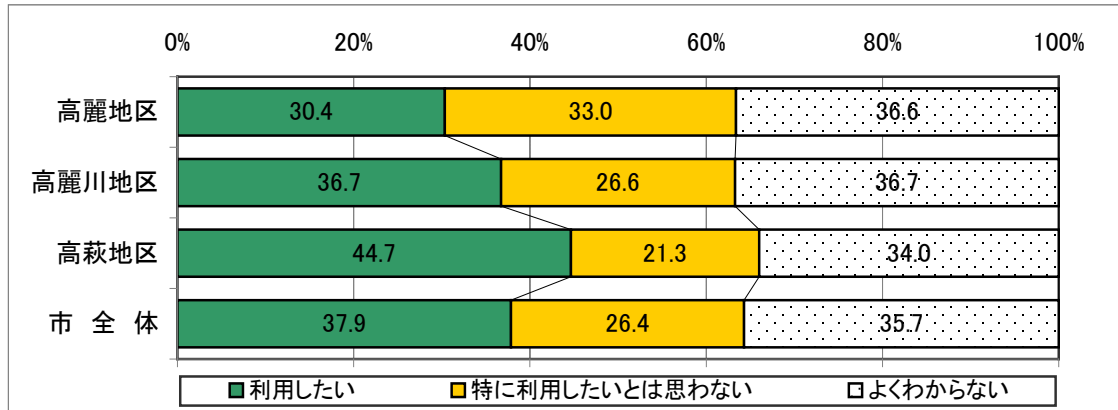
## ② 「パパ・ママ応援ショップ」の今後の利用意向

「パパ・ママ応援ショップ」の今後の利用意向については、図表 3-53 のとおりです。

市全体では「利用したい」が 37.9%、「特に利用したいとは思わない」は 26.4%、「よくわからない」は 35.7%、です。

居住地区別にみると、「利用したい」割合が最も高いのは、「パパ・ママ応援ショップ」の認知度が最も高い高萩地区で 44.7%となっており、次いで高麗川地区の 36.7%、高麗地区の 30.4%の順です。

図表 3-53 地区別「パパ・ママ応援ショップ」の今後の利用意向 (単位:%)

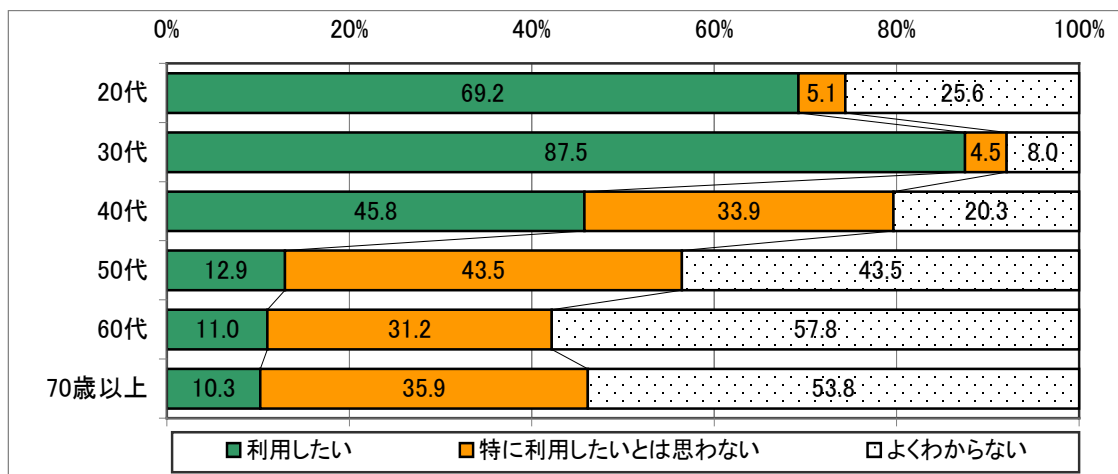


年代別に今後の利用意向をみると、図表 3-54 のとおりです。

「利用したい」割合が最も高いのは 30 代で、87.5%と他の年代より高く、次いで 20 代 69.2%、40 代 45.8%です。20 代から 40 代は子育て世代であり、「利用したい」意向が特に高いと思われます。

一方、「特に利用したいとは思わない」という割合は、子育てが一段落した 40 代以降で高くなっています。

図表 3-54 年代別「パパ・ママ応援ショップ」の今後の利用意向 (単位:%)





## (6) 日高市内の観光地およびレジャー施設の利用状況と利用意向

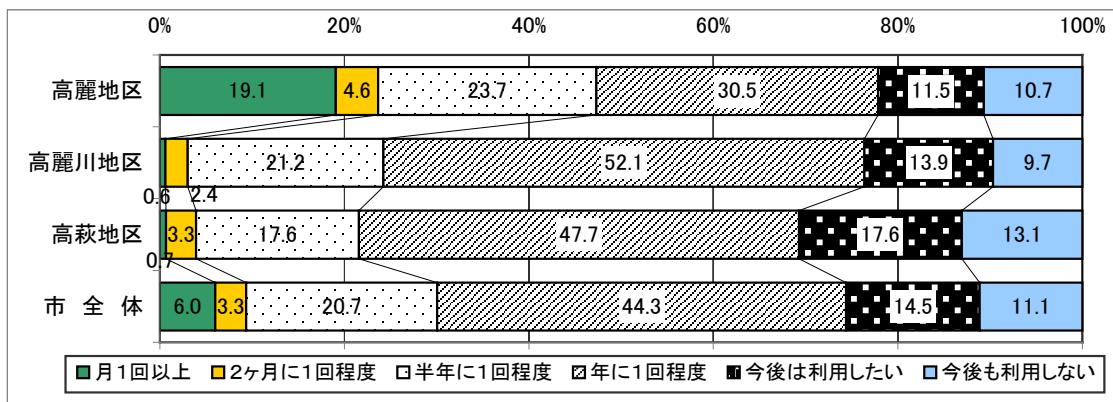
日高市内の主な観光地やレジャー施設を市民がどのくらい利用しているのかについてまとめました。市全体の年1回以上の利用率でみると、最も利用率が高いのは「高麗川」と「高麗神社、聖天院などの神社仏閣」で約8割、次いで「巾着田」で7割強、「サイボク・まきばの湯」6割強、一方、「日和田山」は3割強、「ふるさと歩道、奥武蔵自然歩道」と「高麗石器時代住居跡などの史跡」はそれぞれ1割強にとどまっています。

### ① 巾着田

日高市の有名な観光地の一つである「巾着田」の利用状況は、図表 3-55 のとおり、市全体で利用率（「月1回以上」から「年に1回程度」の合計）は74.3%であり、非常に多くの人が利用しています。

居住地区別の利用率（「月1回以上」から「年に1回程度」の合計）は、図表 3-55 のとおり、高麗地区が77.9%、高麗川地区76.3%、高萩地区69.3%です。どの地区でも「半年に1回程度」が最多ですが、巾着田の地元である高麗地区は、「月1回以上」が19.1%と、他地区より利用頻度が高くなっています。

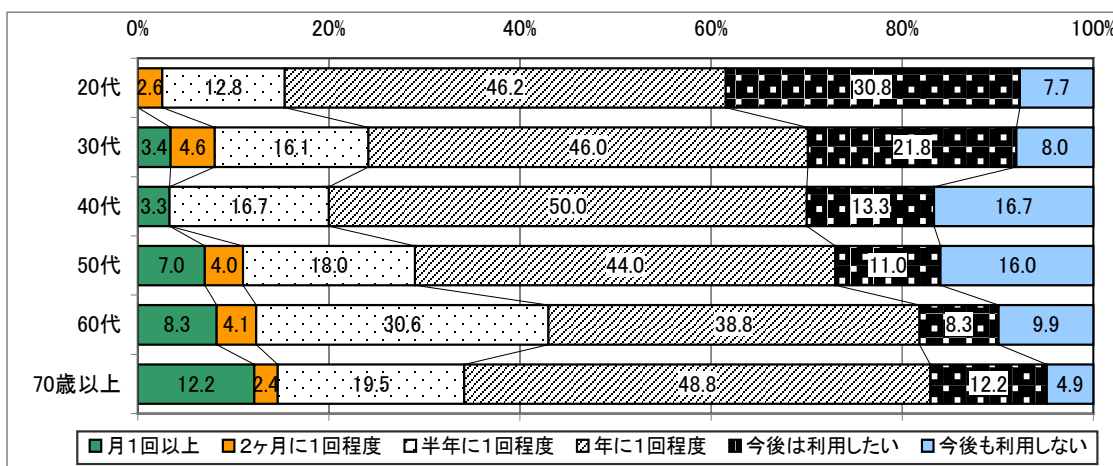
図表 3-55 地区別「巾着田」の利用状況と利用意向 (単位:%)



年代別の利用頻度は、図表 3-56 のとおりです。

利用率（「月1回以上」から「年に1回程度」の合計）は、20代は61.6%ですが、年代が上るに従って高くなっており、60代は81.8%、70歳以上は82.9%と8割を超えています。また70歳以上は「月1回以上」が12.2%で、他の年代より利用頻度も高くなっています。また、60代は「2ヶ月に1回程度」が30.6%と、他の年代より高くなっています。

図表 3-56 年代別「巾着田」の利用状況と利用意向 (単位:%)



## ② 日和田山

日和田山の利用状況は、図表 3-57 のとおりです。

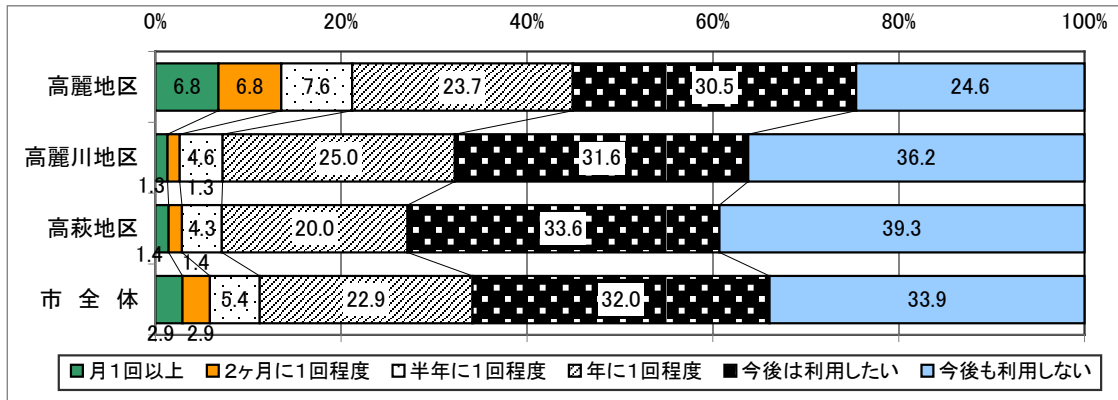
市全体でみると、利用率(「月 1 回以上」～「年に 1 回程度」の合計)は 34.1%で、「利用していないが今後は利用したい」が 32.0%、「今後も利用しない」が 33.9%と、利用状況はほぼ 3 分されています。

居住地区別の利用率をみると、高麗地区は 44.9%と、高麗川地区 32.2%、高萩地区 27.1%より高くなっています。

また、日和田山の地元である高麗地区は、「月 1 回以上」と「2 ヶ月に 1 回程度」がそれぞれ 6.8%、「半年に 1 回程度」が 7.6%と、他の地区より利用頻度も高くなっています。

図表 3-57 地区別「日和田山」の利用状況と利用意向

(単位:%)



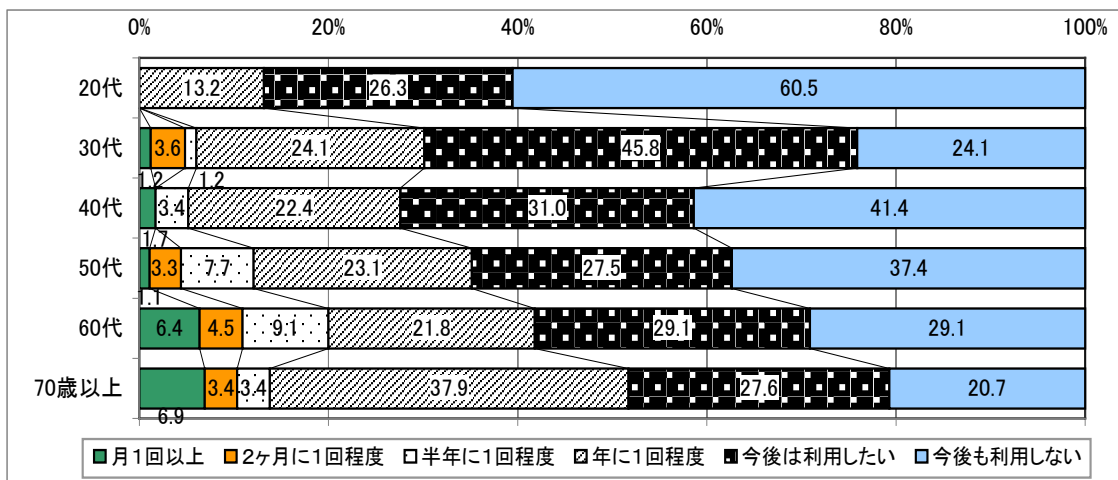
年代別の利用率(「月 1 回以上」から「年に 1 回程度」の合計)は、図表 3-58 のとおりです。20 代の利用率は 13.2%で他の年代より低く、30 代、40 代、50 代はそれぞれ 30.1%、27.5%、35.2%で 3 割前後、60 代は 41.8%、70 歳以上は 51.6%と、高年齢層で利用率が高くなっています。

また、70 歳以上では「月 1 回以上」が 6.9%、60 代では「半年に 1 回程度」が 9.1%と他の年代より高いなど、高年齢層の利用頻度も高いことがわかります。

なお、「今後は利用したい」割合が最も高いのは 30 代で、45.8%です。子ども連れでも登れる高さ(305m)であるためかもしれません。

図表 3-58 年代別「日和田山」の利用状況と利用意向

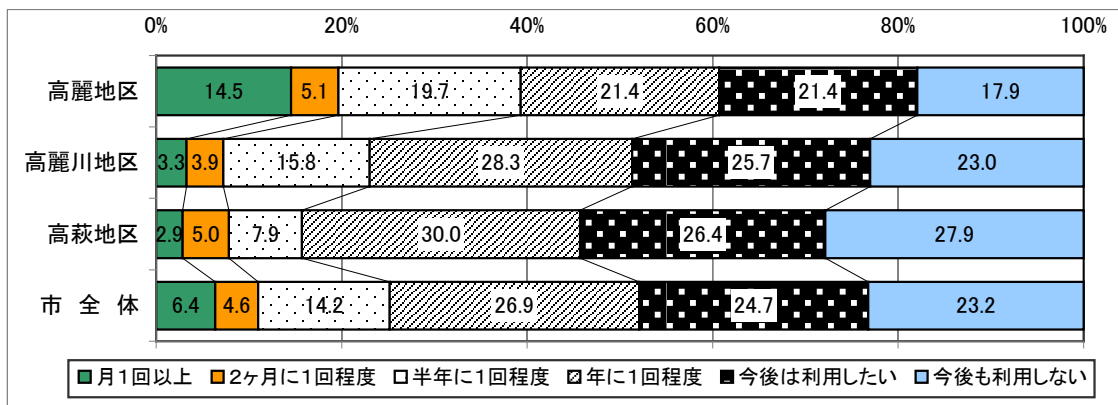
(単位:%)



### ③ 高麗川

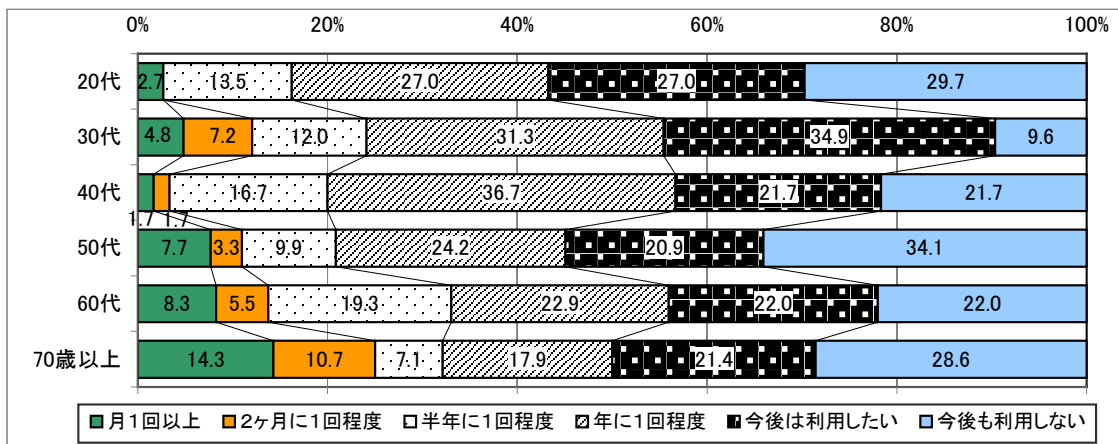
高麗川の川辺等の利用状況は、図表 3-59 のとおりです。  
 市全体でみると、利用率(「月 1 回以上」から「年に 1 回程度」の合計)は 52.1%と、半数以上の人が利用しています。  
 居住地区別に利用率をみると、高麗地区が 60.7%で他の地区より高く、高麗川地区 51.3%、高萩地区 45.8%の順です。  
 また、高麗川の地元である高麗地区では、「月 1 回以上」が 14.5%で他の地区より利用頻度も高くなっています。  
 高麗川地区では、「半年に 1 回程度」が 15.8%、「年に 1 回程度」が 28.3%です。  
 高萩地区は、「年に 1 回程度」が 30.0%と最多で、「月 1 回以上」「2ヶ月に 1 回程度」「半年に 1 回程度」の合計も 15.8%と他の地区より利用頻度は低くなっています。

図表 3-59 地区別「高麗川」の利用状況と利用意向 (単位:%)



年代別の利用状況は、図表 3-60 のとおりです。  
 利用率(「月に 1 回以上」から「年に 1 回以上」の合計)をみると、20 代、50 代、70 歳以上は 4 割強から 5 割ですが、40 代 56.8%、60 代 56.0%、30 代 55.3%は 5 割を超えて 6 割に近くなっています。  
 一方、多頻度利用(「月 1 回以上」と「2ヶ月に 1 回程度」の合計)は、70 歳以上で 25.0%と他の年代より高く、60 代 13.8%、50 代 11.0%で 1 割程度です。  
 なお、「今後は利用したい」は、30 代が 34.9%と他の年代より高く、「今後も利用しない」は、50 代が 34.1%で他の年代より高くなっています。

図表 3-60 年代別「高麗川」の利用状況と利用意向 (単位:%)



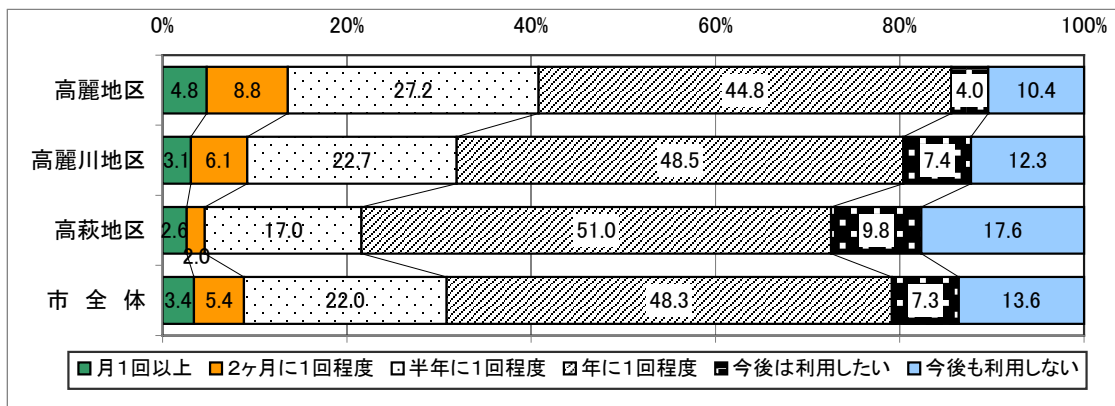
#### ④ 高麗神社、聖天院などの神社仏閣

日高市の有名な観光地である「高麗神社、聖天院などの神社仏閣」の利用状況は、図表 3-61 のとおりです。

市全体では、「年に1回程度」が48.3%と最多であり、「半年に1回程度」22.0%、「2ヶ月に1回程度」5.4%、「月1回以上」3.4%です。これらを合計すると利用率は79.1%となり、非常に多くの人を訪れていることがわかります。高麗神社は、初詣の参拝客が多い神社として県内でも有名であり、地元居住者の参拝も多くなっています。

利用率(「月1回以上」から「年に1回程度」の合計)を居住地区別にみると、地元の高麗地区が85.6%と最も高く、次いで高麗川地区80.4%に対し、高萩地区は72.6%と、他2地区より低くなっています。

図表 3-61 地区別「高麗神社、聖天院などの神社仏閣」の利用状況と利用意向 (単位%)



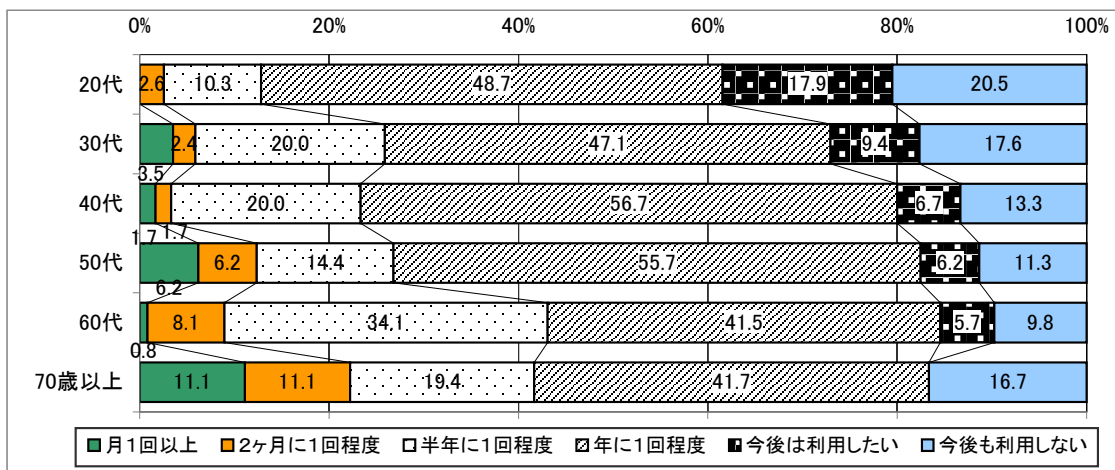
年代別の利用状況を図表 3-62 でみると、各年代とも「年1回程度」が40%を超えて最多です。

また利用率(「月1回以上」から「年に1回程度」の合計)は、20代61.6%、30代73.0%は6割から7割にとどまっていますが、40代80.1%、50代82.5%、60代84.5%、70歳以上83.3%となっており、30代以下より40代以上のほうが利用率が高い傾向がみられます。

60代と70歳以上の「月1回以上」から「半年に1回程度」の合計は、それぞれ40%を超えており、高年齢層に人気のスポットです。

特に70歳以上は、「月1回以上」と「2ヶ月に1回程度」がともに11.1%と、他の年代より利用頻度も高くなっています。

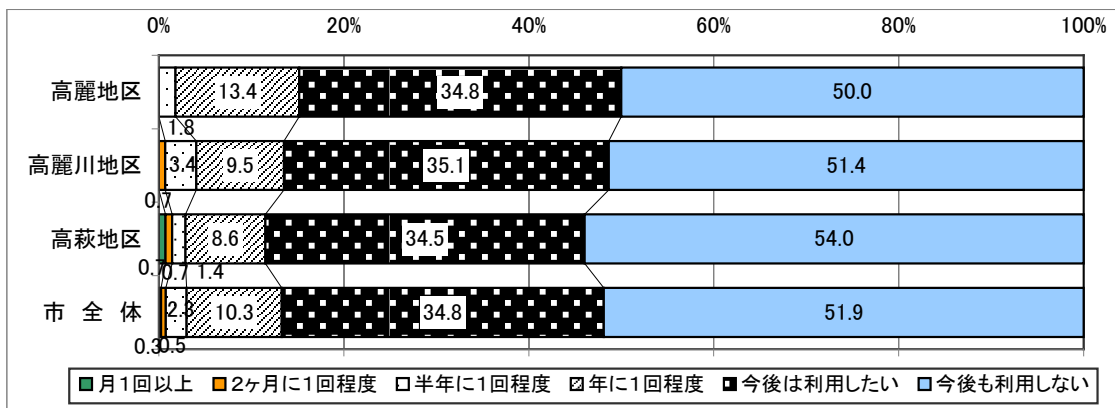
図表 3-62 年代別「高麗神社、聖天院などの神社仏閣」の利用状況と利用意向 (単位:%)



### ⑤ 高麗石器時代住居跡などの史跡

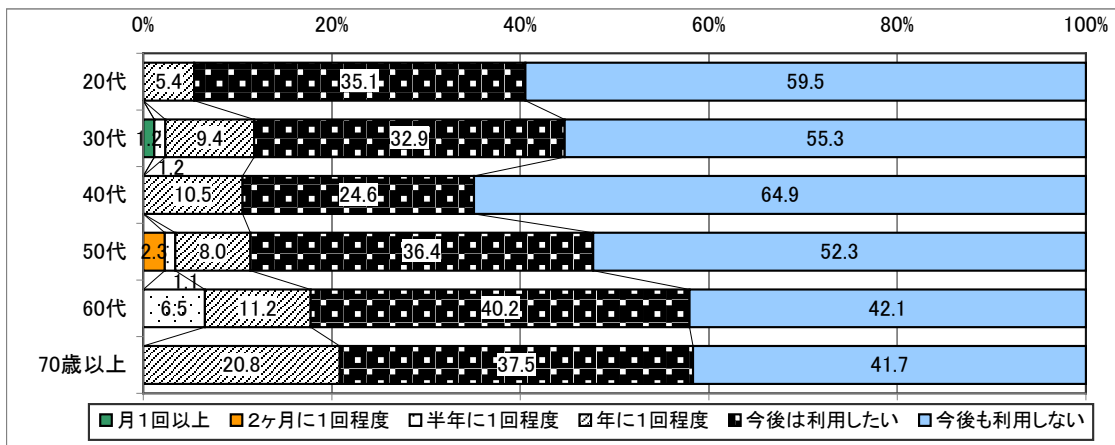
高麗石器時代住居跡などの史跡の利用状況は、図表 3-63 のとおりです。  
 市全体の利用率(「月1回以上」から「年に1回程度」の合計)は13.4%であり、市内の観光地、レジャー施設の中では最も利用率が低くなっています。  
 居住地区別の利用率(「月1回以上」から「年に1回程度」の合計)で見ると、高麗地区は15.2%、高麗川地区は13.6%、高萩地区は11.1%です。  
 また、「利用していないが今後は利用したい」とする比率は、どの地区でも35%前後と、他の観光、レジャー施設の場合よりも若干高くなっています。  
 一方、「今後も利用しない」という割合は、各地区とも50%以上で、他の観光地、レジャー施設の場合よりかなり高くなっています。

図表 3-63 地区別「高麗石器時代住居跡などの史跡」の利用状況と利用意向 (単位:%)



年代別の利用状況は、図表 3-64 とおりです。  
 利用率(「月1回以上」から「年に1回程度」の合計)をみると、20代の5.4%が最も低く、30代から50代はそれぞれ11.8%、10.5%、11.4%で1割程度、60代で17.7%、70歳以上では20.8%となっており、高年齢層の利用率が他の年代より高くなっています。ただし、70歳以上では利用者全員が「年1回程度」で、利用頻度は高くありません。  
 また、「今後は利用したい」は、40代が24.6%と、他の年代より低く、「今後も利用しない」も40代が64.9%と、他の年代より高くなっており、関心が低いようです。

図表 3-64 年代別「高麗石器時代住居跡などの史跡」の利用状況と利用意向 (単位:%)



⑥ ふるさと歩道、奥武蔵自然歩道など

ふるさと歩道、奥武蔵自然歩道などの利用状況は、図表 3-65 のとおりです。

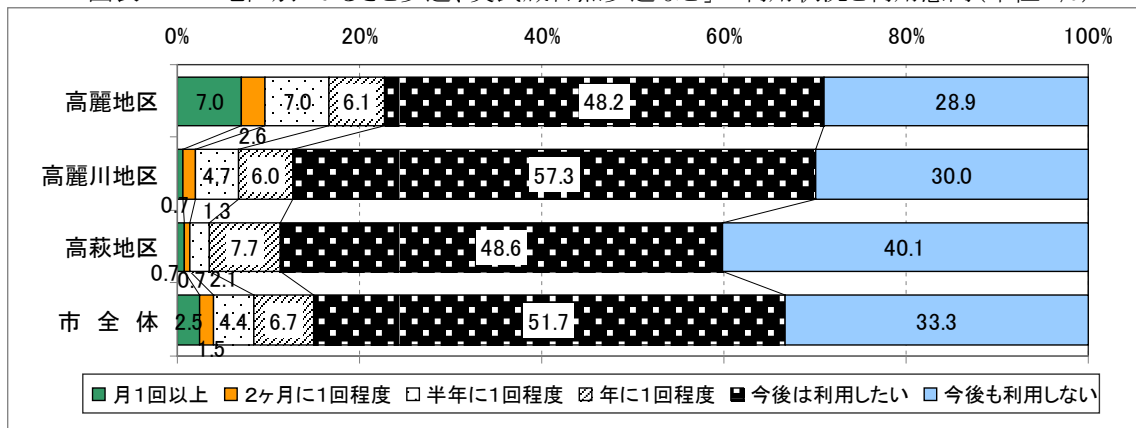
市全体で利用率(「月1回以上」から「年に1回程度」の合計)は15.1%と、「高麗石器時代住居跡などの史跡」に次いで低い利用率です。

利用率(「月1回以上」から「年に1回程度」の合計)を居住地区別にみると、高麗地区22.7%、高麗川地区12.7%、高萩地区11.2%の順で、奥武蔵自然歩道に近い高麗地区での利用率が他地区より高くなっています。

「利用していないが今後は利用したい」という比率は、どの地区でも50%前後と、他の観光地、レジャー施設の場合より高くなっています。

一方、「今後も利用しない」という割合は、高萩地区が40.1%と、他地区より高くなっています。

図表 3-65 地区別「ふるさと歩道、奥武蔵自然歩道など」の利用状況と利用意向(単位:%)



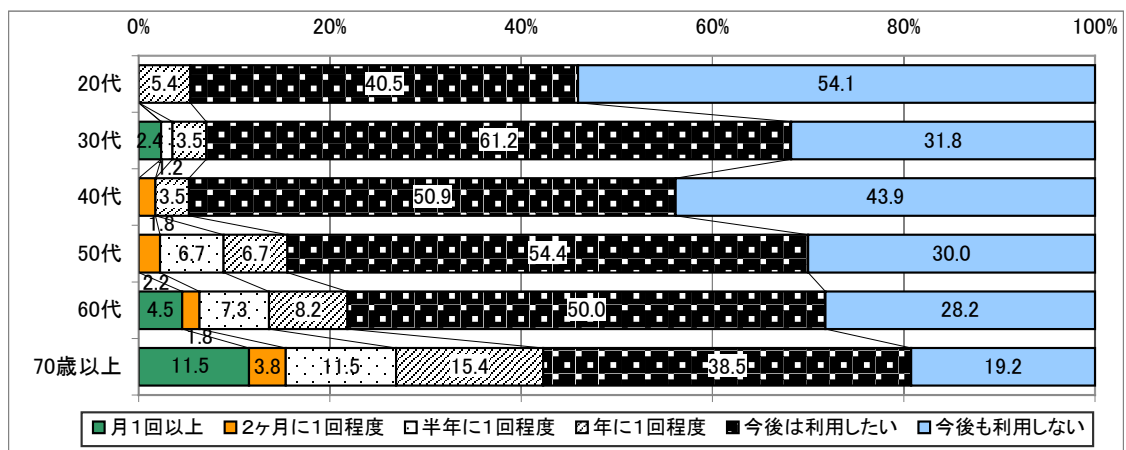
年代別の利用状況は、図表 3-66 のとおりです。

利用率(「月1回以上」から「年に1回程度」の合計)をみると、20代から40代では1割未満にとどまっており、非常に低くなっています。

一方、50代は15.6%、60代は21.8%となっており、70歳以上は42.2%と他の年代よりかなり高くなっています。

50代以上の利用率が高いのは、ウォーキングやハイキングなどの目的で訪れる機会が多いためと推測されます。

図表 3-66 年代別「ふるさと歩道、奥武蔵自然歩道など」の利用状況と利用意向(単位:%)



⑦ サイボク・まきばの湯

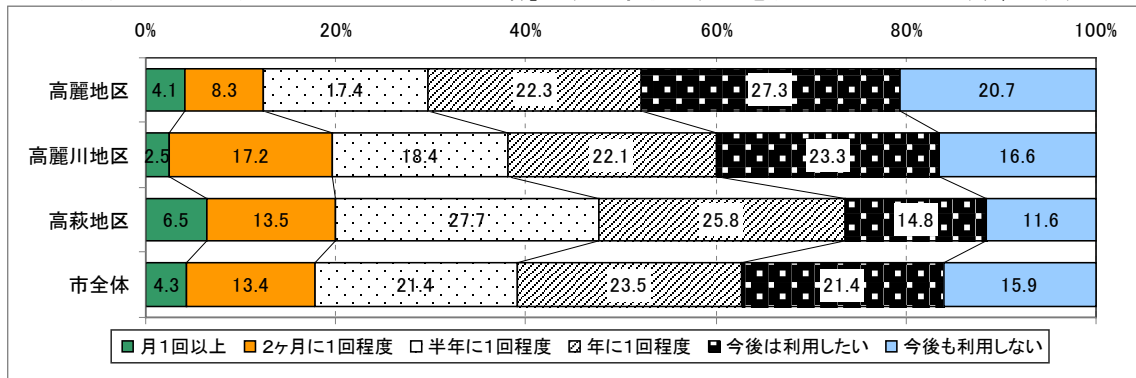
サイボク・まきばの湯は、民間の食事や買物、温泉入浴ができる施設ですが、その利用状況は図表 3-67 のとおりです。

市全体では、利用率(「月 1 回以上」から「年に 1 回程度」の合計)は 62.6%で、「高麗神社、聖天院などの神社仏閣」、「巾着田」に次いで、多くの市民が利用していることが分かります。

利用状況の内訳は、「年に 1 回程度」が 23.5%、次いで「半年に 1 回程度」が 21.4%、「2 ヶ月に 1 回程度」は 13.4%、「月 1 回以上」は 4.3%です。

利用率(「月 1 回以上」~「年に 1 回程度」の合計)を居住地区別にみると、施設のある高萩地区は 73.5%で、高麗川地区の 60.2%、高麗地区の 52.1%と比べてかなり高くなっています。

図表 3-67 地区別「サイボク・まきばの湯」の利用状況と利用意向 (単位:%)

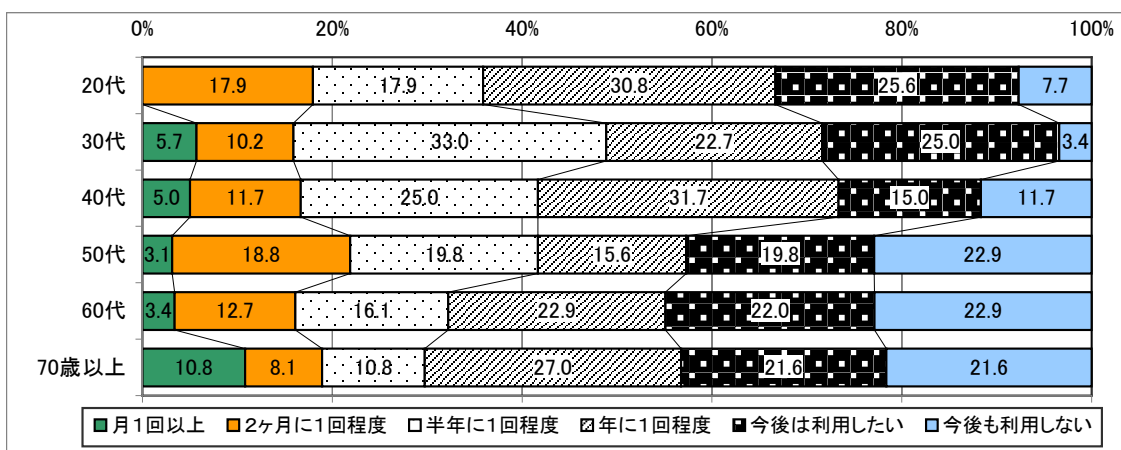


年代別の利用状況は図表 3-68 のとおりです。

利用率(「月 1 回以上」から「年に 1 回程度」の合計)を高い順に並べると、40代 73.4%、30代 71.6%、20代が 66.6%、50代が 57.3%、70歳以上 56.7%、60代 55.1%です。

20代から40代の比較的若年齢層の利用率が7割前後と、人気のスポットとなっているようです。

図表 3-68 年代別「サイボク・まきばの湯」の利用状況と利用意向 (単位:%)



## 第4章 消費者の意見・要望

### 1. 自由回答の傾向

今回の日高市消費動向調査において、次の設問により、それぞれについて意見や要望を自由に記入していただきました。

- ① 市内の観光地、施設やレジャー施設について、「こういうものがあつたらいい」あるいは、「こうなっているとっと利用しやすい」と思われることについての意見・感想
- ② 日高市内での買物に関しての意見・要望

#### (1) 日高市内の観光地、施設やレジャー施設について、「こういうものがあつたらいい」あるいは、「こうなっているとっと利用しやすい」と思われること

この点に関しての意見・感想は300件で、その内容は図表4-1のとおりです。

- ①最も多かったのは、「レジャー施設」の設置に関する意見であり、具体的な提案や要望などは67件で全体の22.3%を占めています。

レジャー施設の中では、「映画館」が欲しいという声が15件です。

そのほか、子供向けレジャープールなど「プール」に関する要望が10件あります。以下、子供が室内で遊べる「子供向け施設等」が7件、「遊園地等」が6件、「キャンプ場等」・「日帰り入浴施設」が4件と続いています。

- ②2番目に多かったのは「商業施設」に関する意見で、49件です。

その中で、特に観光に関連はありませんが「ショッピングモール等」が19件と最も多いほか、「スーパー等」・「ホームセンター等」が各3件あり、合せて25件が大型小売施設の設置を望む声です。

観光に関連した意見では、「飲食店等」が11件、「土産物店等」が5件、「宿泊施設」が3件です。

- ③3番目に多かったのは、巾着田関連の意見であり、39件です。

意見としては、「駐車場料金」の無料化・低廉化等について13件、トイレなど「施設」に関して7件、「道路渋滞」対策に6件、「商業施設」5件などです。

- ④4番目は、「公共施設」に関しての意見であり、39件です。

内訳は、「公園等」が21件と最も多く、以下「医療機関」3件、「高齢者向け施設」・「児童向け施設」・「図書館」が各2件です。

- ⑤5番目は、「スポーツ施設」に関する意見であり、26件です。

内訳としては、「アスレチック施設」と「ボーリング場」が各10件です。

そのほか、バス路線の整備など「公共交通機関等」に関して20件、道路整備や自転車専用道路の設置など「インフラ整備」に関して16件、各種のイベント等に関する「イベント企画」関連が8件あります。

また、その他の意見としては、観光情報の提供、マップなどの資料配布、日高の食など観光に関して提案されています。

上記の個別意見は、65ページ～70ページに記載のとおりです。



図表 4-1 日高市内の観光地、施設、レジャー施設に関する意見・感想（単位：件・％）

NO.	大項目	番号	中項目	回答	構成比
①	レジャー施設	①-1	映画館	15	5.0
		①-2	プール	10	3.3
		①-3	子供向け施設	7	2.3
		①-4	遊園地等	6	2.0
		①-5	キャンプ場等	4	1.3
		①-6	日帰り入浴施設	4	1.3
		①-7	バーベキュー場	3	1.0
		①-8	動物園	2	0.7
		①-9	その他施設	16	5.3
		小計			67
②	商業施設	②-1	ショッピングモール等	19	6.3
		②-2	飲食店等	11	3.7
		②-3	土産物店等	5	1.7
		②-4	スーパー等	3	1.0
		②-5	宿泊施設等	3	1.0
		②-6	ホームセンター等	3	1.0
		②-7	その他商業施設	5	1.7
		小計			49
③	巾着田	③-1	駐車料金	13	4.3
		③-2	施設整備	7	2.3
		③-3	道路渋滞	6	2.0
		③-4	商業施設	5	1.7
		③-5	イベント等の企画	2	0.7
		③-6	その他	6	2.0
		小計			39
④	公共施設	④-1	公園等	21	7.0
		④-2	医療機関等	3	1.0
		④-3	高齢者向け施設	2	0.7
		④-4	児童向け施設	2	0.7
		④-5	図書館	2	0.7
		④-6	その他公共施設	9	3.0
		小計			39
⑤	スポーツ施設	⑤-1	アスレチック施設	8	2.7
		⑤-2	ボーリング場	8	2.7
		⑤-3	その他スポーツ施設	10	3.3
		小計			26
⑥	公共交通機関等	⑥-1	バス路線等	10	3.3
		⑥-2	その他公共交通機関等	10	3.3
		小計			20
⑦	インフラ整備	⑦-1	道路等	9	3.0
		⑦-2	サイクリングロード	7	2.3
		小計			16
⑧	イベント企画	⑧-1	イベント等の企画	6	2.0
		⑧-2	観光コース	2	0.7
		小計			8
⑨	その他	⑨-1	その他	36	12.0
		小計			36
合計				300	100

## (2)日高市内での買物に関すること

この点に関しての意見・要望は 395 件で、その内容は、図表 4-2 のとおりです。

- ①最も多かったのは、「商店・商店街」に関する意見・要望であり、147 件 37.2%です。  
その中でも、「市内の商店・商店街」については、さまざまな意見・要望が出ており 30 件あります。  
また、「大型スーパー等」についても 21 件です。  
さらに、「品質等について」が 15 件、「駐車場関係」が 14 件、「営業時間の延長」が 11 件です。
- ②2番目に多かったのは、「出店を希望する業態・店舗」に関する意見・要望であり、69 件です。  
出店要望が高いのは「スーパーマーケット」等の大型店舗に関するもので 20 件あり、高麗地区やこま川団地への出店要望が多くなっています。  
そのほか、「コンビニエンスストア」が 7 件、飲食店が 5 件などです。
- ③3番目に多かったのは、「行政」に関する要望であり、45 件です。  
その内容としては、「道路・歩道の整備」関係が 17 件、「渋滞緩和」が 4 件、「商店の誘致」・「補助金等」が各 3 件です。
- ④4番目に多かったのは、「交通手段」に関する意見・要望であり、41 件です。  
内容は、「公共交通機関」に関して 13 件、「買物時の交通の不便さ」が 12 件です。
- ⑤5番目は、「買物関係」で 38 件です。  
内容としては、「市外での買物」が 20 件、「買物の不便さ」について 10 件、「買物の利便さ」について 8 件です。

そのほか、「高齢化の進展」について 20 件の意見・要望があります。

以上のような結果ですが、各項目に共通している中項目として「買物の不便さ」があります。

それらの大項目の「商店・商店街」で 7 件、「交通手段」で 12 件、「買物関係」で 10 件と合計 29 件にのぼっており、多くの方が買物で苦勞していることが窺えます。

なお、上記の個別意見は、70 ページ～77 ページに記載のとおりです。

図表 4-2 日高市内の買物に関する意見・要望

(単位：件・%)

NO.	大項目	番号	中項目	回答	構成比
①	商店・商店街	①-1	市内の商店・商店街	30	7.6
		①-2	大型スーパー等	21	5.3
		①-3	品質等	15	3.8
		①-4	駐車場関係	14	3.5
		①-5	営業時間の延長	11	2.8
		①-6	デリバリーサービス等	9	2.3
		①-7	価格について	8	2.0
		①-8	買物の不便さ	7	1.8
		①-9	トイレ等施設・設備の充実	6	1.5
		①-10	ポイントサービスについて	6	1.5
		①-11	移動販売等のサービス	5	1.3
		①-12	品数について	4	1.0
		①-13	その他	11	2.8
		小計			
②	出店を希望する業態・店舗	②-1	スーパーマーケット	20	5.1
		②-2	コンビニエンスストア	7	1.8
		②-3	飲食店	5	1.3
		②-4	書店・文房具店	3	0.8
		②-5	子供向け施設	3	0.8
		②-6	パン屋	3	0.8
		②-7	子供洋品店	2	0.5
		②-8	スポーツ用品店	2	0.5
		②-9	道の駅	2	0.5
		②-10	銀行等	7	1.8
		②-11	その他	15	3.8
		小計			
③	行政	③-1	道路・歩道の整備	17	4.3
		③-2	渋滞緩和	4	1.0
		③-3	商店の誘致	3	0.8
		③-4	補助金等	3	0.8
		③-5	再開発	2	0.5
		③-6	税金	2	0.5
		③-7	その他	14	3.5
		小計			
④	交通手段	④-1	公共交通機関	13	3.3
		④-2	買物時の交通の不便さ	12	3.0
		④-3	その他	16	4.1
		小計			
⑤	買物関係	⑤-1	市外での買物	20	5.1
		⑤-2	買物の不便さ	10	2.5
		⑤-3	買物の便利さ	8	2.0
		小計			
⑥	その他	⑥-1	高齢化の進展	20	5.1
		⑥-2	アンケートへの批判	9	2.3
		⑥-3	その他	26	6.6
		小計			
合計				395	100

## 2. 主な自由回答

### (1) 日高市内の観光地、施設やレジャー施設について、「こういうものがあつたらいい」あるいは、「こうなっているとっと利用しやすい」と思われることの個別意見・感想

#### ① レジャー施設の設置に関するもの……………69 件

- 1) 映画館……………15 件
  - 映画館が欲しい(13 件)
  - 映画館(シネコン)が欲しい
  - 高麗川地区に映画館あつたらいいと思う。近くても坂戸、入間市なので行くのが大変
- 2) プール……………10 件
  - 子供が楽しめるレジャー型のプール施設があると良い(7 件)
  - 室内プールが欲しい(2 件)
  - 大きいプールが欲しい
- 3) 子供向け施設……………7 件
  - 子供が室内で遊べる施設があると良い(4 件)
  - 子供と一緒に楽しめる施設があると良い
  - 子供が自然に触れ合える施設が欲しい
  - 親子で楽しめるお店があると良い
- 4) 遊園地等……………6 件
  - 巾着田に大遊園地を誘致
  - 若者が集まるイベント会場、LIVE場、映画館、江戸村もどきの施設等を設ける
  - 小さい遊園地があると良い
  - 子供が遊べる遊園地があつたら良い
  - 遊園地などあつたら良い(2 件)
- 5) キャンプ場等……………4 件
  - 自然がいっぱいあるのでキャンプ場が良い(3 件)
  - 日高総合公園にキャンプサイトを作ってもらえたら家族、御近所で利用したい
- 6) 日帰り入浴施設……………4 件
  - 温泉かスーパー銭湯に入りたい(4 件)
- 7) バーベキュー場……………3 件
  - BBQが手軽に出来る施設があれば良い(2 件)
  - 高麗川沿いに整備されたバーベキュー場が欲しい
- 8) 動物園……………2 件
  - 日高市内に動物園があつたら良い(2 件)
- 9) その他施設……………16 件
  - レストラン、レジャー、ジム等と店舗が合わさった複合施設(3 件)
  - 高齢者向きのレジャー施設が無い
  - 犬と一緒に入れる飲食店、レジャー施設を作って欲しい
  - 子ども対象のものや主婦層にも利用できる施設があればと思う
  - ホテルが見れるスポットが欲しい
  - ハイキングコースを整備して欲しい
  - 市内のレジャー施設は市内の人には割引券等があると良い
  - ボート場
  - 将棋センター
  - セメント工場のレールの所にトロッコでも走らせて、大人も子供も喜べる様にして欲しい
  - 白銀平に登りたいが車を停める所が無いので作って欲しい
  - レクリエーションが楽しめるところ
  - 日高アリーナをもっと使いやすく
  - 川遊びの駐車場の無料

② 商業施設に関するもの.....49 件

- 1) ショッピングモール等.....19 件
  - 大型ショッピングモール(16 件)
  - アウトレットモール(3 件)
- 2) 飲食店等.....11 件
  - ファミリーレストラン(4 件)
  - ファーストフード店(3 件)
  - 喫茶店
  - 観光地に飲食店
  - 居酒屋
  - 有名な料理店の誘致
- 3) 土産物店等.....5 件
  - 日高の観光の中心地となる道の駅があると良い(3 件)
  - 野菜の直売所
  - 観光地の周りに土産物屋が増えると良い
- 4) スーパー等.....3 件
  - 武蔵台の中にスーパーがあると良い(2 件)
  - 大型スーパーがあると良い
- 5) 宿泊施設等.....3 件
  - 遠来の客に対する宿泊施設を整備するべきである
  - 巾着田の中に宿泊施設がある観光客がもっと増えるのではないかな
  - 観光用の旅館、ホテル
- 6) ホームセンター等.....3 件
  - イケアがあると良い
  - 大型ホームセンターがあると良い
  - 一日いても楽しめる園芸店があると良い
- 7) その他商業施設.....5 件
  - 近くに商店街があると良い
  - 本屋がもっとあると良い
  - 駅にキオスク、コンビニがあると良い
  - 高齢者にも買物のしやすい商店街
  - 駅ビルがあると良い

③ 巾着田関係.....39 件

- 1) 駐車料金等.....13 件
  - 巾着田の駐車場を無料化して欲しい(6 件)
  - 巾着田の駐車場を安くして欲しい(4 件)
  - 巾着田の駐車場をシーズンオフは無料にして欲しい
  - 駐車場代が高いわりに施設が整っていない
  - 駐車場がもう少し広ければ利用しやすい
- 2) 施設整備関連.....7 件
  - 巾着田内の私有地の整備
  - 巾着田の上の新井さんの大きな家も上からコーヒーなどを飲みながらゆったりできる場所が出来たら良い
  - あいあい橋に愛の鐘の設置
  - 巾着田、彼岸花の時期、ネットを張って制限しているが、車椅子の方が、トイレが遠くて難儀しておられた。もう少し考慮して欲しい
  - 巾着田の川のそばのトイレの汚さに非常に驚いた
  - 巾着田の彼岸花と同様の「花」をテーマにした施設+花を考える
  - 巾着田 園内の車の通行は禁止すべき。砂ぼこりが立ち、せっかくの風情が台無し
- 3) 道路渋滞関連.....6 件
  - 巾着田の曼珠沙華の時期の交通渋滞をどうにかして欲しい(4 件)

- 夏の高麗川の渋滞緩和を希望する
  - 高麗神社、正月過ぎても混む時期が分かっているなら(土日など)交通整理の人を出して、一般車の走行を確保して欲しい
- 4) 商業施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・5 件
- 巾着田内にちょっとした食事処があると良い(2 件)
  - 巾着田に農産物の直売所があると良い(2 件)
  - 巾着田お土産屋さんなど充実させたらいいのでは
- 5) イベント等の企画に関する意見・要望・・・・・・・・・・2 件
- 巾着田に季節ごとに客を呼べる草花等をもっと増やして欲しい。巾着田と日和田山を一つにした観光案内方法があると良い
  - 巾着田は全国的に有名なのだから、四季を通してイベントを考え、もっとアピールすると良いのではないか
- 6) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・6 件
- 巾着田はもっとPRして欲しい(2 件)
  - 観光に力を入れるには、巾着田の堤防の内側と外側に〔河津桜〕を坂戸の住吉桜の真似をして植える。(大きくなったら今の桜は切る)。3 月 7～10 日頃が満開で、開花期間も長い(ソメイヨシノに比べ)ので、越生の梅林とセットとなり、ツアー客も呼べる。秋の「彼岸花」と共に〔春の巾着田桜〕を作ったら良い。景色もよく人を呼べる
  - 秋になると高麗駅は人でごったがえして、市民の方が遠慮したりしているのが見受けられます。時に雨が降った日には市民がバスに乗れない事もあった。もっと市民でも楽しめるイベントを計画した方が良い
  - 巾着田は以前の方が、自然で良かった。今は作り過ぎてしまったという感じがする
  - 巾着田は彼岸花で有名地となった。この地が一年中、市民の憩いの場所に、また観光地になって欲しい

**④ 公共施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・39 件**

- 1) 公園等の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・21 件
- 子供が遊べる公園があると良い(13 件)
  - 大きな公園があると良い(6 件)
  - 屋根つきの公園があると良い
  - 動物と遊べる公園があると良い
- 2) 医療機関等・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 件
- 医療機関を増やして欲しい(2 件)
  - 武蔵台地区にも医療機関を増やして欲しい
- 3) 高齢者向け施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 件
- 高齢者向けの健康体力増進施設があれば良い
  - 幼児連れで遊べる所外及室内も年長者がゆったりとくつろげる所
- 4) 児童向け施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 件
- 子どもの為の児童館を作ったらどうか
  - 将来に役に立つ、職業を色々知ることができるような施設
- 5) 図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 件
- 武蔵台地区にも図書館を常設して下さい(2 件)
- 6) その他公共施設等・・・・・・・・・・・・・・・・・・9 件
- トイレをきれいに整備して欲しい(3 件)
  - 保育園があると良い
  - くりっかー、くりっぴーの家(小屋)を作ってあげたら良いと思う
  - 日高市アリーナの使用料が高い
  - 飯能市のステップのような低料金で色々な習い事ができる施設が欲しい
  - 少なくとも市民用無料駐車場が欲しい
  - 高萩地区のモールの周りに銀行や郵便局があつたら便利である

**⑤ スポーツ施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・26 件**

- 1) アスレチック施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・8 件
  - 子供達が思いっきり遊べる大きなアスレチックがあったらいいと思う(6 件)
  - 自然を利用したアスレチックパークがあると良い(2 件)
- 2) ボーリング場・・・・・・・・・・・・・・・・・・8 件
  - ボーリング場があると良い(6 件)
  - ボーリングや映画館など室内で家族が遊べるレジャー施設(2 件)
- 3) その他スポーツ施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・10 件
  - 体育館等の体育施設が欲しい(3 件)
  - フィットネスクラブが欲しい(2 件)
  - バッティングセンターがあると良い(2 件)
  - フットサルコートがあると良い
  - サッカー場があると良い
  - 近くに運動ができる施設が欲しい

**⑥ 公共交通機関等・・・・・・・・・・・・・・・・・・20 件**

- 1) バス路線等の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・10 件
  - 市内を循環するバスがあると良い(5 件)
  - 公共施設の送迎バスがあると良い(3 件)
  - 横手台から、日高市内への公共交通機関がない
  - 車が使えないので、バスがあると助かる
- 2) その他公共交通機関等・・・・・・・・・・・・・・・・・・10 件
  - 市内の交通が不便で不自由である(4 件)
  - 今は車があるから良いが、今後の心配である
  - どんなに良い施設が出てきても遠かったら利用出来ない
  - 何の行動をするにも駅までが遠い
  - 中心市街地を作り、そこへの交通手段を確保して欲しい
  - 今は自分の足で歩けるがこれからは目的地までの乗り物があると良いと思う
  - レジャー施設までの送迎があると良い

**⑦ インフラ整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・16 件**

- 1) 道路等の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・9 件
  - 交通の便や道路の整備が必要である(5 件)
  - 道路が広く、きれいになったら利用しやすいと思う。今は道が混んでいたり、ガタガタだったりして走りにくい。また街灯がなく、暗い
  - 並木道のある散策道路があると良い
  - 歩道の整備をして欲しい
  - 渋滞の解消に結びつく道路を早期に作って欲しい
- 2) サイクリングロード・・・・・・・・・・・・・・・・・・7 件
  - サイクリングロードがあると良い(5 件)
  - 高萩地区から巾着田方面まで行けるサイクリングロードがあったら良い
  - 買物等にも使えるため自転車の専用道をたくさん欲しい

**⑧ イベント企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・8 件**

- 1) イベント等の企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・6 件
  - 昔の田舎のあたり前のくらしの体験
  - 団塊の世代が退職したのだから、日高を宣伝する会の様なものを立ち上げて、“日高案内人”として、予約で地元を紹介するようにしたら良い
  - ラクダに乗って買物に行くイベント
  - 観光地を、子供会レベルで見て、歩く会を作る
  - ミニ SL、キャラクターショーなど子供の喜ぶものは続けて欲しい
  - 1日300～500円で多目的スペースを提供する

2) 観光コースの設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 件

- 文化的な観光コース
- 清流高麗川の堤防に設けて、桜の花等で散歩コース

⑨その他意見・要望・・・・・・・・・・・・・・・・・・36 件

- パンフレット上記以外にも立派な樹木や、それぞれ個性的な寺はじめ、昔からの言い伝えのものもあるので、もっとそれをアピールすべき
- どんな時期なら、どこにどんな花が咲いて、どこから見たら綺麗とか、情報を載せた手書き風のマップがあったら良いと思う
- 駅周辺の都市開発と同時に観光地のアピール(日高市の自然を生かしたスポットを探す
- 日高市内のウォーキングルートや、駐車場情報、花、木、買物情報をマップ上(市役所HP含む)に記載
- 巾着田の菜の花まつりや高麗神社の祭りなど行っている。日高のものがアピールされていいと思うので続けて欲しい
- 市からの広報がアパートには届かないため、日高市に何があるのか良く分からない。もっと色々知りたい
- 日和田山を健康増進のための遊歩道・季節の花回路等を設置、大々的に観光PRする
- 利用料金の看板等があった方がいい
- ひとつひとつが地味で、わざわざ行こうという気にはならない
- 観光マップなど、行きたい！と思えるような資料作り
- 日高市にある特徴をもっと伝えられるように「把握」すべき
- 高萩地区の神社仏閣、史跡の歴史、由来などを、ガイドブックなどにまとめて、多くの方に知ってもらい、また、史跡めぐりコースをつくって、昔の風景を想像しながら、のんびり散歩ができるようにしたらよい
- 人工的に作る観光地は必要ない
- 日高市は自然の多い所であり、今以上の観光地、施設は必要ない
- 日高市内在住で日高市の観光施設等を使う時に駐車場が有料ならばまず使わない
- 免許証などで確認して市民は“駐車場無料”などにする
- 市民の割り引きサービスやチケットがあれば利用しやすい
- 自然と共にこれ以上の観光地やレジャー施設は望まず、むしろ高麗川へホテルが昔のように住めるような清流取り戻すような環境に力を入れるべきである
- トイレ増設と清掃管理の向上
- 山、川と、整備された施設のバランスが重要である
- 観光施設の運営に西武鉄道等から利益が見込まれる会社より寄付金等協力してもらおう  
日高市民、固定資産税、住民税を払っている人と同じ扱いで他市町村の人が同じ払いは疑問。少なくとも入場料は差をつけるべき
- 場所が分からず利用してない
- 日高市内でしか食せない食物をもっと身近への味わいたい
- 引越して来たので日高市の人と知り合う場所が欲しい
- 夜間や休日の学校開放(スポーツ教室)
- 子供がいれば、日高市内の観光地でも十分に利用できると思うが若い夫婦が利用できるような魅力ある施設がない
- 観光地やレジャー施設を全く知りません
- 「映画館など」商業的なものでなく、ロケ地の使用等を一般の方が貸りて上映できる施設
- 若者向けの催しものをして欲しい
- 駐車場の隅にでもポストが欲しい
- PRを知らないのか、そのような施設等があるとは思わなかった
- 何分店が少ないし、あってもポツン、ポツンでは買物の効率が悪い
- 出来れば静かな方が好きである
- 車なので別に不便は感じない
- 今作物等を作っていない休耕田を利用して、季節や果物を作り他県より人からと多く呼んで喜んでもらえる様にしたら日高の財政もよくなるのではないかと思う



- 動物園、映画館、ボーリング場、カート場、鉄道公園の市民への優遇措置があるよい
- 市、県民税が高いので施設整備は望まない

## (2)日高市内での買物に関することの個別意見・要望

### ① 商店街に対する意見・要望・・・・・・・・・・147 件

#### 1)市内の商店・商店街について・・・・・・・・・・30 件

- 現存店で魅力的な店舗もある
- 買物しやすく便利、店を増やす必要はない
- 商店が窓口になれば客も呼べる
- 大型ショッピングセンターより、商店街の方が買物を楽しめる
- 高齢者の手も借り、日高特有品を考え、販売に力を注ぐことである
- 地元住民が地元商店を大切にする事も必要である
- 日高市内で都会の買物ができるように計らうことを望む
- 現在ある商店の充実を希望する
- 商店の活性化を希望する
- 店員との会話を楽しみつつ、気楽に買物をしたい
- 地元や、小規模でないと出来ないやり方を考えて欲しい
- 商店を増やすよりも、サービス等中身を改善して欲しい
- 徒歩で通える距離に商店がたくさん開業していれば良い
- 高麗川駅前が閑散としすぎである
- 駅前通りに色々な商店を望む
- 武蔵高萩駅や高麗川駅前に商店が充実していると便利である
- 朝市を実施し、安価で新鮮な商品を提供して欲しい
- 高齢者が徒歩で通える商店街を充実させて欲しい
- 個人商店に入店し、何も買わずに出るのは悪い感じがする
- パパママ応援ショップのカードを使用できる店舗の拡充
- 高額商品を購入したくとも、市内で取り扱っている店舗が無い
- 地元商店に魅力が無い
- 商品を比較したい、店を増設して欲しい
- 商店街は利益なしである
- 商店街へは誘致した大型店から上がる利益を回す
- 食品に限らず店を増やして欲しい
- 利用者の立場で取り組んで欲しい
- 店舗数が人口増加に伴っていない
- 買物環境の充実化を図って欲しい
- シャッター商店街化していて残念である

#### 2)大型スーパー等について・・・・・・・・・・21 件

- 高萩地区のモールが出来て買物が便利になった(4 件)
- 高萩地区のモールは大型店故に、短時間で買物が済まない
- 高萩地区のモール、スーパーマーケットをよく利用している
- 高萩地区のモールには大満足、団地内ストア撤退の二の舞を踏まない様、経営維持を希望する
- 1ヶ所で揃う店舗が高萩地区のモールのみである
- 1人暮らしなので、高萩地区のモールで食料品買物ができて助かっている
- 高萩地区のモール通りにもっとお店が欲しい
- より安価な商品を選別したい為、近場の高萩地区のモールだけでは不満である
- 高齢化に伴い高萩地区のモールもいずれ遠のく
- 地産品も取り扱って欲しい
- 現在は大型スーパーが出来て助かっている
- 大型店へ行けば全て購入できる

- 1ヶ所で何でも揃わせたい
  - スーパー等では自由に入出入りしても気兼ねしない
  - 子供を乗せても安全なカートや、カートで買物しやすい広いスーパーを希望する
  - 資源ごみの回収を他のスーパーでもして欲しい
  - ガードマンを常駐させて欲しい
  - 材料と一緒にレシピを置いて欲しい
- 3) 品質等について.....15 件
- 一般飲食料店の生鮮食料品や、一般飲食料品が美味しい
  - 野菜は新鮮で美味しい
  - 高品質な商品を充実させて欲しい
  - 一般飲食料店の高品質商品の充実
  - 新鮮な商品を希望する
  - 安全、安心な商品を希望する
  - 新鮮で美味しい魚を販売して欲しい
  - 鮮度、安さ、豊富さも必要である
  - スーパーマーケットの高麗川店と南古谷店で商品の質に差を感じる
  - 時々腐っていることがある
  - 地元商店には、貧相な品揃え、高価格、入店を躊躇いたくなる
  - 高萩地区のモールは低価格低品質である
  - 農協以外(商業施設含む)、生鮮食品品質が悪い
  - 安かろう悪かろうの典型である
  - 安くても粗悪品では困る
- 4) 駐車場関連.....14 件
- 全商店の駐車場の充実を希望する(2 件)
  - 駐車場の無料化を望む
  - 立体駐車場が無いので、雨天には買物に行かない
  - 雨天でも不便しないように、屋内駐車場設置を望む(2 件)
  - 子連れのため、雨天時は市外の屋根付き駐車場設置スーパーへ行く
  - 雨天時でも傘を差さずとも濡れず買物したい為、屋内駐車場付スーパーを利用したい
  - 遠いが広い駐車場の高萩地区のモールを利用しやすい
  - 団地商店街の駐車場が少ない
  - ファミリースーパーマーケットの駐車場を広くして欲しい
  - スーパーマーケットの駐車場出入口が1ヶ所しかなくて不便である
  - スーパーマーケットの駐車場は狭く出入りしづらく、空間にゆとりが無い
  - 近いが狭い駐車場のスーパーマーケットは、満車になると車を移動できなくなる
- 5) 営業時間の延長.....11 件
- 営業時間の延長を望む(3 件)
  - 高萩地区のモールの開店時間を朝9時からに早めて欲しい
  - 高萩地区のモールの営業時間を夜9時まで延長して欲しい(3 件)
  - 農協、夜8時までの営業時間の延長を希望
  - 遅い時間までやっている店を増やして欲しい
  - 夜12時まで営業時間の延長を望む
  - 24時間営業のスーパーが欲しい
- 6) デリバリーサービス等.....9 件
- デリバリーサービスを充実して欲しい
  - 高齢者向けだけでなく、子供や主婦向けにも配送サービスを充実して欲しい
  - 魚屋でも配送サービスを行って欲しい
  - 御用聞きや、電話、FAX 等による配送サービスを行って欲しい
  - 御用聞きが欲しい
  - 離れて暮らす子供の依頼で、安否確認を兼ねながら注文できるサービスがあると良い
  - 宅配サービスの充実を望む
  - 配達サービス等、支援事業を希望する

- いずれは宅配サービスを利用せねばならない
- 7) 価格について.....8 件
- 地元割引を希望する(2 件)
  - 他の地区に比べ物が高価格だ
  - 地産品への補助で価格を安くして欲しい
  - 割引サービスの充実を望む
  - 低価格商品の充実をして欲しい
  - パパママ応援ショップの商品を購入しようとしたが、対象外だった
  - 価格上昇も仕方ない
- 8) 買物の不便さ.....7 件
- こま川団地内のお店が閉店し、高齢者は買物が困難な状況である
  - コンビニがあるだけである
  - こま川団地のストア跡を活用して欲しい
  - こま川団地等に小さな商店街を作り、高齢者用に買物を楽しんで貰う
  - 団地内に東急ストアがあると引かれて引っ越してきたが閉店してしまった
  - 東急こま川団地の商店街をもう一度検討して欲しい
  - 横手台、武蔵台の買物難民対策に、横手台の空地を有効活用して欲しい
- 9) 施設・設備の充実.....6 件
- 子供や高齢者が困らないように、トイレの増設を希望する
  - 各店舗のトイレの整備を希望する
  - スーパーマーケット高麗川店はトイレを明るくして欲しい
  - 駐車場が充実し、子供や高齢者も安心して利用できる、駅前商店街を希望する
  - ベビーカー等を押しながら買物するので、狭いお店は利用したくない
  - 高麗の郷等、高齢者向け施設だけでなく、子育て環境の充実も希望する
- 10) ポイントサービスについて.....6 件
- ポイントサービスを導入している店舗を優先して買物をしている
  - 高額商品購入時はポイントサービス導入店を利用している
  - 日高市内店舗にポイントサービスの導入を望む(3 件)
  - 高萩地区のモールでポイントサービスを導入して欲しい
- 11) 移動販売等のサービス.....5 件
- スーパー跡地や公園の一角を利用し、市内の商店が移動販売を行って欲しい
  - お店に移動販売を望む
  - 移動販売が来ても、音だけでは今どこにいるか分からない為、日時と場所を広告して欲しい
  - 高齢者を対象とした移動販売等は商売になるのではないか
  - 高齢者に買物ができる手段の提供を望む(移動販売や宅配サービス等)
- 12) 品数等について.....4 件
- 品数の増量
  - 商品が揃っていない
  - 個人商店は常に同じ商品が並べてある
  - 商店が少なく、品揃えも貧相の為、他市へ足が向く
- 13) その他.....11 件
- 青空市の回数を増やしたらどうか
  - スポーツ店以外にも品数が少ない
  - 期待していない
  - 全て遠い場所の印象である
  - 軽井沢のつるやを参考にして欲しい
  - 頻繁に起こるため意味が無いと感じる
  - 買物に出掛けた際に、肥料等の臭い嗅ぐと良い気分はしない
  - 全体的に低品質で高価格であると感じる為、通販や市外での買物が主である
  - 希望する商品が少ない為、市外に足が向く
  - これからも他市へ行く

- 食品偽装の撲滅を望む

② 出店を希望する業態・店舗・・・・・・・・・・・・・・69件

- 1) スーパーマーケット・・・・・・・・・・・・・・20件
  - 徒歩で通える距離にスーパーが欲しい(9件)
  - こま川団地のストア跡に新たな出店を望む
  - こま川団地内に買物する商店が無い
  - 高麗川、高萩には商業施設はあるが、高麗地区には無い
  - 買物で遠出をしたくないので、高麗川にもう1店大型スーパーが欲しい
  - 高萩地区に食料品や衣類も揃う商店を望む
  - 高萩南地区にスーパーが欲しい
  - 1人暮らしなので、もう1店スーパーが欲しい
  - 徒歩で通える距離にスーパーが欲しい、荷物は配達して欲しい
  - 徒歩で通える距離はコンビニ程度の規模なので、生鮮食品を扱うスーパーを希望する
  - 生鮮食品品質の良い店舗が欲しい
  - デパート、スーパー等たくさんあり、今のところありがたい
- 2) コンビニエンスストア・・・・・・・・・・・・・・7件
  - 高麗川駅周辺にコンビニ等あれば便利である
  - 駅前にコンビニやスーパーが欲しい
  - コンビニ等の設置を希望する
  - 乗継までの時間つぶしの為、コンビニや本屋の設置を望む
  - 高萩駅の周辺、川越日高線にコンビニの設置を希望する(2件)
  - 北口にコンビニ誘致希望する
- 3) 飲食店・・・・・・・・・・・・・・5件
  - 車を利用する為、ファーストフード店のドライブスルー設置を希望する
  - 回転寿司屋や、牛丼屋などのファーストフード店が無い為、若者は住みづらい
  - 回転寿司、品の良いレストラン等飲食店の設置希望する
  - スーパーマーケットの並びの通りにすき家やミスタードーナツ等の飲食店を希望する
  - 買物、食事処、休憩所が1ヶ所に集まったお店を希望する
- 4) 書店等・・・・・・・・・・・・・・3件
  - 書店、文房具店の設置を望む
  - 乗継までの時間つぶしの為、コンビニや本屋の設置を望む
  - 徒歩で通える距離に書店が欲しい
- 5) 子供向け施設・・・・・・・・・・・・・・3件
  - 子供が楽しめる施設を望む
  - 子連れの家族向けに、レストランや子供を遊ばせておける施設を望む
  - 買物の為の一時託児所を希望する
- 6) パン屋・・・・・・・・・・・・・・3件
  - 身近にパン屋さんが欲しい
  - パン専門店が欲しい
  - 駅前にコンビニやパン屋があれば便利である
- 7) 子供洋品店・・・・・・・・・・・・・・2件
  - 赤ちゃん用品店が欲しい
  - 子供服や玩具専門店が欲しい
- 8) スポーツ用品店・・・・・・・・・・・・・・2件
  - スポーツ用品、アウトドアショップの設置を望む
  - スポーツ用品店が少ない
- 9) 道の駅・・・・・・・・・・・・・・2件
  - 道の駅の設置を希望する
  - 農協を道の駅風にしてはどうか
- 10) 銀行等・・・・・・・・・・・・・・7件
  - 金融機関・郵便局の支店を高萩地区のモール付近に設置して欲しい(3件)
  - 特に高萩地区のモール内に金融機関が欲しい

- 現金自動預け払い機を増設して欲しい(3件)

11) その他の意見・要望・・・・・・・・・・・・・・・・・・15件

- 徒歩で通える距離に商店が欲しい(2件)
- 日高市内にデパートを希望するが、諦めている
- 日高市内に温泉施設を設置して欲しい
- お洒落な洋服屋を設置して欲しい
- お土産にできるような高級食品(菓子)を取り扱う専門店の設置を希望する
- 農協は高価格なので畑のそば等に野菜の直売所を希望する
- テナント等、往来せずに1ヶ所で用が足りる店舗設置希望する
- 一人暮らしの為、安価で少量な商品を取り扱う店が欲しい
- 他の生鮮食品を取り扱う商店が増えれば、利用する回数が増える
- 子連れでも買物を楽しめる施設を希望する
- 日高団地内に、子連れで気軽に買物可能な商店が増えると便利である
- 旭ヶ丘地区には郵便ポストが少ない、高萩地区のモールやコンビニにポストを設置して欲しい
- セルフサービスの写真現像サービスの設置を希望する
- 高齢化が進んでいる日高に病院が無いのはおかしい

③ 行政に対する意見・要望・・・・・・・・・・・・・・・・・・45件

1) 道路・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17件

- 大型車両が通行する道路に歩道が無い為、早急に改善して欲しい
- ダンプに巻き込まれそうである
- 買物時に利用する歩道等道路が舗装されていない
- 狭い道路を広くして欲しい
- 余裕をもってすれ違い可能な歩道へ整備して欲しい
- 徒歩や自転車での買物が困難、歩道の早急な補整を望む
- 歩行者にとって道路は安全、安心ではない
- 雨天対策しなければ歩行不可能な歩道が存在する
- 1ヶ所しか歩道が無いので危険である
- 行政側が商店街の道路等交通環境を整備し、各商店に助成することを望む
- 北平沢から高麗川方面の道路の整備を希望する
- 高齢者向けに舗装して欲しい
- 高麗地区全体的に舗装道路を整えて欲しい
- 高萩地区のモール通りの道路を舗装工事して欲しい
- 高萩駅北口の道路整備を完了させることである
- 狭く、舗装されていない道路のせいで遠くまで行かない
- 道路状況が悪い為、買物は他市を活用する

2) 渋滞緩和に関する意見・要望・・・・・・・・・・・・・・・・・・4件

- 観光シーズン中の渋滞緩和を希望する(2件)
- 観光シーズン中、市内での買物は困難である
- 違法駐車がありにもひどいが、店側は看板で注意しているだけである

3) 商店等の誘致に関する意見・要望・・・・・・・・・・・・・・・・・・3件

- 行政による出店の協力を希望する
- 高麗駅周辺にたくさんの商店を誘致して欲しい
- 高麗川団地のストアの後に次のお店を誘致する等、市でも対策をして欲しい

4) 補助金等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3件

- 世帯内の子供1人に付きいくらかの額を決め、市から貰えれば、もっと発展する
- 市内専用の買物券を発行してはどうか
- 店がゴミを処理するための費用を市が負担して欲しい

5) 再開発関連・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2件

- 高麗川駅周辺を開発して欲しい
- 空地の有効利用をして欲しい

- 6) 税金.....2 件
- 市に税金を払うなら、市外ではなく市内の商店で買物をした方が良い
  - 市が食品への課税を、子持ち家庭に限り免除して欲しい
- 7) その他の意見要望.....14 件
- 図書館を好ましく思う
  - 日高をアピールすることで日高の収入につながる
  - 市役所に改善を求む点がある
  - 日高市内専用の買物券の発行を希望する
  - 高齢者応援シップカードを作って欲しい
  - 清浄済み資源、分類済みゴミを買い取れば、分別に協力する市民が増える
  - 交通モラルが悪質、ルールを守らせて欲しい
  - 高齢者や運転出来ない方の為に対策を施して欲しい
  - 市がタクシー会社等と契約し、各種施設へ送迎するシステムをつくって欲しい
  - 飯能市等と合併すれば、各々の事業をリストラできるのではないか
  - 駒寺野新田付近は街灯が少ない
  - その他(3 件)

#### ④ 交通手段等.....41 件

- 1) 公共交通機関への要望.....13 件
- 高齢者の買物に、商店までのバス等送迎の充実を希望する(3 件)
  - 公共交通機関が少ない為、シャトルバス等を運行して欲しい(2 件)
  - 高麗川駅方面のバスが少ないので、本数の多い市外へ買物に行く
  - バス路線等便利な方が良い
  - 市中心部行きのバスを希望する
  - 午後の便は買物バスの代用のようだ
  - 交通の便の充実化を希望する
  - 日高市内の買物には低額の買物バスが必要である
  - 65 歳以上はバス代無料とする
  - 公共交通機関が不便で、移動手段が自動車になってしまう
- 2) 買物時の交通の不便さ.....12 件
- 交通機関も無いので大変不便である
  - 運転出来ない者にとって現状はとても不便
  - 運転出来なくなれば買物が困難になる
  - 高齢者、運転をしない方は特に困っている
  - 公共交通機関も無く、車の運転も出来ない者には、買物は全く無縁の世界である
  - 公共交通機関を利用しないと、買物が困難である
  - 自転車を買物へ行くと車に気を使い、不愉快な思いをする
  - 交通の便が良い所へ足が向かう
  - 車が無ければ買物が困難である
  - 車が無ければ不便な土地である
  - 運転出来ず、子供の為の日高公民館利用も無理である
  - 若者は買物に車を利用できる
- 3) その他の意見・要望.....16 件
- 移動手段は自転車である
  - 自転車を利用しているが、高齢化への不安が高まっている
  - 車で買物をすると、大型店で全て買ってしまふ
  - 今は車に乗れるが、高齢化への不安が高まっている
  - スーパーが車でしか通えない距離にある為、運転出来なくなることが不安である
  - 高萩地区のモールは便利だが、家から遠い為、飯能市に車で買物に行く
  - バス停までの移動が大変である
  - 徒歩で通える距離にお店が設置されれば、市内での買物が可能である(4 件)
  - 交通が便利でなければ人は集まらない

- お年寄が重い荷物を持って歩く姿に心苦しさをを感じる
- 毎日不便と不安を感じている
- 近くの商店で無料送迎等をして欲しい
- 高麗川、川越間の電車の複線化、本数の改善を希望する

## ⑤ 買物関連・・・・・・・・・・・・・・・・・・38件

### 1) 市外での買物・・・・・・・・・・・・・・・・・・20件

- 飯能の方が買物しやすい為、飯能を利用する(6件)
- 日常の買物は市外へ足が向く(5件)
- 日高市内での買物は、飲食料品、日用品に限られる
- バスを利用して飯能へと向かう
- 日高商店は規模が小さく、1ヶ所だけで買物が終わらない為、飯能へ買物に行く
- 日常動線上で買物をする為、飯能での買物で間に合う
- 高萩地区に商店が少ない為、飯能へ足が向く
- 坂戸市は店舗種類が豊富、大型店もあり活用している
- 川越や都内へ行かざるを得ない
- 鶴ヶ島新町付近が一番近い買物場所である
- 大型店が無い為、他市、都内へ足が向く

### 2) 買物の不便さ・・・・・・・・・・・・・・・・・・10件

- 高麗地区には商店も集積していない(3件)
- 日高市内の買物は不便で困っている
- 休日に食料品をまとめて購入している状況である
- 観光シーズン中には買物が困難になる
- スーパーマーケット等が続々と閉店している為、日高市内での買物が減少している
- 車やバスを利用し、まとめ買いをしている
- 高麗地区の高齢者には買物が困難である
- お店同士が離れている

### 3) 買物の便利さ・・・・・・・・・・・・・・・・・・8件

- 高萩地区のモールができて便利になった(2件)
- 高萩地区のモールで食料品の買物が助かっている
- 高萩地区のモールが出来て不便さが少し解消された
- スーパーが設置された為、昔よりは良くなった
- 徒歩で通える距離はなにより便利である
- 買物が大変便利になった
- 高麗川駅周辺は買物しやすい

## ⑥ その他の意見・要望・・・・・・・・・・・・・・・・55件

### 1) 高齢化の進展・・・・・・・・・・・・・・・・・・20件

- 高齢化への不安が高まっている(15件)
- 高齢化対策と地産地消対策があると良い
- 高齢化が進んでも買物を楽しみたい
- 高齢者が困っている
- 高齢化社会への対策で可能な事は早急に取り組んで欲しい
- 1人暮らしの高齢者であるそんな人相手に調査しても無意味。無視しようと思った

### 2) 本アンケートに関する批判・・・・・・・・・・・・・・・・9件

- アンケートは回答しづらいものが多かった
- このアンケートは実に答えにくい
- 正確な消費動向調査を表す結果にはならない
- 答えたい選択肢が存在しない等、消費動向を調査するには不適當
- 今回のような調査は大切なことと考えるが、市民の意向が反映されることは無い
- 目標を絞り再調査して欲しい
- 商工観光担当の意欲は認めるが、アンケート内容がお粗末である、全面的に再検討の

余地あり

- 今回の調査結果を基本資料とするには反対である
- 80円切手が貼ってあったので記入した

3) その他の意見・要望・・・・・・・・・・・・・・・・・・26件

- 高齢化に伴い生協の利用が多くなる
- 人工的な施設はもう十分である
- 店から車が出る際が大変である
- 体力面の問題もあり、公共交通機関を利用するのも困難である
- ゴミの市、ボロ市等を開催・継続し、文化・流行を推進して欲しい
- 総合衣料品店が閉店する噂があるが、実現したら車無しで生活出来ない
- 贈り物等、特別な時には他市に行くため、いざという時困る
- 自然を生かしたものを期待する
- 生活向上を期待している
- 土、日は歩行者天国とする
- 遠出できる間は1ヶ所で買物を済ませたい
- 子供が学校へ通っていると、すぐに揃えたいときの買物が叶わない
- 時間のない方には短時間で買物できないのは負担になる
- エコも考え車の利用は控えている
- 閉店したストアより、個人経営の肉屋の商品の方が美味しかった
- 皆が集まりコミュニティが生まれる
- 余りにも田舎過ぎる
- 桜の下でのんびりするのが好き、アジサイ等もあるとなお良い
- 買物以前に事故が多い
- 県外から越してきて、あまりのモラルの無さに驚いた
- 皆で埼玉を支えていきましょう
- 駅周辺の電灯を多くして欲しい(2件)
- 街灯が無い
- 街に活気が無い
- 駅前に交番が無い



## 第5章 調査結果の概要と調査地区の特徴

### 1. 調査結果の概要（地区別比較）

#### ① 普段の買物行動

（単位：％）

項 目・区 分		高麗地区	高麗川地区	高萩地区	
普段の買物頻度	最も多い頻度→「週に2～3日」	50.0	47.5	48.3	
	ほとんど毎日＋週に4～5回	28.2	40.9	41.9	
1日の買物予算	最も多い価格帯 →「2001円～4000円」	41.3	48.0	51.2	
	次に多い価格帯	4001円～6000円	2000円以下／ 4001円～6000円	4001円～6000円	
		19.6	22.9／20.1	22.7	
買物時利用する交通手段	最も利用している交通手段 →「自動車」	75.4	71.8	77.1	
	次に利用する交通手段	バス	自転車		
		7.2	16.0	14.7	
普段の買物時間帯	平日	最も多い時間帯 →「12時～18時」(午後)	36.7	35.5	42.3
		次に多い時間帯 →「10時～12時」(午前)	30.5	32.0	33.3
	土日	最も多い時間帯 →「12時～18時」(午後)	49.6	45.7	45.4
		次に多い時間帯 →「10時～12時」(午前)	25.2	24.7	27.6
通信販売「半年に1回以上」利用率	テレフォンショッピング	30.7	27.8	30.9	
	インターネットショッピング	55.7	50.3	50.0	
	新聞・雑誌・カタログ販売	62.5	55.3	58.1	
	共同購入	20.0	16.2	12.6	
	宅配サービス	32.4	24.6	25.3	
通販購入商品	1位	日用・家庭雑貨	一般飲食料品	婦人服	
		30.7	25.0	31.6	
	2位	婦人服	医療品・化粧品	日用・家庭雑貨／ 医療品・化粧品	
		29.7	22.1		
	3位	医療品・化粧品	日用・家庭雑貨	それぞれ 25.0	
		26.7	21.4		

（注）網かけは、他地区と比較し5ポイント以上開きがあるもの。以下同じ。

②市内商店の利用状況

(単位:%)

項 目・区 分		高麗地区	高麗川地区	高萩地区
市内商店 の利用頻 度	最も多い頻度 →「週に2~3日」	35.1	43.	44.2
	次に多い頻度	週に1回	週に4~5回	週に1回
		32.1	17.8	21.5
ほとんど毎日+週に4~5回	13.4	32.2	22.6	
市内商店を「ほとんど利用しない」割合		19.4	8.9	11.6

③市内商業の改善課題

(単位:%)

項 目・区 分		高麗地区	高麗川地区	高萩地区	
市内商店 を「ほとん ど利用し ない」人の 利用しな い理由	1位	交通の便が良くない	一か所で買物がすまない		
		61.5	56.3	45.0	
	2位	一か所で買物がすま ない	価格が高い	魅力ある商品が少な い	
		38.5	43.8	40.0	
	3位	魅力ある商品が少な い	品数が少ない/閉店 時間が早い	駐車場が少ない/価 格が高い	
		23.1	25.0	35.0	
買物環境 を魅力的 にするた めの課題	1位	大型商業施設の設置		商店数をもっと増や す	
		44.6	37.9	31.0	
	2位	商店数をもっと増やす		大型商業施設の設 置	
		33.8	32.2	30.4	
	3位	公共的施設の 設置	閉店時間の延長		
		20.0	16.7	21.4	
身近にほ しい施設	1位	総合スーパー	モール		
		32.8	36.8	31.2	
	2位	食品スーパー	総合スーパー	ディスカウント ストア	
		28.4	25.3	23.5	
	3位	モール	ディスカウント ストア	総合スーパー	
		19.0	17.2	21.8	
買物施設 にほしい 機能や付 随施設	1位	金融サービス機能	飲食サービス	飲食サービス	
		45.7	60.4	42.9	
	2位	飲食サービス	レジャー機能		
		37.8	47.6	42.9	
	3位	レジャー機能	金融サービス機能		
		22.8	22.6	28.2	

④ドラッグストア、コンビニエンスストア利用状況

(単位:%)

項 目・区 分			高麗地区	高麗川地区	高萩地区	
ドラッグストア	利用頻度	最も多い頻度 →「週に1日くらい」	60.9	62.0	60.9	
		次に多い頻度 →「週に2~3日」	20.3	19.6	15.4	
	購入商品	1位	日用雑貨	79.5	75.0	63.8
			医薬品	51.8	46.1	56.9
		2位	化粧品	20.5	化粧品/菓子類以 それぞれ20.4	24.6
	コンビニエンスストア	利用頻度	最も多い頻度 →「週に1日くらい」	38.0	33.7	41.1
次に多い頻度 →「週に2~3日」			15.3	16.6	12.5	
購入商品		1位	食料品	44.2	食料品 52.7	46.7
			弁当・総菜	39.5	37.3	31.4
		2位	公共料金の支払い	33.7	公共料金の支払い 23.6	公共料金の支払い 28.6
購入商品		3位	化粧品	20.5	化粧品/菓子類以 それぞれ20.4	24.6
	日用品		20.5	化粧品/菓子類以 それぞれ20.4	24.6	
	3位	公共料金の支払い	33.7	公共料金の支払い 23.6	公共料金の支払い 28.6	

⑤高齢化社会、少子化への対応

(単位:%)

項 目・区 分		高麗地区	高麗川地区	高萩地区
高齢化社会に 向けた要望	1位	配達サービス		
		59.1	56.0	51.5
	2位	商店への送迎バス	少量販売やバラ売	少量販売やバラ売
		37.1	26.5	39.4
3位	移動販売	商店への送迎バス	道路と店舗の段差	
	29.5	24.6	24.8	
子育て支援事業	認知度	41.9	42.2	52.9
	利用したい	30.4	36.7	44.7

⑥市内観光、レジャー施設の利用状況

(単位:%)

		高麗地区	高麗川地区	高萩地区
年1回 以上の 利用率	巾着田	77.9	76.3	69.3
	日和田山	44.9	43.9	27.1
	高麗川	60.7	51.3	45.3
	高麗神社、聖天院などの神社仏閣	85.5	80.4	72.6
	高麗石器時代住居跡などの史跡	15.2	13.6	11.0
	ふるさと歩道、武蔵自然歩道	22.7	12.7	11.2
	サイボク・まきばの湯	52.1	60.2	73.5

## 2. 調査地区の特徴

### ①高麗地区

項目	内 容
普段の買物行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買物頻度は、「週に2～3日」が50.0%、「ほとんど毎日」+「週4～5回」は3割</li> <li>・1日の買物予算は「2001円～4000円」が41.3%、「4001円～6000円」19.6%</li> <li>・買物時利用する交通手段は75.4%が自動車で、バス7.2%(他地区より若干高い)</li> <li>・買物時間帯は、平日「12時～18時」36.7%、「10時～12時」30.5% 土日は「12時～18時」49.6%で平日より午後型が多い</li> </ul>
通信販売の利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1位「雑誌・カタログ販売」62.5%、2位「インターネットショッピング」(55.7%)、「宅配サービス」(32.4%)、「テレフォンショッピング」30.7%</li> <li>・通販購入商品は、「日用・家庭雑貨」30.7%と「婦人服」29.7%</li> </ul>
市内商店の利用状況と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内商店の利用頻度は、「週に2～3日」が35.1%、「週に1回」が32.1%、市内商店を「ほとんど利用しない」約2割</li> <li>・市内商店を利用しない理由は、「交通の便が悪い」が61.5%で、次いで「一か所で買物がすまない」が約4割、「魅力ある商品が少ない」23.1%</li> </ul>
買物環境などへの要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>【買物環境への要望】「大型商業施設の設置」が44.6%、次いで「商店数をもっと増やす」33.8%</li> <li>【身近に欲しい施設】「総合スーパー」32.8%と「食品スーパー」28.4%</li> <li>【買物施設にほしい機能や付随施設】1位「金融サービス機能」45.7%、2位「飲食サービス」は4割程度(37.8%)</li> </ul>
ドラッグストア、コンビニエンスストアの利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ドラッグストア利用状況】利用頻度は、「週に1日くらい」が60.9%、購入商品は、「日用雑貨」79.5%、「医薬品」は51.8%、「化粧品」が20.5%</li> <li>【コンビニエンスストア利用状況】利用頻度は「週に1日くらい」が約4割(38.0%)、「週に2～3日」が15.3%、購入商品は「食料品(飲料含む)」44.2%、「弁当・総菜」は39.5%、「公共料金の支払い」は33.7%</li> </ul>
高齢化社会、少子化への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>【高齢化社会に向けた要望】1位「配達サービス」(59.1%)、2位の「商店への送迎バス」(37.1%)3位の「移動販売」(29.5%)</li> <li>【子育て支援事業】パパ・ママ応援ショップの認知度は41.9%、今後「利用したい」は30.4%</li> </ul>
観光地、レジャー施設(年1回以上利用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高麗地区所在の「高麗神社、聖天院などの神社仏閣」85.5%、「巾着田」77.9%と「高麗川」(60.7%)、「サイボク・まきばの湯」は高萩地区所在のため52.1%あるが他地区と比べ最も低い。「日和田山」(44.9%)、「ふるさと歩道、武蔵自然歩道」22.7%、「高麗石器時代住居跡」15.2%</li> </ul>
買物環境の現状と要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内ではほとんど買物をしていない。武蔵台地内のスーパーの撤退により、食料品・日用雑貨などの最寄品であっても、車やバスなど交通手段を使って高麗川地区か飯能市まで行かざるをえない状況である。買回品、専門品についても、市内より飯能市での買物率が高い</li> <li>・市内買物環境への一番の不満は「交通の便が悪い」ということで、「配達サービス」「商店への送迎バス」「移動販売」などへの要望が高く、2番目の不満は「一か所で買物がすまない」ことなどから、武蔵台地内のスーパー跡地の活用も視野に入れた「大型商業施設の設置」あるいは「商店数をもっと増やす」ことにより、歩いて行ける距離内で、最寄品、買回品の買物ができることを要望している</li> <li>・買物施設以外では、「金融サービス機能」への期待が高い</li> </ul>

## ②高麗川地区

項目	内 容
普段の買物行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買物頻度は、「週に2～3日」が47.5%、「ほとんど毎日」+「週4～5回」は約4割</li> <li>・1日の買物予算は「2001円～4000円」48.0%、「2000円以下」と「4001円～6000円」が約2割</li> <li>・買物時利用する交通手段は71.8%が自動車で、自転車16.0%</li> <li>・買物時間帯は、平日「12時～18時」35.5%、「10時～12時」32.0%、土日は「12時～18時」45.7%で平日より午後型が多い</li> </ul>
通信販売の利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「雑誌・カタログ販売」55.3%、「インターネットショッピング」50.3%、「テレフォンショッピング」27.8%</li> <li>・通販購入商品は、「一般食料品」「医薬品・化粧品」「日用・家庭雑貨」各2割前後</li> </ul>
市内商店の利用状況と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内商店の利用頻度は、「週に2～3日」が43.9%、「週に4～5回」と「ほとんど毎日」を合わせて3割以上、市内商店を「ほとんど利用しない」は1割未満(8.9%)</li> <li>・市内商店を利用しない理由は、1位「一か所で買物がすまない」(56.3%)、2位「価格が高い」(43.8%)と「品数が少ない」「閉店時間が早い」はそれぞれ25.0%</li> </ul>
買物環境などへの要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>【買物環境への要望】「大型商業施設の設置」が37.9%、「商店数をもっと増やす」32.2%、「閉店時間の延長」16.7%</li> <li>【身近に欲しい施設】「モール」36.8%、「総合スーパー」と「ディスカウントストア」が2割</li> <li>【買物施設にほしい機能や付随施設】「飲食サービス」60.4%、「レジヤーマ機能」47.6%、</li> </ul>
ドラッグストア、コンビニエンスストアの利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ドラッグストア利用状況】利用頻度は、「週に1日くらい」が最も多く62.0%、購入商品は、「日用雑貨」75.0%、「医薬品」46.1%、「化粧品」「菓子類以外の食料品」が2割</li> <li>【コンビニエンスストア利用状況】利用頻度は「週に1日くらい」は約3割、次いで「週に2～3日」16.6%、購入商品は1位「食料品(飲料含む)」が52.7%で他地区より高く、2位「弁当・総菜」(37.3%で高萩地区より高い)、「公共料金の支払い」が約2割(23.6%)</li> </ul>
高齢化社会、少子化への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>【高齢化社会に向けた要望】「配達サービス」56.0%、「少量販売やバラ売りなどの販売方法」と「商店への送迎バス」は2割</li> <li>【子育て支援事業】パパ・ママ応援ショップの認知度は42.2%、今後「利用したい」は36.7%</li> </ul>
観光地、レジャー施設(年1回以上の利用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「高麗神社、聖天院などの神社仏閣」80.4%、高麗地区内の「巾着田」76.3%と高麗地区同様多く、高萩地区の「サイボク・まきばの湯」も6割(60.2%)と高麗地区より高く、「高麗川」(51.3%)も高麗地区に次いで多く、「日和田山」(43.9%)も高麗地区同様4割強</li> </ul>
買物環境の現状と要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元々の中心市街地であることから、最寄品の地区内買物率は6割、高萩地区での買物率2割を合わせて8割は市内で買物している。しかし、買回品、専門品は3割程度を市内(高麗地区以外)で買物しているが、半数以上は鶴ヶ島市や川越市、飯能市に行っている</li> <li>・買物環境については、地区内でワンストップショッピングできる「モール」や「大型買物施設」の出店あるいは「商店数をもっと増やす」など商業集積への要望が高く、個別の小売業については、「閉店時間の延長」「ディスカウントストア」「少量販売やバラ売りなどの販売方法」「配達サービス」「商店への送迎バス」への要望も高い</li> <li>・「飲食サービス」への期待が特に高い</li> </ul>

### ③高萩地区

項目	内 容
普段の 買物行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買物頻度は、週に2～3日が48.3%、「ほとんど毎日」+「週4～5回」が4割</li> <li>・1日の買物予算は「2001円～4000円」が51.2%、「4001円～6000円」22.7%</li> <li>・買物時利用する交通手段は77.1%が自動車で、自転車14.7%</li> <li>・買物時間帯は、平日「12時～18時」42.3%で他地区より高く、次いで「10時～12時」33.3%、土日は「12時～18時」45.4%で平日と大きな差はない</li> </ul>
通信販売の 利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「雑誌・カタログ販売」58.1%、「インターネットショッピング」50.0%</li> <li>・通販購入商品は、1位「婦人服」(31.6%で高麗川地区より高い)、次いで「日用・家庭雑貨」「医薬品・化粧品」それぞれ25.0%</li> </ul>
市内商店の 利用状況と課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内商店の利用頻度は、「週に2～3日」が44.2%、次に「週に1回」(21.5%)、市内商店を「ほとんど利用しない」は約1割(11.6%)</li> <li>・市内商店を利用しない理由は、1位「一か所で買物がすまない」45.0%、2位「魅力ある商品が少ない」(40.0%)と3位「駐車場が少ない」「価格が高い」(それぞれ35.0%)</li> </ul>
買物環境 などへの 要望	<p>【買物環境への要望】「商店数をもっと増やす」31.0%、「大型商業施設の設置」30.4%、「閉店時間の延長」21.4%</p> <p>【身近に欲しい施設】1位「モール」31.2%、「ディスカウントストア」と「総合スーパー」は2割程度</p> <p>【買物施設にほしい機能や付随施設】「飲食サービス」と「レジャー機能」ともに42.9%</p>
ドラッグストア、コンビニエンスストアの利用	<p>【ドラッグストア利用状況】利用頻度は、「週に1日くらい」が最も多く60.9%、購入商品は、「日用雑貨」(63.8%)、「医薬品」は56.9%、「化粧品」(24.6%)</p> <p>【コンビニエンスストア利用状況】利用頻度は「週に1日くらい」(41.1%)、次いで「週に2～3日」12.5%、購入商品は「食料品(飲料含む)」が46.7%、「公共料金の支払い」(31.4%)</p>
高齢化社会、 少子化への 対応	<p>【高齢化社会に向けた要望】1位「配達サービス」51.5%、2位「少量販売やバラ売りなどの販売方法」(39.4%)、3位は「道路と店舗の段差解消などの安全対策」(24.8%)</p> <p>【子育て支援事業】パパ・ママ応援ショップの認知度は5割超(52.9%)く、今後「利用したい」も44.7%</p>
観光地、レジャー施設(年1回以上の利用)	<p>高萩地区にある「サイボク・まきばの湯」(73.5%で他地区より高い)と高麗地区内の「高麗神社、聖天院などの神社仏閣」(72.6%)が同程度、「巾着田」69.3%は7割、「高麗川」(45.3%)であるが、高麗地区内の施設はいずれも他地区より低い、「日和田山」(27.1%)は3割未満</p>
買物環境の 現状と要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最寄品の地区内買物率は5割強であり、高麗川地区での約1割と合わせて市内買物率は6割強であるが、約2割は鶴ヶ島市に買物に行っている。買回品、専門品についても、市内買物率は3割～4割で、6割上は自動車や交通機関を使って川越市、鶴ヶ島市、狭山市、坂戸市に買物に行っている</li> <li>・市内買物環境については、一か所で買物できるように「大型買物施設」、商業集積地としての「モール」への要望が高く、基本的な買物環境は充足していることから、「ディスカウントストア」や「魅力ある商品の品揃え」「閉店時間の延長」など小売業の対応やサービスの充実への要望が高い。また、「パパ・ママ応援ショップ」への利用意向が高く、「配達サービス」や「少量販売やバラ売りなどの販売方法」など、高齢化社会への対応より、子育て支援、少人数世帯対応という意味での要望が高い</li> <li>・「飲食サービス」と「レジャー機能」への期待が高い</li> </ul>

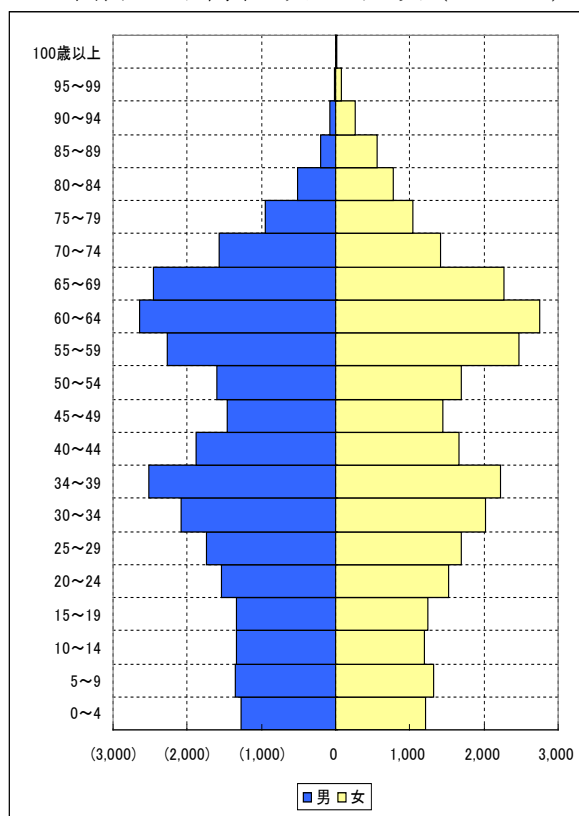
## 第6章 資料編

### 1. 日高市の人口と世帯

#### (1) 日高市全体

##### ① 人口・世帯

図表 6-1 日高市の人口ピラミッド(H21.4. 1)



図表 6-2 日高市の5歳階級別人口(H21.4. 1)

年齢	男	女	総数	構成比
0~4	1,279	1,220	2,499	4.33
5~9	1,351	1,317	2,668	4.63
10~14	1,339	1,197	2,536	4.40
年少人口計	3,969	3,734	7,703	13.36
15~19	1,334	1,236	2,570	4.46
20~24	1,543	1,529	3,072	5.33
25~29	1,743	1,689	3,432	5.95
30~34	2,087	2,016	4,103	7.12
34~39	2,511	2,221	4,732	8.21
40~44	1,876	1,658	3,534	6.13
45~49	1,458	1,452	2,910	5.05
50~54	1,607	1,701	3,308	5.74
55~59	2,267	2,465	4,732	8.21
60~64	2,640	2,746	5,386	9.34
生産年齢人口計	19,066	18,713	37,779	65.51
65~69	2,449	2,263	4,712	8.17
70~74	1,569	1,412	2,981	5.17
75~79	943	1,040	1,983	3.44
80~84	512	778	1,290	2.24
85~89	202	555	757	1.31
90~94	80	262	342	0.59
95~99	23	82	105	0.18
100歳以上	2	12	14	0.02
高齢人口計	5,780	6,404	12,184	21.13
総数	28,815	28,851	57,666	100

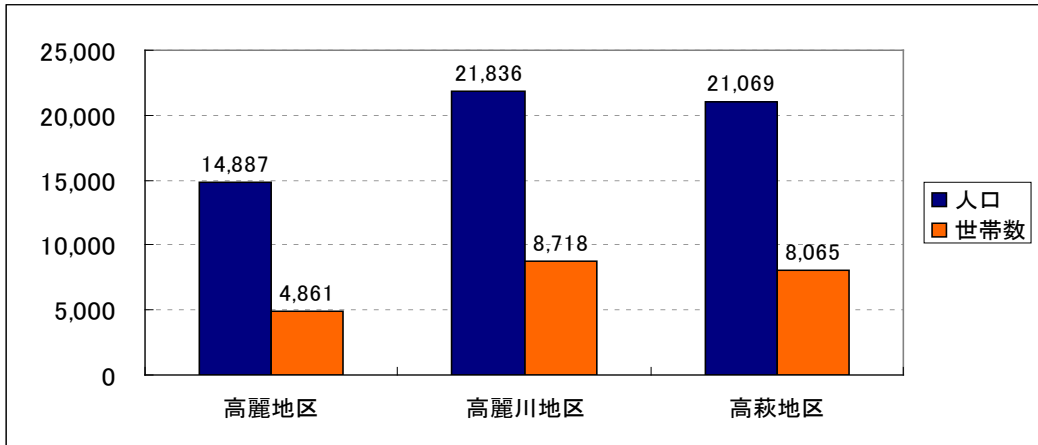
(単位: 人・%)

図表 6-3 日高市の総人口・世帯数推移(各年4月1日現在)

	面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数 (世帯)	総人口 (人)	人口対前年 増加率	1世帯あたり 人口	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
平成2年	47.48	14,882	52,589	1.9	3.53	1107.6
平成3年	47.48	15,323	53,284	1.3	3.48	1122.2
平成4年	47.48	15,746	54,031	1.4	3.43	1138.0
平成5年	47.48	16,172	54,698	1.2	3.38	1152.0
平成6年	47.48	16,610	55,337	1.2	3.33	1165.5
平成7年	47.48	16,964	55,537	0.4	3.27	1169.7
平成8年	47.50	17,213	55,500	△ 0.1	3.22	1168.4
平成9年	47.50	17,522	55,519	0.0	3.17	1168.8
平成10年	47.50	17,668	55,212	△ 0.6	3.12	1162.4
平成11年	47.50	17,901	55,060	△ 0.3	3.08	1159.2
平成12年	47.50	18,035	54,645	△ 0.8	3.03	1150.4
平成13年	47.50	18,253	54,412	△ 0.4	2.98	1145.5
平成14年	47.50	18,524	54,234	△ 0.3	2.93	1141.8
平成15年	47.50	18,865	54,332	0.2	2.88	1143.8
平成16年	47.50	19,161	54,348	0.0	2.84	1144.2
平成17年	47.50	19,480	54,404	0.1	2.79	1145.3
平成18年	47.50	19,912	54,901	0.9	2.76	1155.8
平成19年	47.50	20,568	55,725	1.5	2.71	1173.2
平成20年	47.50	21,280	56,663	1.7	2.66	1192.9
平成21年	47.50	21,894	57,287	1.1	2.62	1206.0

図表 6-4 日高市の居住地区別人口・世帯分布(H22.4. 1)

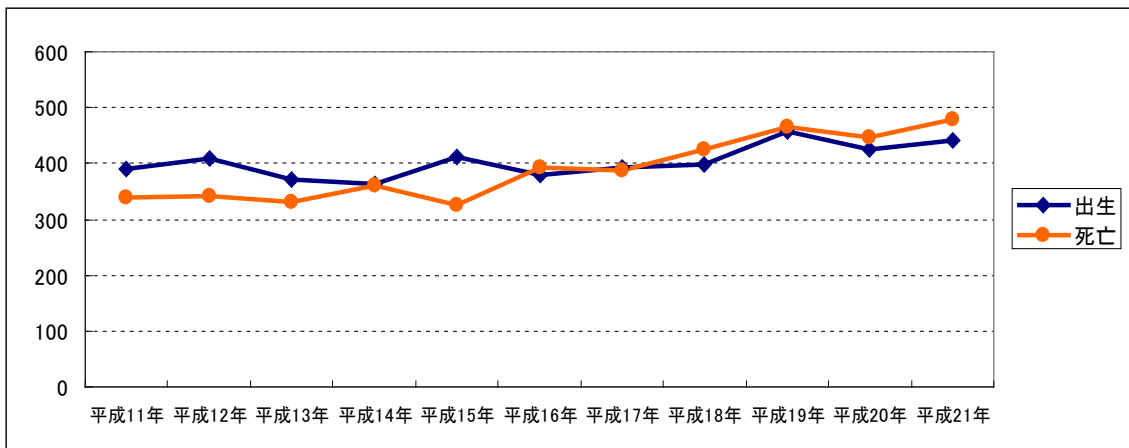
(単位:人・世帯)



②日高市の人口動態

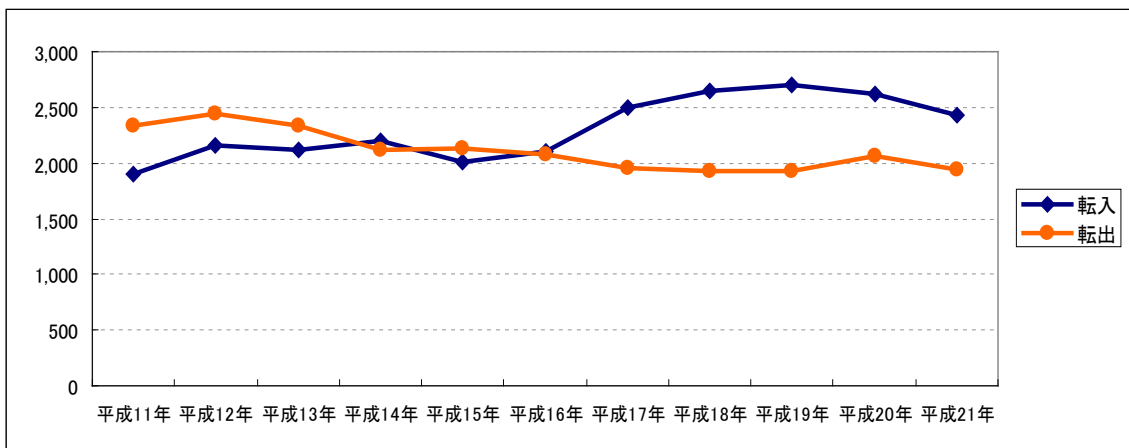
図表 6-5 自然動態

(単位:人)



図表 6-6 社会動態

(単位:人)





図表 6-7 日高市の人口動態推移(各年1月～12月)

(単位:人)

年次	自然動態			社会動態		
	出生	死亡	増加数	転入	転出	増加数
平成 11 年	390	340	50	1,903	2,332	△ 429
平成 12 年	410	342	68	2,163	2,445	△ 282
平成 13 年	371	330	41	2,121	2,341	△ 220
平成 14 年	363	360	3	2,205	2,116	89
平成 15 年	413	326	87	2,014	2,137	△ 123
平成 16 年	380	393	△ 13	2,105	2,078	27
平成 17 年	392	387	5	2,503	1,961	542
平成 18 年	398	424	△ 26	2,647	1,926	721
平成 19 年	457	466	△ 9	2,700	1,929	771
平成 20 年	424	446	△ 22	2,618	2,061	557
平成 21 年	442	479	△ 37	2,435	1,942	493

(注) 1.日高市全体の人口と世帯の図表(5-1から5-7)は「統計ひだか」より作成  
2.各地区の人口の図表(5-8、5-9)は、「統計ひだか」のデータから集計

## (2) 日高市各地区の人口

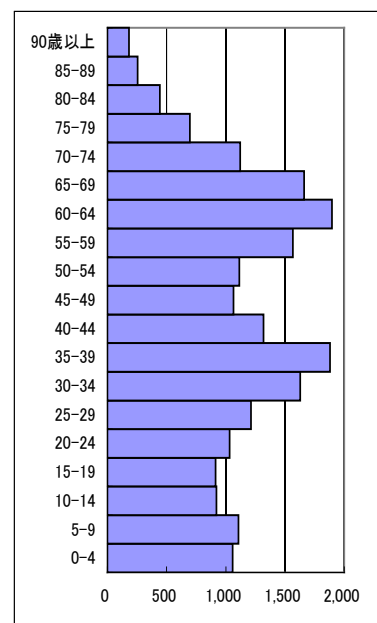
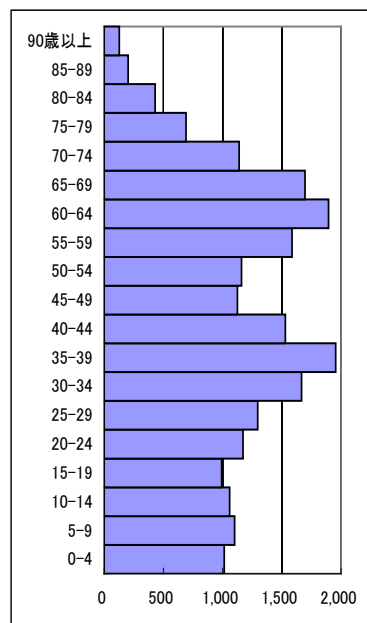
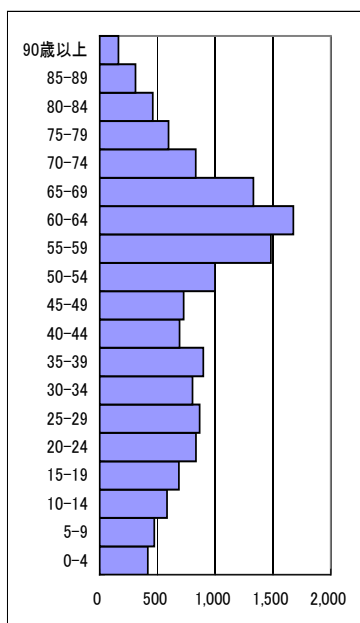
図表 6-8 居住地区別 5 歳階級別総人口

(単位:人・%)

年 齢	総数	構成比	高麗地区	構成比	高麗川地区	構成比	高萩地区	構成比
0-4	2,503	4.3	416	2.8	1,013	4.6	1,058	5.0
5-9	2,679	4.6	472	3.2	1,101	5.0	1,106	5.2
10-14	2,564	4.4	584	3.9	1,059	4.8	921	4.4
年少人口計	7,746	13.4	1,472	9.9	3,173	14.5	3,085	14.6
15-19	2,591	4.5	686	4.6	991	4.5	914	4.3
20-24	3,038	5.3	834	5.6	1,173	5.4	1,031	4.9
25-29	3,375	5.8	865	5.8	1,297	5.9	1,213	5.8
30-34	4,098	7.1	804	5.4	1,666	7.6	1,628	7.7
35-39	4,731	8.2	897	6.0	1,954	8.9	1,880	8.9
40-44	3,585	6.2	691	4.6	1,530	7.0	1,318	6.3
45-49	2,917	5.0	727	4.9	1,125	5.2	1,065	5.1
50-54	3,271	5.7	998	6.7	1,159	5.3	1,114	5.3
55-59	4,636	8.0	1,483	10.0	1,587	7.3	1,566	7.4
60-64	5,467	9.5	1,676	11.3	1,895	8.7	1,896	9.0
生産年齢人口計	37,709	65.2	9,661	64.9	14,377	65.8	13,625	64.7
65-69	4,686	8.1	1,330	8.9	1,696	7.8	1,660	7.9
70-74	3,092	5.4	832	5.6	1,139	5.2	1,121	5.3
75-79	1,984	3.4	596	4.0	691	3.2	697	3.3
80-84	1,333	2.3	460	3.1	430	2.0	443	2.1
85-89	769	1.3	311	2.1	203	0.9	255	1.2
90-	473	0.8	163	1.1	127	0.6	183	0.9
老齢人口計	12,337	21.3	3,692	24.8	4,286	19.6	4,359	20.7
総数	57,792	100.0	14,887	100.0	21,836	100.0	21,069	100.0

図表 6-9 人口ピラミッド(高麗地区、高麗川地区、高萩地区)  
(高麗地区)

(単位:人)  
(高麗川地区)  
(高萩地区)



## 2. アンケート調査票および市全体の調査結果

### 日高市消費動向調査

# お買物アンケート

#### アンケート調査へのご協力をお願い

市民の皆様には、日ごろから市制に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日高市では、市民のみなさまがどこで、どのような買物をするかという買物行動の実態や、買物についてのご希望等を把握し、市民のみなさまが求める商店街及び商店づくりなど、日高市の商業振興策を推進する上での基礎資料として活用することを目的に本調査を行うことにいたしました。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、アンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

今回のアンケートは、住民基本台帳から統計的手法(くじ引きのような方法で調査対象者を選ぶ方法)により無作為に抽出した世帯を対象としています。

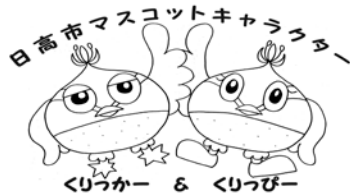
本アンケートは、日常のお買物をされる方に記入をお願いします。記入にあたっては、家事全般のこと(例えば、ご主人やお子様の買物など)を考えてご記入ください。平成22年7月1日現在の状況でお答えください。

質問への回答は、特に指示がない限り飛ばさず順番にすべてお答え願います。

調査の結果は集計し公表しますが、結果公表の際に、ご協力いただいた方のお名前や個人が特定できるようなデータは出しません。

お手数ですが、ご回答いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ、7月20日(火)までにポストへ投函願います。

同封いたしました筆記具は、ご査収ください。



平成22年7月

お問い合わせ

日高市役所 産業振興課 商工観光担当

住 所 日高市大字南平沢1020

電 話 042-989-2111

以下、調査票に記載の数値は、市全体の調査結果数値（単位：％）である。

<p>問1 お住まいはどちらですか。大字名の該当する番号に、1つだけ○をつけてください。</p>			<p>問2 主たる収入のある方のご職業は</p>																											
高麗地区	101.梅原	0.6	<table border="1"> <tr><td>1. お勤め(日高市内)</td><td>14.6</td></tr> <tr><td>2. お勤め(県内の日高市以外の市町村)</td><td>39.3</td></tr> <tr><td>3. お勤め(東京都23区内)</td><td>7.4</td></tr> <tr><td>4. お勤め(東京都23区以外の市町村)</td><td>6.2</td></tr> <tr><td>5. お勤め(埼玉県及び東京都以外の他府県)</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>6. 商工関係の自営業</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>7. 自由業</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>8. 農林水産業</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>9. その他</td><td>22.5</td></tr> </table>			1. お勤め(日高市内)	14.6	2. お勤め(県内の日高市以外の市町村)	39.3	3. お勤め(東京都23区内)	7.4	4. お勤め(東京都23区以外の市町村)	6.2	5. お勤め(埼玉県及び東京都以外の他府県)	2.8	6. 商工関係の自営業	3.6	7. 自由業	1.9	8. 農林水産業	1.7	9. その他	22.5							
	1. お勤め(日高市内)	14.6																												
	2. お勤め(県内の日高市以外の市町村)	39.3																												
	3. お勤め(東京都23区内)	7.4																												
	4. お勤め(東京都23区以外の市町村)	6.2																												
	5. お勤め(埼玉県及び東京都以外の他府県)	2.8																												
	6. 商工関係の自営業	3.6																												
	7. 自由業	1.9																												
	8. 農林水産業	1.7																												
	9. その他	22.5																												
	102.栗坪	2.4	<p>問3 主に買物される方の年齢は</p> <table border="1"> <tr><td>1. 20-24歳</td><td>0.4</td><td>7. 50-54歳</td><td>9.1</td></tr> <tr><td>2. 25-29歳</td><td>7.7</td><td>8. 55-59歳</td><td>13.2</td></tr> <tr><td>3. 30-34歳</td><td>8.3</td><td>9. 60-64歳</td><td>17.1</td></tr> <tr><td>4. 35-39歳</td><td>9.8</td><td>10. 65-69歳</td><td>10.6</td></tr> <tr><td>5. 40-44歳</td><td>7.9</td><td>11. 70-74歳</td><td>7.9</td></tr> <tr><td>6. 45-49歳</td><td>4.5</td><td>12. 75歳以上</td><td>3.5</td></tr> </table>			1. 20-24歳	0.4	7. 50-54歳	9.1	2. 25-29歳	7.7	8. 55-59歳	13.2	3. 30-34歳	8.3	9. 60-64歳	17.1	4. 35-39歳	9.8	10. 65-69歳	10.6	5. 40-44歳	7.9	11. 70-74歳	7.9	6. 45-49歳	4.5	12. 75歳以上	3.5	
	1. 20-24歳	0.4				7. 50-54歳	9.1																							
2. 25-29歳	7.7	8. 55-59歳				13.2																								
3. 30-34歳	8.3	9. 60-64歳				17.1																								
4. 35-39歳	9.8	10. 65-69歳				10.6																								
5. 40-44歳	7.9	11. 70-74歳				7.9																								
6. 45-49歳	4.5	12. 75歳以上				3.5																								
103.楡木	0.8																													
104.新堀	3.7																													
105.高岡	0.2																													
106.清流	0.0																													
107.高麗本郷	1.4																													
108.台	0.8																													
109.久保	0.6																													
28.0	110.横手	1.0																												
	111.武蔵台1~7	12.4																												
	112.横手1・2	4.1																												
高麗川地区	201.原宿	10.8	<p>問4 主に買物される方の職業は</p> <table border="1"> <tr><td>1. 有給の仕事(常勤・パート等)</td><td>46.6</td></tr> <tr><td>2. 有給の仕事には就いていない(専業主婦など)</td><td>53.4</td></tr> </table>			1. 有給の仕事(常勤・パート等)	46.6	2. 有給の仕事には就いていない(専業主婦など)	53.4																					
	1. 有給の仕事(常勤・パート等)	46.6																												
	2. 有給の仕事には就いていない(専業主婦など)	53.4																												
	202.鹿山	3.4																												
	203.上鹿山	4.7																												
	204.中鹿山	3.2																												
	205.下鹿山	6.7																												
	206.猿田	1.4																												
	207.野々宮	0.6																												
	208.南平沢	2.8																												
	209.北平沢	1.0																												
	210.田波目	1.0																												
	36.9	211.山根				0.2																								
	212.新堀新田	0.4																												
	213.旭ヶ丘(高麗川)	0.6																												
高萩地区	301.高萩	14.8	<p>問5 普段買物される回数は</p> <table border="1"> <tr><td>1. ほとんど毎日</td><td>17.1</td><td>4. 週に1日くらい</td><td>12.8</td></tr> <tr><td>2. 週に4~5日</td><td>20.6</td><td>5. その他(月に数日程度)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>3. 週に2~3日</td><td>48.5</td><td></td><td></td></tr> </table>			1. ほとんど毎日	17.1	4. 週に1日くらい	12.8	2. 週に4~5日	20.6	5. その他(月に数日程度)	1.0	3. 週に2~3日	48.5															
	1. ほとんど毎日	17.1				4. 週に1日くらい	12.8																							
	2. 週に4~5日	20.6				5. その他(月に数日程度)	1.0																							
	3. 週に2~3日	48.5																												
	302.高萩東1~3	5.1																												
	303.下大谷沢	0.8																												
	304.大谷沢	0.6																												
	305.田木	0.6																												
	306.高富	0.4																												
	307.馬引沢	0.2																												
	308.中沢	1.6																												
	309.女影	2.0																												
	310.女影新田	0.0																												
	35.1	311.駒寺野新田				1.6																								
	312.森戸新田	1.4																												
	313.下高萩新田	1.2																												
	314.旭ヶ丘(高萩)	4.7																												
<p>問6 1日の買物の予算は</p> <table border="1"> <tr><td>1. 2000円以下</td><td>20.9</td><td>4. 6001円~8000円</td><td>4.7</td></tr> <tr><td>2. 2001円~4000円</td><td>47.2</td><td>5. 8001円~10000円</td><td>4.3</td></tr> <tr><td>3. 4001円~6000円</td><td>20.9</td><td>6. 10001円以上</td><td>2.0</td></tr> </table>			1. 2000円以下	20.9	4. 6001円~8000円	4.7	2. 2001円~4000円	47.2	5. 8001円~10000円	4.3	3. 4001円~6000円	20.9	6. 10001円以上	2.0																
1. 2000円以下	20.9	4. 6001円~8000円	4.7																											
2. 2001円~4000円	47.2	5. 8001円~10000円	4.3																											
3. 4001円~6000円	20.9	6. 10001円以上	2.0																											
<p>問7 普段の買物に利用する交通手段は</p> <table border="1"> <tr><td>1. 徒歩</td><td>5.7</td><td>5. 電車</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>2. 自転車</td><td>13.3</td><td>6. バス</td><td>2.2</td></tr> <tr><td>3. バイク</td><td>1.8</td><td>7. タクシー</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>4. 自動車</td><td>74.6</td><td>8. その他( )</td><td>0.4</td></tr> </table>			1. 徒歩	5.7	5. 電車	1.8	2. 自転車	13.3	6. バス	2.2	3. バイク	1.8	7. タクシー	0.0	4. 自動車	74.6	8. その他( )	0.4												
1. 徒歩	5.7	5. 電車	1.8																											
2. 自転車	13.3	6. バス	2.2																											
3. バイク	1.8	7. タクシー	0.0																											
4. 自動車	74.6	8. その他( )	0.4																											
<p>問8 買物の時間帯は (①平日、②土日それぞれお答えください)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">①平日</th> <th colspan="2">②土日(祝日を含む)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1. 7~10時</td><td>0.0</td><td>1. 7~10時</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>2. 10~12時</td><td>32.1</td><td>2. 10~12時</td><td>25.9</td></tr> <tr><td>3. 12~18時</td><td>38.2</td><td>3. 12~18時</td><td>46.7</td></tr> <tr><td>4. 18~20時</td><td>16.5</td><td>4. 18~20時</td><td>7.6</td></tr> <tr><td>5. 20~翌7時</td><td>1.5</td><td>5. 20~翌7時</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>6. 不定</td><td>11.8</td><td>6. 不定</td><td>17.6</td></tr> </tbody> </table>			①平日		②土日(祝日を含む)		1. 7~10時	0.0	1. 7~10時	1.8	2. 10~12時	32.1	2. 10~12時	25.9	3. 12~18時	38.2	3. 12~18時	46.7	4. 18~20時	16.5	4. 18~20時	7.6	5. 20~翌7時	1.5	5. 20~翌7時	0.5	6. 不定	11.8	6. 不定	17.6
①平日		②土日(祝日を含む)																												
1. 7~10時	0.0	1. 7~10時	1.8																											
2. 10~12時	32.1	2. 10~12時	25.9																											
3. 12~18時	38.2	3. 12~18時	46.7																											
4. 18~20時	16.5	4. 18~20時	7.6																											
5. 20~翌7時	1.5	5. 20~翌7時	0.5																											
6. 不定	11.8	6. 不定	17.6																											
1																														

問9 お宅では、下記のA群～E群の品物を、普段どこにあるお店で買物されますか。  
 また、下のF群のような場合には、主にどこにあるお店や施設を利用されますか。  
 買物品目ごとに、右下の「買物場所(商業施設・商店等)」の表から、  
 1番多く利用する買物場所と、2番目に利用する買物場所を、それぞれ1つずつ選んでその番号を  
 回答欄にご記入ください。  
 普段買わない品物については、記入する必要はありません。

品物一覧(買物品目)		回答欄		買物場所(商業施設・商店等)		
		1番多く 利用する 買物場 所	2番目に 利用する 買物場 所			
		↓	↓			
記載例	1. 肉・魚・野菜・果物	6	7	高麗地区	1. 高麗駅周辺の商店	
	8. 婦人・子供服	28	35			2. ティーマート西武日高店
A群	1 肉・魚・野菜・果物			高麗川地区	3. 高麗地区のドラッグストア	
	2 一般飲食品(生鮮食料品以外)				4. 高麗地区のコンビニ	
	3 金物・陶磁器				5. その他高麗地区の商店	
	4 日用・家庭雑貨				6. ファミリーまるひろ日高店	
B群	5 呉服・帯				7. ヤオコー高麗川店	
	6 寝具				8. オザム高麗川店	
	7 紳士服				9. ピバホーム日高店	
	8 婦人・子供服				10. ファッションセンターしまむら高麗川店	
C群	9 男女洋品(帽子・ハンカチ等)				日高市内	11. ドラッグストアバイゴー日高こま川店
	10 下着・肌着					12. ドラッグストアバイゴー日高原宿店
D群	11 靴・はきもの					13. ウエルシア関東日高高麗川店
	12 かばん・ハンドバッグ					14. ドラッグJP日高店
E群	13 家具・インテリア			15. JAいるま野日高中央直売所		
	14 家庭用電化製品			16. 高麗川地区のコンビニ		
	15 自転車			17. その他高麗川地区の商店		
F群	16 時計・メガネ・コンタクトレンズ			高萩地区		18. ベイシアひだかモール店
	17 医薬・化粧品					19. エコスたいらや高萩店
	18 書籍・文房具					20. ベイシア電器ひだかモール店
	19 楽器・CD				21. ファッションセンターしまむら旭ヶ丘店	
日高市以外	20 玩具				高萩地区	22. ドラッグストアバイゴー日高高萩店
	21 スポーツ用品					23. JAいるま野高萩南農産物直売所
県内	22 花木・園芸・生花					24. サイボク
	23 家族で買物を楽しむ			25. ザ・ダイソー日高高萩店		
県外	24 買物を兼ねたレクリエーション			26. 高萩地区のコンビニ		
	25 新しい流行を知る			27. その他高萩地区の商店		
	26 サービス(理美容・旅行会社等)の利用			28. 飯能市		
	27 病院の利用			29. 川越市		
	28 塾・おけいこごと等の利用			30. 狭山市		
				31. 入間市		
			32. 坂戸市			
			33. 鶴ヶ島市			
			34. その他県内市町村			
			35. 池袋・新宿など都心部			
			36. その他東京都内			
			37. 東京以外の県外都市			
			38. 通信販売(テレビ・カタログ、ネット等)			

(注)問9の総括数値は94～95ページに掲載

問10 商品購入に通信販売を利用していますか。

利用する媒体ごとに利用頻度をお答えください。(媒体ごとに1つだけ○)

	利用している			利用していない	
	月1回以上	2ヶ月に1回程度	半年に1回程度	今後は利用したい	今後も利用しない
a. テレフォンショッピング(テレビ・ラジオ)	1.6	2.6	25.5	13.2	57.1
b. インターネットショッピング	14.7	16.2	20.8	10.0	38.3
c. 新聞・雑誌・カタログ販売	9.3	9.1	39.9	9.8	32.0
d. 共同購入(生協等が行う)	13.7	0.6	1.7	7.0	77.0
e. 宅配サービス(生協等が行う)	25.1	0.8	1.1	12.4	60.6

問11 通信販売ではどんな商品を購入していますか。次の中から主なもの3つ以内を選び、該当する番号に

○をつけてください。

1. 肉・魚・野菜・果物	14.9	7. 婦人服	26.5	13. 家具・インテリア	13.3	19. 楽器・CD	8.5
2. 一般飲食物品	15.4	8. ベビー・子供服	9.5	14. 家庭用電化製品	13.3	20. 玩具	4.5
3. 日用・家庭雑貨	25.2	9. 洋品雑貨	8.8	15. 自転車	0.0	21. スポーツ用品	5.0
4. 呉服・帯等	0.0	10. 下着・肌着	12.7	16. 時計・メガネ	1.6	22. 花木・園芸・生花	4.0
5. 寝具	6.1	11. 靴・履物	5.3	17. 医療品・化粧品	24.4	23. その他	
6. 紳士服	3.7	12. カバン・ハンドバッグ	6.1	18. 書籍・文具	14.9	( )	4.0

問12 日高市内の商店で週に何回くらい買物をしますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

1. ほとんど毎日	11.1	→問14へ	3. 週に2~3回	41.6	→問14へ	5. ほとんど利用しない	12.8	→問13へ
2. 週に4~5回	12.6	→問14へ	4. 週に1回	22.0	→問14へ			

問13は【問12で「5. ほとんど利用しない」を選んだ方のみ記入してください。】

問13 ほとんど利用しない理由は何ですか。次の中から主なもの3つ以内を選び、該当する番号に○をつけてください。

1. 魅力ある商品が少ない	25.8	6. 品数が少ない	16.1	11. 閉店時間が早い	8.1
2. 品質・鮮度がよくない	11.3	7. 価格が高い	25.8	12. 駐車場がない	16.1
3. 商品情報がとぼしい	3.2	8. 接客態度がよくない	1.6	13. 交通の便がよくない	30.6
4. 一か所で買物がすまない	45.2	9. 店に入りにくい	8.1	14. その他	
5. 商店が集積していない	9.7	10. 店に清潔感がない	0.0	( )	17.7

ここからはすべての方がお答えください。

問14 日高市の買物環境をより魅力的にするためには何が重要だと思いますか。次の中から主なものを2つ以内を選び、該当する番号に○をつけてください。

1. 豊かな生活が送れる商品情報の提供(例えば、商品のユニークな使い方や生活を便利にする商品等の紹介など)	12.3	6. 閉店時間の延長	16.5
2. 商店数をもっと増やす	32.2	7. 催事やイベントなどの積極実施	14.0
3. 大型商業施設の設置	37.1	8. 公共的施設の設置 (コミュニティセンター、金融機関等)	16.1
4. 街路灯やカラー舗装などの環境整備	12.5	9. その他	
5. 駐車場・駐輪場の充実	14.2	( )	9.1

問15 身近にあればよいと思う買物施設は何ですか。次の中から2つ以内を選び、該当する番号に○をつけてください。

1. 一般の商店	11.1	8. ディスカウントストア(例:ロチャース等)	17.6
2. JAの直売所	10.9	9. 郊外型専門店(例:ヤマダ電器、トイザラス等)	9.6
3. 百貨店(ベベ、アトレなども含む)	9.2	10. ドラッグストア(例:ハイゴー等)	3.8
4. モール(例:ワカバウォーク、三井アウトレットモール等)	29.9	11. コンビニエンスストア	9.2
5. 総合スーパー(例:イトーヨーカドー等)	26.2	12. 100円ショップ	7.5
6. 食品スーパー(例:ヤオコー、ベイシア等)	16.9	13. リサイクルショップ	6.3
7. ホームセンター(例:ビバホーム等)	11.1	14. その他( )	7.1

問16 買物施設にほしい機能や付随施設は何ですか。次の中から2つ以内を選び、該当する番号に○をつけてください。

1. 飲食サービス(レストラン街等)	47.8	7. 医療施設(歯科医院等)	8.6
2. 写真現像取次サービス	2.4	8. 金融サービス機能(現金自動預払機)	31.1
3. 理美容サービス(ヘアサロン等)	3.1	9. 宅配サービス取次	5.3
4. クリーニング取次サービス	3.5	10. 託児サービス	4.6
5. 健康増進機能(会員制スポーツクラブ等)	12.3	11. 公共サービス機能(市役所の出張所等)	15.2
6. レジャー機能(映画館、ボウリング場等)	39.0	12. その他( )	3.3

問17 ドラッグストアを週に何日くらい利用していますか。また、どのような商品を購入していますか。

①利用頻度は(○は一つだけ) ②(【①で1.~4.とお答えの方】どんな商品を購入していますか(主なものを2つ以内に○))

1.ほとんど毎日	0.4	1.医薬品	51.3	4.菓子類	6.9	7.乳幼児用品	7.4
2.週に4~5日	2.4	2.化粧品	21.8	5.菓子類以外の食料品(飲料含む)		8.その他	
3.週に2~3日	18.3	3.日用雑貨	72.8	6.介護関連用品・サービス	15.0	( )	0.8
4.週に1日くらい	61.3				1.5		
5.ほとんど利用しない	17.9						

問18 コンビニエンスストアを週に何日くらい利用していますか。また、どのような商品を購入していますか。

①利用頻度は(○は一つだけ) ②(【①で1.~4.とお答えの方】どんな商品を購入していますか(主なものを2つ以内に○))

1.ほとんど毎日	4.1	1.食料品(飲料含む)	48.2	6.雑誌・書籍	11.6	11.映画などのチケット購入	2.0
2.週に4~5日	6.0	2.菓子類	15.0	7.医薬品・化粧品	0.3	12.通販等の注文品の受け取り	0.7
3.週に2~3日	14.8	3.弁当・総菜	34.9	8.金融サービス	11.3	13.宅配便(郵便小包含む)発送	3.7
4.週に1日くらい	37.4	4.酒類	4.7	9.公共料金等の支払い	29.2	14.その他( )	4.3
5.ほとんど利用しない	37.7	5.その他食料品(飲料含む)	6.0	10.コピーFAXサービス	2.3		

問19 高齢化社会への商店の取組みについて、何に力を入れるべきだと思いますか。

次の中から2つ以内を選び、該当する番号に○をつけてください。

1. 配達サービス	55.3	5. 陳列方法や値札の大きさなど、店内の改善	6.8
2. 移動販売	22.0	6. 道路と店舗の段差解消などの安全対策	21.0
3. 商店への送迎バス	27.3	7. 高齢者との交流・コミュニケーション機会の提供	12.3
4. 少量販売やバラ売りなどの販売方法	36.0	8. その他( )	2.5

問20 埼玉県では、子育て支援事業の一つとして、県内全域で「パパ・ママ応援ショップ事業」を展開しています。子育て家庭が「パパ・ママ応援ショップ」を利用する際に「優待カード」を提示すると、協賛店舗が設定したポイントやスタンプ等の優遇あるいは割引などの特典を受けられます。この優待カードは、中学修了までの子どもを持つ家庭や出産予定家庭に配布されます。このような「パパ・ママ応援ショップ」についてご存知ですか。

1. 利用したことがある	25.1	2. 知っているが利用したことはない	20.7	3. 知らなかった	54.2
--------------	------	--------------------	------	-----------	------

問21 今後「パパママ応援ショップ」を利用したいと思いますか

1. 利用したい	37.9	2. 特に利用したいとは思わない	26.4	3. よくわからない	35.7
----------	------	------------------	------	------------	------

問22 日高市内の観光地やレジャー施設を利用されていますか。それぞれについて頻度をお答えください。

(○はそれぞれ1つだけ)

	利用している				利用していない	
	月1回以上	2ヶ月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	今後は利用したい	今後も利用しない
a. 巾着田	6.0	3.3	20.7	44.3	14.5	11.1
b. 日和田山	2.9	2.9	5.4	22.9	32.0	33.9
c. 高麗川	6.4	4.6	14.2	26.9	24.7	23.2
d. 高麗神社、聖天院などの神社仏閣	3.4	5.4	22.0	48.3	7.3	13.6
e. 高麗石器時代住居跡などの史跡	0.3	0.5	2.3	10.3	34.8	51.9
f. ふるさと歩道、武蔵自然歩道など	2.5	1.5	4.4	6.7	51.7	33.3
g. サイボク・まきばの湯	4.3	13.4	21.4	23.5	21.4	15.9

問23 日高市内の観光地、施設やレジャー施設について、「こういうものがあつたらいい」とか、「こうなっているとっと利用しやすい」と思われることがありましたら、ご意見、ご感想をお書きください。

問24 日高市内でのお買い物に関してのご意見、ご要望をご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。



図表 6-10-① 買物場所別・商品群別吸引率(A群～D群)

買物場所		A 群					B 群							C 群			D 群			
		生鮮食料品	生鮮食料品以外の食料品	金物・陶磁器	日用・家庭雑貨	A群計	呉服・帯	寝具	紳士服	婦人・子供服	男女洋品(帽子・ハンカチ等)	下着・肌着	B群計	靴・はきもの	かばん・ハンドバッグ	C群計	家具・インテリア	家庭用電化製品	自転車	D群計
日高市内	高麗地区	0.9	1.1	0.0	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.3
	高麗川地区	40.5	38.2	23.3	34.9	35.3	4.3	15.8	8.8	17.1	24.1	28.2	18.6	8.5	6.4	7.6	1.8	7.3	22.3	9.1
	高萩地区	33.9	37.5	14.9	25.5	29.3	8.5	18.3	13.1	17.6	26.1	28.9	20.6	14.5	10.8	12.9	4.8	45.1	2.4	22.5
	日高市内(地区不明)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市内計		75.3	76.9	38.2	60.8	65.3	12.8	34.1	21.9	34.7	50.2	57.0	39.2	23.1	17.2	20.5	6.6	53.1	24.8	32.0
日高市以外県内	飯能市	12.8	12.6	16.0	14.6	13.8	24.5	9.7	23.2	14.4	13.2	14.3	15.5	15.3	11.1	13.5	7.0	4.8	15.5	8.0
	川越市	1.3	1.6	3.5	0.7	1.6	25.5	4.7	7.8	8.0	7.8	5.1	7.6	13.5	13.5	13.5	4.0	1.0	2.4	2.3
	狭山市	2.3	2.0	3.5	2.7	2.6	5.3	1.8	4.9	4.3	2.0	4.4	3.7	6.5	2.4	4.7	1.5	2.8	4.9	2.9
	入間市	0.9	0.7	3.5	1.4	1.4	4.3	5.7	7.8	8.0	4.4	3.2	5.7	8.8	7.1	8.1	5.1	1.8	4.4	3.4
	坂戸市	0.2	0.2	1.7	0.9	0.7	1.1	6.5	9.2	2.9	1.7	1.6	3.9	3.4	1.4	2.5	9.9	21.7	3.9	13.8
	鶴ヶ島市	4.5	3.6	26.7	15.7	11.2	1.1	16.8	3.3	3.2	1.7	1.2	4.5	3.9	3.0	3.5	37.7	6.0	34.5	22.6
	その他県内市町村	0.2	0.2	2.4	1.1	0.9	7.4	3.9	5.9	8.8	5.4	3.9	5.7	7.8	10.1	8.8	10.3	3.5	6.3	6.3
日高市以外県内計		22.2	20.9	57.3	37.1	32.0	69.1	49.1	62.1	49.6	36.3	33.7	46.6	59.1	48.6	54.5	75.5	41.6	71.8	59.2
県外	池袋・新宿など都心部	0.0	0.0	1.4	0.2	0.3	8.5	2.9	5.9	5.9	6.4	1.8	4.7	7.3	16.2	11.1	2.6	1.3	0.5	1.5
	その他東京都内	0.4	0.4	2.1	0.9	0.9	7.4	1.8	5.9	4.0	3.4	2.8	3.8	5.2	7.8	6.3	5.5	0.8	1.0	2.3
	東京以外の県外都市	0.4	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.4	0.7	0.8	0.7	0.5	0.6	0.8	1.4	1.0	0.7	0.3	0.5	0.5
	通信販売	1.7	1.6	1.0	0.9	1.3	2.1	11.8	3.6	5.1	3.1	4.2	5.2	4.7	8.8	6.5	9.2	3.0	1.5	4.6
県外計		2.6	2.2	4.5	2.1	2.7	18.1	16.8	16.0	15.7	13.6	9.2	14.1	17.9	34.1	24.9	17.9	5.3	3.4	8.8
市外計		24.7	23.1	61.8	39.2	34.7	87.2	65.9	78.1	65.3	49.8	43.0	60.8	76.9	82.8	79.5	93.4	46.9	75.2	68.0

図表 6-10-② 買物場所別・商品群別吸引率(E群～F群)

買物場所		E 群								商品総合	F 群					
		時計・メガネ・コンタクトレンズ	医薬・化粧品	書籍・文房具	楽器・CD	玩具	スポーツ用品	花木・園芸・生花	E群計		家族で買物を楽しむ	買物兼レクリエーション	新しい流行を知る	理美容・旅行会社等	病院	塾・おけいごと等
日高市内	高麗地区	0.3	2.0	4.4	0.0	0.0	0.0	1.1	1.4	0.6	0.0	0.0	0.0	6.8	10.0	5.8
	高麗川地区	19.3	44.4	32.5	32.9	3.3	4.8	32.9	27.3	22.8	5.3	1.3	2.3	16.4	17.2	26.4
	高萩地区	9.6	21.0	15.6	5.1	26.7	21.8	4.5	14.4	20.3	22.8	9.8	2.8	11.8	7.2	10.7
	日高市内(地区不明)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	9.1
市内計		29.3	67.4	52.5	38.0	30.0	26.6	38.5	43.1	43.7	28.1	11.2	5.1	35.0	41.6	52.1
日高市以外県内	飯能市	23.5	11.9	13.3	11.1	13.9	9.6	11.5	13.7	13.4	9.1	4.9	3.3	17.0	13.4	14.0
	川越市	8.7	3.2	8.6	12.5	6.7	12.2	4.8	7.5	6.1	9.5	7.6	10.2	13.3	7.5	8.3
	狭山市	2.9	1.7	3.1	3.2	4.4	3.1	3.4	3.0	3.2	4.2	6.3	0.5	5.3	2.8	2.5
	入間市	5.1	0.7	2.2	3.7	22.8	7.0	0.6	4.6	4.3	14.4	15.2	4.7	3.4	2.5	1.7
	坂戸市	6.1	0.5	1.4	1.4	1.7	13.1	1.4	3.3	4.1	2.1	3.1	0.5	3.7	1.6	0.0
	鶴ヶ島市	6.8	4.2	4.7	4.2	6.1	7.0	34.8	10.5	9.9	8.1	6.7	0.0	5.6	4.1	2.5
	その他県内市町村	5.5	2.2	2.5	6.0	5.0	8.3	2.8	4.2	4.5	9.1	15.6	14.4	8.7	22.5	10.7
日高市以外県内計		58.5	24.4	35.8	42.1	60.6	60.3	59.3	46.6	45.6	56.5	59.4	33.5	57.0	54.4	39.7
県外	池袋・新宿など都心部	5.1	1.5	3.9	6.0	1.1	5.7	0.0	3.1	3.4	5.3	10.7	25.1	2.8	0.6	3.3
	その他東京都内	4.2	1.0	3.3	4.2	3.3	3.1	0.8	2.6	2.8	8.8	12.9	10.7	2.8	2.5	3.3
	東京以外の県外都市	0.3	0.0	0.3	0.5	0.0	0.4	0.3	0.2	0.4	1.4	5.8	0.9	0.9	0.9	0.8
	通信販売	2.6	5.7	4.2	9.3	5.0	3.9	1.1	4.3	4.1	0.0	0.0	24.7	1.5	0.0	0.8
県外計		12.2	8.1	11.7	19.9	9.4	13.1	2.2	10.3	10.7	15.4	29.5	61.4	8.0	4.1	8.3
市外計		70.7	32.6	47.5	62.0	70.0	73.4	61.5	56.9	56.3	71.9	88.8	94.9	65.0	58.4	47.9